

3. 外国語

英語

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
31AA012	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	月5	1C505	廣瀬 幸生	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	人文・文化学群A組1班対象 G科目
31AA022	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	月5	1B408	金谷 優	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	人文・文化学群 A 組 2班対象 G科目
31AA042	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	火5	共同利用棟 A103	宮腰 幸一	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	人文・文化学群 B 組 1班対象 G科目
31AA052	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	火5	CA413	西牧 和也	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	人文・文化学群 B 組 2班対象 G科目
31AA062	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	火5	1B202	柳田 優子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	人文・文化学群 C 組 1班対象 G科目
31AA072	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	火5	2B409	中田 元子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	人文・文化学群 C 組 2班対象 G科目
31AB012	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	月4	1C406	廣瀬 幸生	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	社会・国際学群 A 組 1班対象 G科目
31AB022	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	月4	1B208	西牧 和也	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	社会・国際学群 A 組 2班対象 G科目
31AB032	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	月4	1B308	金谷 優	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	社会・国際学群 B組1班 対象 G科目
31AB042	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	月4	共同利用棟 A103	野川 健一郎	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	社会・国際学群 B 組 2班対象 G科目
31AB052	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	月4	1C505	磯崎 聡子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	社会・国際学群 C 組 対象 G科目
31AC012	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	月4	1C305	竹谷 悦子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	人間学群 A 組対象 G科目
31AC022	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	月4	3A416	神谷 昇	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	人間学群 B 組対象 G科目
31AC032	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	月4	CA410	山村 崇斗	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	人間学群 C 組対象 G科目
31AE012	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	木3	1B302	馬籠 清子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	生命環境(生物、資源) A 組1班対象 G科目
31AE022	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	木3	2B409	吉原 ゆかり	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	生命環境(生物、資源) A 組2班対象 G科目
31AE032	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	木3	共同利用棟 A102	大澤 舞	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	生命環境(生物、資源) B 組1班対象 G科目
31AE042	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	木3	CA410	磯崎 聡子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	生命環境(生物、資源) B 組2班対象 G科目
31AE052	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	木3	CA304	長谷部 郁子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	生命環境(生物、資源) C組1班 対象 G科目
31AE062	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	木3	CA309	福井 龍太	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	生命環境(生物、資源) C 組2班対象 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
31AF012	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	火2	1B208	佐野 隆弥	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学)A組1班対象 G科目
31AF022	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	火2	共同利用棟 A102	宮腰 幸一	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学)A組2班対象 G科目
31AF032	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	火2	CA314	福田 有美	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学)B組1班対象 G科目
31AF042	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	火2	1B308	和田 尚明	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学)B組2班対象 G科目
31AF052	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	火2	CA310	西牧 和也	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学)C組対象 G科目
31AG012	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	木2	CA309	大澤 舞	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	理工(応理、エシス、社工)A組1班対象 G科目
31AG022	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	木2	1B308	齋藤 一	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	理工(応理、エシス、社工)A組2班対象 G科目
31AG032	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	木2	共同利用棟 A102	河田 英介	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	理工(応理、エシス、社工)B組1班対象 G科目
31AG042	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	木2	CA507	福井 龍太	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	理工(応理、エシス、社工)B組2班対象 G科目
31AG052	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	木2	CA410	磯崎 聡子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	理工(応理、エシス、社工)B組3班対象 G科目
31AG062	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	木2	1B208	加賀 信広	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	理工(応理、エシス、社工)B組4班対象 G科目
31AG072	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	月3	1B208	西牧 和也	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	理工(応理、エシス、社工)B組5班対象 G科目
31AG092	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	月3	3A408	卯城 祐司	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	理工(応理、エシス、社工)C組1班対象 G科目
31AG102	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	月3	3A416	神谷 昇	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	理工(応理、エシス、社工)C組2班対象 G科目
31AH012	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	木4	1B202	柳田 優子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	情報学群 A組1班対象 G科目
31AH022	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	木4	CA413	齋藤 一	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	情報学群 A組2班対象 G科目
31AH032	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	木4	CA410	磯崎 聡子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	情報学群 B組1班対象 G科目
31AH042	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	木4	1B302	馬籠 清子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	情報学群 B組2班対象 G科目
31AH052	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	木4	CA304	長谷部 郁子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	情報学群 C組1班対象 G科目
31AH062	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	木4	CA309	河田 英介	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	情報学群 C組2班対象 G科目
31AJ012	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	水1	1B208	卯城 祐司	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	医学群 A組1班対象 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
31AJ022	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	水1	共同利用棟 A103	鷲津 浩子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	医学群 A組2班対象 G科目
31AJ032	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	月3	共同利用棟 A103	野川 健一郎	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	医学群 B組1班対象 G科目
31AJ042	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	月3	1C305	竹谷 悦子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	医学群 B組2班対象 G科目
31AJ052	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	月3	CA410	山村 崇斗	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	医学群 C組1班対象 G科目
31AJ062	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	月3	1B408	中田 元子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	医学群 C組2班対象 G科目
31AK012	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	火1	1B308	和田 尚明	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	体育 A 組対象 G科目
31AK022	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	火1	CA314	福田 有美	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	体育 B 組1班対象 G科目
31AK032	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	月5	CA410	小野 雄一	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	体育 B 組2班対象 G科目
31AK042	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	月5	1B203	河田 英介	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	体育 B 組3班対象 G科目
31AK062	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	月5	1C406	加賀 信広	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	体育 C 組1班対象 G科目
31AK072	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	月5	3A410	神谷 昇	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	体育 C 組2班対象 G科目
31AL012	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	水1	1C310	佐野 隆弥	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	芸術 A 組対象 G科目
31AL022	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	水1	2B409	吉原 ゆかり	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	芸術 B 組対象 G科目
31AL032	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	1	春AB	水1	CA310	河田 英介	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	芸術 C 組対象 G科目
31AM012	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	2 - 4	春AB	火6	CA309	山村 崇斗	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	全学群対象(再履修者及び編入生対象クラス) G科目 1年次学生は、原則履修不可
31AM022	English Critical Reading Strategies I	2	0.5	2 - 4	春季休業中	集中			「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	全学群対象(再履修者、編入生、当該年度秋学期入学対象クラス) 詳細後日周知 G科目 開講当該年度の卒業予定者は、履修不可。1年次学生は、再履修学生、当該年度秋学期入学のみ履修可。
31BA012	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	木3	CA312	フォー サミュエル	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	人文・文化学群 A 組1班対象 G科目
31BA022	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	木3	CA314	ツィガルニツカヤ エレナ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	人文・文化学群 A 組2班対象 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
31BA042	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	木3	1B403	鬼界 彰夫	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	人文・文化学群 B 組 1班対象 G科目
31BA052	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	木3	CA413	グロウ デボラアン	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	人文・文化学群 B 組 2班対象 G科目
31BA062	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	月5	CA415	ブラック グラント	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	人文・文化学群 C 組 1班対象 G科目
31BA072	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	月5	CA314	ネウパネ プラミラ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	人文・文化学群 C 組 2班対象 G科目
31BB012	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	木1	CA509	スタウト マイケル デンリー フランシス	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	社会・国際学群 A 組 1班対象 G科目
31BB022	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	木1	1C406	小野 雄一	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	社会・国際学群 A 組 2班対象 G科目
31BB032	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	水3	3A209	今泉 容子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	社会・国際学群 B 組 1班対象 G科目
31BB042	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	水3	CA509	ネウパネ スダ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	社会・国際学群 B 組 2班対象 G科目
31BB052	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	水3	CA410	河田 英介	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	社会・国際学群 C 組 対象 G科目
31BC012	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	火3	CA415	ブラック グラント	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	人間学群 A 組対象 G科目
31BC022	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	火3	CA509		「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	人間学群 B 組対象 G科目
31BC032	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	火3	CA314	小野 雄一	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	人間学群 C 組対象 G科目
31BE012	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	火4	共同利用棟 A102	宮腰 幸一	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	生命環境(生物、資源) A 組1班対象 G科目
31BE022	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	火4	1C306	今泉 容子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	生命環境(生物、資源) A 組2班対象 G科目
31BE032	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	金1	CA413	サラザール ハビエル	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	生命環境(生物、資源) B 組1班対象 G科目
31BE042	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	金1	CA507	フォー サミュエル	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	生命環境(生物、資源) B 組2班対象 G科目
31BE052	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	金1	CA509	ボーダ ユルーン	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	生命環境(生物、資源) C 組1班 対象 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
31BE062	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	金1	CA304	長谷部 郁子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	生命環境(生物、資源)C組2班対象 G科目
31BF012	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	水2	CA509	サンドウ ロクサナ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学)A組1班対象 G科目
31BF022	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	水2	CA314	スタウト マイケル デンリー フランシス	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学)A組2班対象 G科目
31BF032	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	木5	CA312	フォー サミュエル	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学)B組1班対象 G科目
31BF042	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	木5	CA304	長谷部 郁子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学)B組2班対象 G科目
31BF052	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	木5	1B208	清水 知子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学)C組対象 G科目
31BG012	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	月3	3A209	河田 英介	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	理工(応理、エシス、社工)A組1班対象 G科目
31BG022	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	月3	CA310	ブラック グラント	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	理工(応理、エシス、社工)A組2班対象 G科目
31BG032	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	月3	1C505	磯崎 聡子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	理工(応理、エシス、社工)B組1班対象 G科目
31BG042	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	月3	3A410	ポーリー マーティン エドモンド	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	理工(応理、エシス、社工)B組2班対象 G科目
31BG052	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	月3	CA507	サンドウ ロクサナ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	理工(応理、エシス、社工)B組3班対象 G科目
31BG062	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	月3	CA415		「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	理工(応理、エシス、社工)B組4班対象 G科目
31BG072	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	金2	3A305	山口 恵里子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	理工(応理、エシス、社工)B組5班対象 G科目
31BG092	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	金2	CA410	ヤマダ ナオミ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	理工(応理、エシス、社工)C組1班対象 G科目
31BG102	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	金2	CA304	長谷部 郁子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	理工(応理、エシス、社工)C組2班対象 G科目
31BH012	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	金5	CA314	対馬 美千子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	情報学群 A組1班対象 G科目
31BH022	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	金5	CA415	金谷 優	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	情報学群 A組2班対象 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
31BH032	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	金5	CA413	サンドウ ロクサナ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	情報学群 B 組1班対象 G科目
31BH042	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	金5	CA507	藤田 亮子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	情報学群 B 組2班対象 G科目
31BH052	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	金5	1B208	清水 知子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	情報学群 C 組1班対象 G科目
31BH062	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	金5	CA509	ボーダ ユルーン	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	情報学群 C 組2班対象 G科目
31BJ012	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	火2	CA410	河田 英介	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	医学群 A 組1班対象 G科目
31BJ022	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	火2	CA507	グロウ デボラアン	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	医学群 A 組2班対象 G科目
31BJ032	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	火2	CA415	ブラック グラント	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	医学群 B 組1班対象 G科目
31BJ042	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	火2	CA509		「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	医学群 B 組2班対象 G科目
31BJ052	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	火2	CA312	ヤマダ ナオミ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	医学群 C 組1班対象 G科目
31BJ062	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	火2	CA413	ボーダ ユルーン	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	医学群 C 組2班対象 G科目
31BK012	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	金3	CA507	藤田 亮子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	体育 A 組対象 G科目
31BK022	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	金3	CA415	ブリックマンブルース ケネス	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	体育 B 組1班対象 G科目
31BK032	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	金3	CA413	サラザール ハビエル	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	体育 B 組2班対象 G科目
31BK042	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	金3	1B302	鬼界 彰夫	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	体育 B 組3班対象 G科目
31BK062	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	金3	CA312	山口 恵里子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	体育 C 組1班対象 G科目
31BK072	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	金3	CA314	対馬 美千子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	体育 C 組2班対象 G科目
31BL012	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	金4	1B208	清水 知子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	芸術 A 組対象 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
31BL022	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	金4	CA314	対馬 美千子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	芸術 B 組対象 G科目
31BL032	English Intercultural Communication I	2	0.5	1	春AB	金4	CA507	藤田 亮子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	芸術 C 組対象 G科目
31BM012	English Intercultural Communication I	2	0.5	2 - 4	春AB	水4	CA312		「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	全学群対象(再履修者及び編入生対象クラス) G科目 1年次学生は、原則履修不可
31BM022	English Intercultural Communication I	2	0.5	2 - 4	春季休業中	集中		馬籠 清子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	全学群対象(再履修者、編入生、当該年度秋学期入学対象クラス) 詳細後日周知 G科目 開講当該年度の卒業予定者は、履修不可。1年次学生は、再履修学生、当該年度秋学期入学者のみ履修可。
31CA012	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	火5	CA415	島田 雅晴	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	人文・文化学群 A 組 1班対象 G科目
31CA022	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	火5	CA314	小野 雄一	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	人文・文化学群 A 組 2班対象 G科目
31CA042	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	月5	CA509	スタウト マイケル デンリー フランス	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	人文・文化学群 B 組 1班対象 G科目
31CA052	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	月5	CA312	井出 里咲子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	人文・文化学群 B 組 2班対象 G科目
31CA062	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	木3	CA415	土平 泰子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	人文・文化学群 C 組 1班対象 G科目
31CA072	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	木3	CA507	久保田 章	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	人文・文化学群 C 組 2班対象 G科目
31CB012	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	水3	CA314	藤田 亮子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	社会・国際学群 A 組 1班対象 G科目
31CB022	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	水3	CA507	ヤマダ ナオミ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	社会・国際学群 A 組 2班対象 G科目
31CB032	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	木1	CA314	ツイガルニツカ ヤ エレナ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	社会・国際学群 B 組 1班 対象 G科目
31CB042	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	木1	CA507	福井 龍太	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	社会・国際学群 B 組 2班対象 G科目
31CB052	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	木1	CA312	フォー サミュエル	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	社会・国際学群 C 組 対象 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
31CC012	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	木4	CA415	土平 泰子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	人間学群 A 組対象 G科目
31CC022	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	木4	CA314	平井 明代	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	人間学群 B 組対象 G科目
31CC032	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	木4	CA312	フォー サミュエル	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	人間学群 C 組対象 G科目
31CE012	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	金1	CA312	ネウパネ プラミラ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	生命環境(生物、資源) A 組1班対象 G科目
31CE022	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	金1	CA415	ブリンクマンブルース ケネス	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	生命環境(生物、資源) A 組2班対象 G科目
31CE032	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	火4	CA415	島田 雅晴	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	生命環境(生物、資源) B 組1班対象 G科目
31CE042	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	火4	CA312	ヤマダ ナオミ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	生命環境(生物、資源) B 組2班対象 G科目
31CE052	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	火4	CA314	小野 雄一	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	生命環境(生物、資源) C 組1班対象 G科目
31CE062	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	火4	CA507	グロウ デボラアン	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	生命環境(生物、資源) C 組2班対象 G科目
31CF012	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	木5	CA507	久保田 章	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学) A 組1班対象 G科目
31CF022	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	木5	CA314	平井 明代	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学) A 組2班対象 G科目
31CF032	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	水2	CA415	ネウパネ プラミラ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学) B 組1班対象 G科目
31CF042	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	水2	CA507	ヤマダ ナオミ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学) B 組2班対象 G科目
31CF052	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	水2	CA312		「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学) C 組対象 G科目
31CG012	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	金2	CA314	サンドウ ロクサナ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	理工(応理、エシス、社工) A 組1班対象 G科目
31CG022	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	金2	CA413	サラザール ハビエル	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	理工(応理、エシス、社工) A 組2班対象 G科目
31CG032	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	金2	CA312	ネウパネ プラミラ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	理工(応理、エシス、社工) B 組1班対象 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
31CG042	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	金2	CA415	ブリンクマン ブルース ケネス	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	理工(応理、エシス、社工)B 組2班対象 G科目
31CG052	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	金2	CA507	フォー サミュエル	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	理工(応理、エシス、社工)B 組3班対象 G科目
31CG062	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	金2	CA509	ポーダ ユルーン	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	理工(応理、エシス、社工)B 組4班対象 G科目
31CG072	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	木2	CA314	ツイガルニツカ ヤ エレナ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	理工(応理、エシス、社工)B 組5班対象 G科目
31CG092	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	木2	CA413	グロウ デボラ アン	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	理工(応理、エシス、社工)C 組1班対象 G科目
31CG102	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	木2	CA312	フォー サミュエル	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	理工(応理、エシス、社工)C 組2班対象 G科目
31CH012	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	月4	CA507	サンドウ ロク サナ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	情報学群 A 組1班対象 G科目
31CH022	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	月4	CA314	ネウバネ プラ ミラ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	情報学群 A 組2班対象 G科目
31CH032	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	月4	CA312	井出 里咲子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	情報学群 B 組1班対象 G科目
31CH042	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	月4	CA413	ポーダ ユルーン	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	情報学群 B 組2班対象 G科目
31CH052	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	月4	CA415		「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	情報学群 C 組1班対象 G科目
31CH062	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	月4	CA509	スタウト マイ ケル デンリー フランシス	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	情報学群 C 組2班対象 G科目
31CJ012	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	月3	CA509	スタウト マイ ケル デンリー フランシス	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	医学群 A 組1班対象 G科目
31CJ022	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	月3	CA312	井出 里咲子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	医学群 A 組2班対象 G科目
31CJ032	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	水1	CA413	ポーダ ユルーン	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	医学群 B 組1班対象 G科目
31CJ042	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	水1	CA507	磐崎 弘貞	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	医学群 B 組2班対象 G科目
31CJ052	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	水1	CA509	サンドウ ロク サナ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	医学群 C 組1班対象 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
31CJ062	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	水1	CA314	藤田 亮子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	医学群 C組2班対象 G科目
31CK012	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	月5	CA507	サンドウ ロクサナ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	体育 A 組対象 G科目
31CK022	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	月5	CA413	磐崎 弘貞	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	体育 B 組1班対象 G科目
31CK032	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	火1	CA312	ヤマダ ナオミ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	体育 B 組2班対象 G科目
31CK042	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	火1	CA413	ネウパネ プラミラ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	体育 B 組3班対象 G科目
31CK062	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	火1	CA509		「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	体育 C 組1班対象 G科目
31CK072	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	火1	CA507	グロウ デボラアン	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	体育 C 組2班対象 G科目
31CL012	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	火3	CA507	グロウ デボラアン	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	芸術 A 組対象 G科目
31CL022	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	火3	CA312	スタウト マイケル デンリー フランス	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	芸術 B 組対象 G科目
31CL032	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	火3	CA413	西牧 和也	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	芸術 C 組対象 G科目
31CM012	English Integrated Skills I	2	0.5	1	春AB	月6	CA413	西牧 和也	「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	全学群対象(再履修者及び編入生対象クラス) G科目 1年次学生は、原則履修不可
31CM022	English Integrated Skills I	2	0.5	2-4	春季休業中	集中			「一般学術目的の英語」の枠組みで、実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	全学群対象(再履修者、編入生、当該年度秋学期入学者対象クラス) G科目 開講当該年度の卒業予定者は、履修不可。1年次学生は、再履修学生、当該年度秋学期入学者のみ履修可。
31EA012	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	月5	1C505	廣瀬 幸生	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	人文・文化学群 A 組 1班対象 G科目
31EA022	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	月5	1B408	金谷 優	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	人文・文化学群 A 組 2班対象 G科目
31EA042	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	火5	共同利用棟 A103	宮腰 幸一	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	人文・文化学群 B 組 1班対象 G科目
31EA052	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	火5	CA413	西牧 和也	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	人文・文化学群 B 組 2班対象 G科目
31EA062	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	火5	1B202	柳田 優子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	人文・文化学群 C 組 1班対象 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
31EA072	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	火5	2B409	中田 元子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	人文・文化学群 C 組 2班対象 G科目
31EB012	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	月4	1C406	廣瀬 幸生	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	社会・国際学群 A 組 1班対象 G科目
31EB022	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	月4	1B208	岩崎 宏之	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	社会・国際学群 A 組 2班対象 G科目
31EB032	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	月4	1B308	金谷 優	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	社会・国際学群 B 組1 班対象 G科目
31EB042	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	月4	共同利 用棟 A103	野川 健一郎	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	社会・国際学群 B 組 2班対象 G科目
31EB052	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	月4	1C505	磯崎 聡子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	社会・国際学群 C 組 対象 G科目
31EC012	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	月4	1C305	竹谷 悦子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	人間学群 A 組対象 G科目
31EC022	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	月4	3A416	神谷 昇	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	人間学群 B 組対象 G科目
31EC032	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	月4	CA410	山村 崇斗	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	人間学群 C 組対象 G科目
31EE012	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	木3	1B302	馬籠 清子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	生命環境(生物、資 源) A 組1班対象 G科目
31EE022	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	木3	2B409	吉原 ゆかり	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	生命環境(生物、資 源) A 組2班対象 G科目
31EE032	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	木3	共同利 用棟 A102	大澤 舞	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	生命環境(生物、資 源) B 組1班対象 G科目
31EE042	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	木3	CA410	磯崎 聡子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	生命環境(生物、資 源) B 組2班対象 G科目
31EE052	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	木3	CA304	長谷部 郁子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	生命環境(生物、資 源) C 組1班対象 G科目
31EE062	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	木3	CA309	福井 龍太	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	生命環境(生物、資 源) C 組2班対象 G科目
31EF012	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	火2	1B208	佐野 隆弥	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	生命環境(地球)、理 工(数学、物理、化 学) A 組1班対象 G科目
31EF022	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	火2	共同利 用棟 A102	宮腰 幸一	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	生命環境(地球)、理 工(数学、物理、化 学) A 組2班対象 G科目
31EF032	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	火2	CA314	福田 有美	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	生命環境(地球)、理 工(数学、物理、化 学) B 組1班対象 G科目
31EF042	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	火2	1B308	和田 尚明	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	生命環境(地球)、理 工(数学、物理、化 学) B 組2班対象 G科目
31EF052	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	火2	CA310	西牧 和也	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	生命環境(地球)、理 工(数学、物理、化 学) C 組対象 G科目
31EG012	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	木2	CA309	大澤 舞	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	理工(応理、工シス、 社工) A 組1班対象 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
31EG022	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	木2	1B308	齋藤 一	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	理工(応理、エシス、社工)A 組2班対象 G科目
31EG032	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	木2	共同利用棟 A102	河田 英介	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	理工(応理、エシス、社工)B 組1班対象 G科目
31EG042	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	木2	CA507	福井 龍太	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	理工(応理、エシス、社工)B 組2班対象 G科目
31EG052	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	木2	CA410	磯崎 聡子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	理工(応理、エシス、社工)B 組3班対象 G科目
31EG062	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	木2	1B208	加賀 信広	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	理工(応理、エシス、社工)B 組4班対象 G科目
31EG072	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	月3	1B208	岩崎 宏之	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	理工(応理、エシス、社工)B 組5班対象 G科目
31EG092	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	月3	3A408	卯城 祐司	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	理工(応理、エシス、社工)C 組1班対象 G科目
31EG102	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	月3	3A416	神谷 昇	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	理工(応理、エシス、社工)C 組2班対象 G科目
31EH012	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	木4	1B202	柳田 優子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	情報学群 A 組1班対象 G科目
31EH022	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	木4	CA413	齋藤 一	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	情報学群 A 組2班対象 G科目
31EH032	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	木4	CA410	磯崎 聡子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	情報学群 B 組1班対象 G科目
31EH042	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	木4	1B302	馬籠 清子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	情報学群 B 組2班対象 G科目
31EH052	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	木4	CA304	長谷部 郁子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	情報学群 C 組1班対象 G科目
31EH062	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	木4	CA309	河田 英介	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	情報学群 C 組2班対象 G科目
31EJ012	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	水1	1B208	卯城 祐司	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	医学群 A 組1班対象 G科目
31EJ022	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	水1	共同利用棟 A103	鷲津 浩子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	医学群 A 組2班対象 G科目
31EJ032	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	月3	共同利用棟 A103	野川 健一郎	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	医学群 B 組1班対象 G科目
31EJ042	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	月3	1C305	竹谷 悦子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	医学群 B 組2班対象 G科目
31EJ052	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	月3	CA410	山村 崇斗	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	医学群 C 組1班対象 G科目
31EJ062	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	月3	1B408	中田 元子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	医学群 C 組2班対象 G科目
31EK012	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	火1	1B308	和田 尚明	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	体育 A 組対象 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
31EK022	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	火1	CA314	福田 有美	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	体育 B 組1班対象 G科目
31EK032	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	月5	CA410	西牧 和也	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	体育 B 組2班対象 G科目
31EK042	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	月5	1B203	河田 英介	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	体育 B 組3班対象 G科目
31EK062	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	月5	1C406	加賀 信広	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	体育 C 組1班対象 G科目
31EK072	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	月5	3A410	神谷 昇	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	体育 C 組2班対象 G科目
31EL012	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	水1	1C310	佐野 隆弥	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	芸術 A 組対象 G科目
31EL022	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	水1	2B409	吉原 ゆかり	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	芸術 B 組対象 G科目
31EL032	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	1	秋ABC	水1	CA310	河田 英介	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	芸術 C 組対象 G科目
31EM012	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	2 - 4	秋ABC	火6	CA309	山村 崇斗	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	全学群対象(再履修者及び編入生対象クラス) G科目 1年次学生は、原則履修不可
31EM022	English Critical Reading Strategies II	2	1.0	2 - 4	夏季休業中	集中		山村 崇斗	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的なリーディング方略を学ぶことができる。これにより、言語としての英語を深く理解するとともに、思考力・判断力・表現力を向上させることができる。	全学群対象(再履修者及び編入生対象クラス) G科目 開講当該年度の夏季卒業予定者は、履修不可。1年次学生は、原則履修不可。
31FA012	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	木3	CA312	フォー サミュエル	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	人文・文化学群 A 組 1班対象 G科目
31FA022	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	木3	CA314	ツィガルニツカヤ エレナ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	人文・文化学群 A 組 2班対象 G科目
31FA042	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	木3	1B403	鬼界 彰夫	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	人文・文化学群 B 組 1班対象 G科目
31FA052	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	木3	CA413	グロウ デボラアン	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	人文・文化学群 B 組 2班対象 G科目
31FA062	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	月5	CA415	ブラック グラント	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	人文・文化学群 C 組 1班対象 G科目
31FA072	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	月5	CA314	ネウパネ プラミラ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	人文・文化学群 C 組 2班対象 G科目
31FB012	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	木1	CA509	スタウト マイケル デンリー フランシス	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	社会・国際学群 A 組 1班対象 G科目
31FB022	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	木1	1C406	小野 雄一	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	社会・国際学群 A 組 2班対象 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
31FB032	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	水3	3A209	今泉 容子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	社会・国際学群 B 組1班対象 G科目
31FB042	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	水3	CA509	ネウパネ スダ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	社会・国際学群 B 組2班対象 G科目
31FB052	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	水3	CA410	河田 英介	「一般学術目的の英語」に重点を置き、学術的な専門教育の出発点とする。文化に関するテーマを設定し、英語によるリサーチ、議論、発表などの訓練を通して、異文化に気づき、理解する能力を養成し、外国人との相互理解に関する関心と問題意識を養う。	社会・国際学群 C 組対象 G科目
31FC012	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	火3	CA415	ブラック グラント	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	人間学群 A 組対象 G科目
31FC022	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	火3	CA509		「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	人間学群 B 組対象 G科目
31FC032	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	火3	CA314	小野 雄一	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	人間学群 C 組対象 G科目
31FE012	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	火4	共同利用棟 A102	宮腰 幸一	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	生命環境(生物、資源) A 組1班対象 G科目
31FE022	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	火4	1C306	今泉 容子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	生命環境(生物、資源) A 組2班対象 G科目
31FE032	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	金1	CA413	サラザール ハビエル	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	生命環境(生物、資源) B 組1班対象 G科目
31FE042	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	金1	CA507	フォー サミュエル	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	生命環境(生物、資源) B 組2班対象 G科目
31FE052	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	金1	CA509	ボーダ ユルーン	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	生命環境(生物、資源) C 組1班 対象 G科目
31FE062	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	金1	CA304	長谷部 郁子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	生命環境(生物、資源) C 組2班対象 G科目
31FF012	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	水2	CA509	サンドウ ロクサナ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学) A 組1班対象 G科目
31FF022	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	水2	CA314	スタウト マイケル デンリー フランシス	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学) A 組2班対象 G科目
31FF032	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	木5	CA312	フォー サミュエル	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学) B 組1班対象 G科目
31FF042	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	木5	CA304	長谷部 郁子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学) B 組2班対象 G科目
31FF052	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	木5	1B208	清水 知子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学) C 組対象 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
31FG012	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	月3	3A209	河田 英介	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	理工(応理、エシス、社工)A組1班対象 G科目
31FG022	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	月3	CA310	ブラック グラント	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	理工(応理、エシス、社工)A組2班対象 G科目
31FG032	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	月3	1C505	磯崎 聡子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	理工(応理、エシス、社工)B組1班対象 G科目
31FG042	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	月3	3A410	ポーリー マーティン エドモンド	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	理工(応理、エシス、社工)B組2班対象 G科目
31FG052	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	月3	CA507	サンドウ ロクサナ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	理工(応理、エシス、社工)B組3班対象 G科目
31FG062	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	月3	CA415		「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	理工(応理、エシス、社工)B組4班対象 G科目
31FG072	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	金2	3A305	山口 恵里子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	理工(応理、エシス、社工)B組5班対象 G科目
31FG092	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	金2	CA410	ヤマダ ナオミ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	理工(応理、エシス、社工)C組1班対象 G科目
31FG102	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	金2	CA304	長谷部 郁子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	理工(応理、エシス、社工)C組2班対象 G科目
31FH012	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	金5	CA314	対馬 美千子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	情報学群 A組1班対象 G科目
31FH022	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	金5	CA415	金谷 優	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	情報学群 A組2班対象 G科目
31FH032	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	金5	CA413	サンドウ ロクサナ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	情報学群 B組1班対象 G科目
31FH042	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	金5	CA507	藤田 亮子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	情報学群 B組2班対象 G科目
31FH052	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	金5	1B208	清水 知子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	情報学群 C組1班対象 G科目
31FH062	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	金5	CA509	ボーダ ユルーン	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	情報学群 C組2班対象 G科目
31FJ012	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	火2	CA410	河田 英介	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	医学群 A組1班対象 G科目
31FJ022	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	火2	CA507	グロウ デボラアン	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	医学群 A組2班対象 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
31FJ032	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	火2	CA415	ブラック グラント	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	医学群 B 組1班対象 G科目
31FJ042	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	火2	CA509		「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	医学群 B 組2班対象 G科目
31FJ052	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	火2	CA312	ヤマダ ナオミ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	医学群 C 組1班対象 G科目
31FJ062	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	火2	CA413	ボーダ ユルーン	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	医学群 C 組2班対象 G科目
31FK012	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	金3	CA507	藤田 亮子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	体育 A 組対象 G科目
31FK022	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	金3	CA415	ブリクマン ブルース ケネス	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	体育 B 組1班対象 G科目
31FK032	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	金3	CA413	サラザール ハビエル	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	体育 B 組2班対象 G科目
31FK042	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	金3	1B302	鬼界 彰夫	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	体育 B 組3班対象 G科目
31FK062	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	金3	CA312	山口 恵里子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	体育 C 組1班対象 G科目
31FK072	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	金3	CA314	対馬 美千子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	体育 C 組2班対象 G科目
31FL012	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	金4	1B208	清水 知子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	芸術 A 組対象 G科目
31FL022	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	金4	CA314	対馬 美千子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	芸術 B 組対象 G科目
31FL032	English Intercultural Communication II	2	1.0	1	秋ABC	金4	CA507	藤田 亮子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	芸術 C 組対象 G科目
31FM012	English Intercultural Communication II	2	1.0	2-4	秋ABC	水4	CA312		「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	全学群対象(再履修者及び編入生対象クラス) G科目 1年次学生は、原則履修不可。
31FM022	English Intercultural Communication II	2	1.0	2-4	夏季休業中	集中		馬籠 清子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的な国際的コミュニケーション・スキルを学ぶことができる。そのために、リサーチの手法、議論方法、そしてプレゼンテーション方法を身に付け、異文化への気づきと理解を養うことができる。教授言語は主に英語。	全学群対象(再履修者及び編入生対象クラス) G科目 1年次学生は、原則履修不可
31GA012	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	火5	CA415	島田 雅晴	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	人文・文化学群 A 組 1班対象 G科目
31GA022	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	火5	CA314	小野 雄一	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	人文・文化学群 A 組 2班対象 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
31GA042	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	月5	CA509	スタウト マイケル デンリー フランシス	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	人文・文化学群 B 組 1班対象 G科目
31GA052	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	月5	CA312	井出 里咲子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	人文・文化学群 B 組 2班対象 G科目
31GA062	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	木3	CA415	土平 泰子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	人文・文化学群 C 組 1班対象 G科目
31GA072	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	木3	CA507	久保田 章	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	人文・文化学群 C 組 2班対象 G科目
31GB012	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	水3	CA314	藤田 亮子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	社会・国際学群 A 組 1班対象 G科目
31GB022	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	水3	CA507	ヤマダ ナオミ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	社会・国際学群 A 組 2班対象 G科目
31GB032	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	木1	CA314	ツイガルニツカヤ エレナ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	社会・国際学群 B 組 1班対象 G科目
31GB042	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	木1	CA507	福井 龍太	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	社会・国際学群 B 組 2班対象 G科目
31GB052	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	木1	CA312	フォー サミュエル	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	社会・国際学群 C 組 対象 G科目
31GC012	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	木4	CA415	土平 泰子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	人間学群 A 組対象 G科目
31GC022	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	木4	CA314	平井 明代	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	人間学群 B 組対象 G科目
31GC032	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	木4	CA312	フォー サミュエル	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	人間学群 C 組対象 G科目
31GE012	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	金1	CA312	ネウバネ プラミラ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	生命環境(生物、資源) A 組1班対象 G科目
31GE022	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	金1	CA415	ブリンクマンブルース ケネス	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	生命環境(生物、資源) A 組2班対象 G科目
31GE032	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	火4	CA415	島田 雅晴	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	生命環境(生物、資源) B 組1班対象 G科目
31GE042	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	火4	CA312	ヤマダ ナオミ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	生命環境(生物、資源) B 組2班対象 G科目
31GE052	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	火4	CA314	小野 雄一	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	生命環境(生物、資源) C 組1班対象 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
31GE062	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	火4	CA507	グロウ デボラ アン	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	生命環境(生物、資源)C組2班対象 G科目
31GF012	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	木5	CA507	久保田 章	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学)A組1班対象 G科目
31GF022	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	木5	CA314	平井 明代	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学)A組2班対象 G科目
31GF032	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	水2	CA415	ネウパネ プラミラ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学)B組1班対象 G科目
31GF042	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	水2	CA507	ヤマダ ナオミ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学)B組2班対象 G科目
31GF052	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	水2	CA312		「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	生命環境(地球)、理工(数学、物理、化学)C組対象 G科目
31GG012	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	金2	CA314	サンドウ ロクサナ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	理工(応理、エシス、社工)A組1班対象 G科目
31GG022	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	金2	CA413	サラザール ハビエル	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	理工(応理、エシス、社工)A組2班対象 G科目
31GG032	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	金2	CA312	ネウパネ プラミラ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	理工(応理、エシス、社工)B組1班対象 G科目
31GG042	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	金2	CA415	ブリンクマン ブルース ケネス	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	理工(応理、エシス、社工)B組2班対象 G科目
31GG052	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	金2	CA507	フォー サミュエル	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	理工(応理、エシス、社工)B組3班対象 G科目
31GG062	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	金2	CA509	ボーダ ユルーン	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	理工(応理、エシス、社工)B組4班対象 G科目
31GG072	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	木2	CA314	ツィガルニツカヤ エレナ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	理工(応理、エシス、社工)B組5班対象 G科目
31GG092	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	木2	CA413	グロウ デボラ アン	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	理工(応理、エシス、社工)C組1班対象 G科目
31GG102	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	木2	CA312	フォー サミュエル	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	理工(応理、エシス、社工)C組2班対象 G科目
31GH012	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	月4	CA507	サンドウ ロクサナ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	情報学群 A組1班対象 G科目
31GH022	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	月4	CA314	ネウパネ プラミラ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	情報学群 A組2班対象 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
31GH032	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	月4	CA312	井出 里咲子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	情報学群 B 組1班対象 G科目
31GH042	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	月4	CA413	ボーダ ユルーン	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	情報学群 B 組2班対象 G科目
31GH052	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	月4	CA415		「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	情報学群 C 組1班対象 G科目
31GH062	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	月4	CA509	スタウト マイケル デンリー フランス	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	情報学群 C 組2班対象 G科目
31GJ012	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	月3	CA509	スタウト マイケル デンリー フランス	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	医学群 A 組1班対象 G科目
31GJ022	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	月3	CA312	井出 里咲子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	医学群 A 組2班対象 G科目
31GJ032	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	水1	CA413	ボーダ ユルーン	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	医学群 B 組1班対象 G科目
31GJ042	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	水1	CA507	磐崎 弘貞	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	医学群 B 組2班対象 G科目
31GJ052	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	水1	CA509	サンドウ ロクサナ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	医学群 C 組1班 対象 G科目
31GJ062	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	水1	CA314	藤田 亮子	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	医学群 C組2班対象 G科目
31GK012	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	月5	CA507	サンドウ ロクサナ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	体育 A 組対象 G科目
31GK022	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	月5	CA413	磐崎 弘貞	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	体育 B 組1班対象 G科目
31GK032	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	火1	CA312	ヤマダ ナオミ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	体育 B 組2班対象 G科目
31GK042	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	火1	CA413	ネウパネ プラミラ	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	体育 B 組3班対象 G科目
31GK062	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	火1	CA509		「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	体育 C 組1班対象 G科目
31GK072	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	火1	CA507	グロウ デボラアン	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	体育 C 組2班対象 G科目
31GL012	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	火3	CA507	グロウ デボラアン	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	芸術 A 組対象 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
31GL022	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	火3	CA312	スタウト マイケル デンリー フランシス	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	芸術 B 組対象 G科目
31GL032	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	火3	CA413	西牧 和也	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	芸術 C 組対象 G科目
31GM012	English Integrated Skills II	2	1.0	1	秋ABC	月6	CA413	西牧 和也	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	全学群対象(再履修者及び編入生対象クラス) G科目 1年次学生は、原則履修不可
31GM022	English Integrated Skills II	2	1.0	2-4	夏季休業中	集中		小野 雄一	「一般学術目的の英語」の枠組みで、より深く実践的・総合的に4技能を強化し、その応用力を身につけることができる。CALL教室でのICTを十分に活用し、英語をインプットとアウトプットの両面から学ぶことができる。教授言語は主に英語。	全学群対象(再履修者及び編入生対象クラス) G科目 開講当該年度の夏季卒業予定者は、履修不可。1年次学生は、原則履修不可。

英語(選択・自由科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3180112	English Pronunciation 1AI	2	0.5	1-4					英語を母語としない人にとって難しい英語の発音や研究発表などでよく用いられる英語語彙の発音を練習する。本授業では、特に英語に特徴的な母音、子音の発音に注意を向ける。	全学群対象 2017年度開講せず。 G科目
3180212	English Pronunciation 2AI	2	0.5	1-4					英語を母語としない人にとって難しい英語の発音や研究発表などでよく用いられる英語語彙の発音を練習する。本授業では、特に会話時の音変化に焦点をあてる。	全学群対象 2017年度開講せず。 G科目
3180222	English Pronunciation 2BI	2	0.5	1-4					英語を母語としない人にとって難しい英語の発音や研究発表などでよく用いられる英語語彙の発音を練習する。本授業では、特に会話時の音の脱落に焦点をあてる。	全学群対象 2017年度開講せず。 G科目
3180232	English Pronunciation 2CI	2	0.5	1-4					英語を母語としない人にとって難しい英語の発音や研究発表などでよく用いられる英語語彙の発音を練習する。本授業では、特にイントネーションに焦点をあてる。	全学群対象 2017年度開講せず。 G科目
3180312	English Pronunciation 3AI	2	0.5	1-4					英語を母語としない人にとって難しい英語の発音や研究発表などでよく用いられる英語語彙の発音を練習する。本授業では特に英語のリズムに焦点をあてる。	全学群対象 2017年度開講せず。 G科目
3180412	English Pronunciation 4AI	2	0.5	1-4					英語を母語としない人にとって難しい英語の発音や研究発表などでよく用いられる英語語彙の発音を練習する。本授業では特にアカデミックディベートの場面に想定しての練習に重点をおく。	全学群対象 2017年度開講せず。 G科目
3181112	English Grammar 1AI	2	0.5	1-4					英語の文法事項の中から英語をより深く理解するのに役立つテーマを選んで詳しく検討し、研究の場に求められる英語力の増進を図る。本授業では特に文法研究の成果を一般向けに分かりやすく紹介し、英語学習に役立てることを試みる。	全学群対象 2017年度開講せず。 G科目
3181212	English Grammar 2AI	2	0.5	1-4					英語の文法事項の中から英語をより深く理解するのに役立つテーマを選んで詳しく検討し、研究の場に求められる英語力の増進を図る。本授業では特に英語と他の言語(例えば、日本語)の比較を通して、英語に対する理解を深めることを試みる。	全学群対象 2017年度開講せず。 G科目
3181312	English Grammar 3AI	2	0.5	1-4					英語の文法事項の中から英語をより深く理解するのに役立つテーマを選んで詳しく検討し、研究の場に求められる英語力の増進を図る。本授業では特に英語の歴史的発達から文法現象を理解することを試みる。	全学群対象 2017年度開講せず。 G科目
3181412	English Grammar 4AI	2	0.5	1-4					英語の文法事項の中から英語をより深く理解するのに役立つテーマを選んで詳しく検討し、研究の場に求められる英語力の増進を図る。本授業では特にさまざまなジャンル、文体の英語を読み、聞き、比較することで、文法力の強化を試みる。	全学群対象 2017年度開講せず。 G科目
3182112	English Communication 1AI	2	0.5	1-4					学術的な場面でのより効果的な英語運用が可能になるよう、「読む・聞く・書く・話す」の各コミュニケーションスキルのいずれかに焦点をあて、英語運用能力を磨く。本授業では特に異文化理解に関する内容を扱い、どのような文化圏の研究者とも円滑なコミュニケーションが図ることができるようになることを目指す。	全学群対象 2017年度開講せず。 G科目
3182212	English Communication 2AI	2	0.5	1-4					学術的な場面でのより効果的な英語運用が可能になるよう、「読む・聞く・書く・話す」の各コミュニケーションスキルのいずれかに焦点をあて、英語運用能力を磨く。本授業では特に言葉に限らず、広くコミュニケーションの手段について考察し、一般的なコミュニケーション能力を養う。※初級から中級レベルのクラス	全学群対象 2017年度開講せず。 G科目
3182222	English Communication 2BI	2	0.5	1-4					学術的な場面でのより効果的な英語運用が可能になるよう、「読む・聞く・書く・話す」の各コミュニケーションスキルのいずれかに焦点をあて、英語運用能力を磨く。本授業では特に言葉に限らず、広くコミュニケーションの手段について考察し、一般的なコミュニケーション能力を養う。※中級レベルのクラス	全学群対象 2017年度開講せず。 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3182232	English Communication 2CI	2	0.5	1 - 4					学術的な場面でのより効果的な英語運用が可能になるよう、「読む・聞く・書く・話す」の各コミュニケーションスキルのいずれかに焦点をあて、英語運用能力を磨く。本授業では特に言葉に限らず、広くコミュニケーションの手段について考察し、一般的なコミュニケーション能力を養う。※中級から上級レベルのクラス	全学群対象 2017年度開講せず。 G科目
3182312	English Communication 3AI	2	0.5	1 - 4					学術的な場面でのより効果的な英語運用が可能になるよう、「読む・聞く・書く・話す」の各コミュニケーションスキルのいずれかに焦点をあて、英語運用能力を磨く。本授業では特にパブリックスピーチに関するテーマを扱う。	全学群対象 2017年度開講せず。 G科目
3182412	English Communication 4AI	2	0.5	1 - 4					学術的な場面でのより効果的な英語運用が可能になるよう、「読む・聞く・書く・話す」の各コミュニケーションスキルのいずれかに焦点をあて、英語運用能力を磨く。本授業では特にアカデミックディベートに関する内容を扱う。	全学群対象 2017年度開講せず。 G科目
3183112	English with Media Arts 1AI	2	0.5	1 - 4					ラジオ、映画、ドラマ、演劇などを題材にして、英語および英語文化圏についての理解を深め、グローバルな環境での研究に携われる基盤の養成を目指す。本授業では特にラジオドラマを題材とする。	全学群対象 2017年度開講せず。 G科目
3183212	English with Media Arts 2AI	2	0.5	1 - 4					ラジオ、映画、ドラマ、演劇などを題材にして、英語および英語文化圏についての理解を深め、グローバルな環境での研究に携われる基盤の養成を目指す。本授業では特に現代の映画を題材とする。	全学群対象 2017年度開講せず。 G科目
3183312	English with Media Arts 3AI	2	0.5	1 - 4					ラジオ、映画、ドラマ、演劇などを題材にして、英語および英語文化圏についての理解を深め、グローバルな環境での研究に携われる基盤の養成を目指す。本授業では特に演劇作品を題材とする。	全学群対象 2017年度開講せず。 G科目
3183412	English with Media Arts 4AI	2	0.5	1 - 4					ラジオ、映画、ドラマ、演劇などを題材にして、英語および英語文化圏についての理解を深め、グローバルな環境での研究に携われる基盤の養成を目指す。本授業では特にテレビドラマを題材とする。	全学群対象 2017年度開講せず。 G科目
3184112	Literature in English 1AI	2	0.5	1 - 4					古今東西の英語文化圏の文学作品を題材にして、研究活動に必要な高度で多彩な英語表現を学ぶ。本授業では特に小説や随筆を題材とする。	全学群対象 2017年度開講せず。 G科目
3184212	Literature in English 2AI	2	0.5	1 - 4					古今東西の英語文化圏の文学作品を題材にして、研究活動に必要な高度で多彩な英語表現を学ぶ。本授業では特に演劇や詩を題材とする。	全学群対象 2017年度開講せず。 G科目
3184312	Literature in English 3AI	2	0.5	1 - 4					古今東西の英語文化圏の文学作品を題材にして、研究活動に必要な高度で多彩な英語表現を学ぶ。本授業では特に評論を題材とする。	全学群対象 2017年度開講せず。 G科目
3184412	Literature in English 4AI	2	0.5	1 - 4					古今東西の英語文化圏の文学作品を題材にして、研究活動に必要な高度で多彩な英語表現を学ぶ。本授業では特に作家に関する伝記類を題材とする。	全学群対象 2017年度開講せず。 G科目
3185112	Intermediate English for General Academic Purposes 1AI	2	0.5	1 - 4					オンライン教材を使用し、学術英語の基礎に関するリーディング、リスニングなどの練習を行う。本授業では特にリスニングに関する練習を行う。	全学群対象 2017年度開講せず。 G科目
3185212	Intermediate English for General Academic Purposes 2AI	2	0.5	1 - 4					オンライン教材を使用し、学術英語の基礎に関するリーディング、リスニングなどの練習を行う。本授業では特にリーディングに関する練習を行う。	全学群対象 2017年度開講せず。 G科目
3185312	Intermediate English for General Academic Purposes 3AI	2	0.5	1 - 4					オンライン教材を使用し、学術英語の基礎に関するリーディング、リスニングなどの練習を行う。本授業では特にライティングに関する練習を行う。	全学群対象 2017年度開講せず。 G科目
3185412	Intermediate English for General Academic Purposes 4AI	2	0.5	1 - 4					オンライン教材を使用し、学術英語の基礎に関するリーディング、リスニングなどの練習を行う。本授業では特に自分の専門分野に関する題材にして、リーディング、リスニングなどの練習を行う。	全学群対象 2017年度開講せず。 G科目
3186112	Advanced English for General Academic Purposes 1AI	2	0.5	1 - 4					海外の大学で実際に行っている英語の講義を題材にして、リスニング、ノート、テイキングなどの練習を行い、授業のサマリー、ディスカッションに関する演習を行う。本授業では特に世界の政治・経済に関する講義を扱う。	全学群対象 2017年度開講せず。 G科目
3186212	Advanced English for General Academic Purposes 2AI	2	0.5	1 - 4					海外の大学で実際に行っている英語の講義を題材にして、リスニング、ノート、テイキングなどの練習を行い、授業のサマリー、ディスカッションに関する演習を行う。本授業では特に世界の文化的諸相に関する講義を扱う。	全学群対象 2017年度開講せず。 G科目
3186312	Advanced English for General Academic Purposes 3AI	2	0.5	1 - 4					海外の大学で実際に行っている英語の講義を題材にして、リスニング、ノート、テイキングなどの練習を行い、授業のサマリー、ディスカッションに関する演習を行う。本授業では特に海外における日本に関する講義を扱う。	全学群対象 2017年度開講せず。 G科目
3186412	Advanced English for General Academic Purposes 4AI	2	0.5	1 - 4					海外の大学で実際に行っている英語の講義を題材にして、リスニング、ノート、テイキングなどの練習を行い、授業のサマリー、ディスカッションに関する演習を行う。本授業では特に環境問題に関する練習を行う。	全学群対象 2017年度開講せず。 G科目
3187012	TOEFL Practice I	2	1.0	1 - 4	春BC	水4,5	9L201	ネウバネ スダ	世界で最も広く受け入れられている英語能力試験であるTOEFLのうち、本学で実施しているTOEFL ITPのレベルを向上させることを目標に、Listening, Grammar, Readingを中心に学修し、学術的な課題を遂行する能力を養うことを目的とする。	原則としてTOEFL ITP450-499点の学生対象。履修申請方法・時期は後日掲示で必ず確認すること。英語で授業。G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3187022	TOEFL Practice I	2	1.0	1 - 4	秋BC	水5, 6		ネウパネ スダ	世界で最も広く受け入れられている英語能力試験であるTOEFLのうち、本学で実施しているTOEFL ITPのレベルを向上させることを目標に、Listening, Grammar, Readingを中心に学修し、学術的な課題を遂行する能力を養うことを目的とする。	原則としてTOEFL ITP450-499点の学生対象。履修申請方法・時期は後日掲示で必ず確認すること。曜時限等については別途周知する。英語で授業。G科目
3187032	TOEFL Practice II	2	1.0	1 - 4	春BC	水4, 5	9L201	磐崎 弘貞	世界で最も広く受け入れられている英語能力試験であるTOEFLのうち、本学で実施しているTOEFL ITPのレベルを向上させることを目標に、Listening, Grammar, Readingを中心に学修し、学術的な課題を遂行する能力を養うことを目的とする。	原則としてTOEFL ITP500-524点の学生対象。履修申請方法・時期は後日掲示で必ず確認すること。G科目
3187042	TOEFL Practice II	2	1.0	1 - 4	秋BC	水5, 6		磐崎 弘貞	世界で最も広く受け入れられている英語能力試験であるTOEFLのうち、本学で実施しているTOEFL ITPのレベルを向上させることを目標に、Listening, Grammar, Readingを中心に学修し、学術的な課題を遂行する能力を養うことを目的とする。	原則としてTOEFL ITP500-524点の学生対象。履修申請方法・時期は後日掲示で必ず確認すること。G科目
3187052	TOEFL Practice III	2	1.0	1 - 4	春BC	水4, 5	9L202	磐崎 弘貞	世界で最も広く受け入れられている英語能力試験であるTOEFLのうち、本学で実施しているTOEFL ITPのレベルを向上させることを目標に、Listening, Grammar, Readingを中心に学修し、学術的な課題を遂行する能力を養うことを目的とする。	原則としてTOEFL ITP525-549点の学生対象。履修申請方法・時期は後日掲示で必ず確認すること。G科目
3187062	TOEFL Practice III	2	1.0	1 - 4	秋BC	水5, 6		磐崎 弘貞	世界で最も広く受け入れられている英語能力試験であるTOEFLのうち、本学で実施しているTOEFL ITPのレベルを向上させることを目標に、Listening, Grammar, Readingを中心に学修し、学術的な課題を遂行する能力を養うことを目的とする。	原則としてTOEFL ITP525-549点の学生対象。履修申請方法・時期は後日掲示で必ず確認すること。G科目
3187912	TOEFL Academic English IA	2	1.0	1 - 4	夏季休業中	集中		磐崎 弘貞	アカデミックな分野において、自分の意見や他者の意見をクリティカル(批判的)に捉え、論理的にプレゼンテーション/ディスカッションをするためのコミュニケーション能力や、自分の意見を論理的なパラグラフ構成で整理しエッセイや論文にまとめるアカデミックライティングのスキルを養成します。	原則としてTOEFL ITP450-499点の学生対象。履修申請方法・時期は後日掲示で必ず確認すること。曜時限等については別途周知する。英語で授業。G科目
3187922	TOEFL Academic English IB	2	1.0	1 - 4	春季休業中	集中		磐崎 弘貞	アカデミックな分野において、自分の意見や他者の意見をクリティカル(批判的)に捉え、論理的にプレゼンテーション/ディスカッションをするためのコミュニケーション能力や、自分の意見を論理的なパラグラフ構成で整理しエッセイや論文にまとめるアカデミックライティングのスキルを養成します。	原則としてTOEFL ITP450-499点の学生対象。履修申請方法・時期は後日掲示で必ず確認すること。曜時限等については別途周知する。英語で授業。G科目
3187932	TOEFL Academic English IC	2	1.0	1 - 4					アカデミックな分野において、自分の意見や他者の意見をクリティカル(批判的)に捉え、論理的にプレゼンテーション/ディスカッションをするためのコミュニケーション能力や、自分の意見を論理的なパラグラフ構成で整理しエッセイや論文にまとめるアカデミックライティングのスキルを養成します。	原則としてTOEFL ITP499点までの学生対象。履修申請方法・時期は後日掲示で必ず確認すること。曜時限等については別途周知する。英語で授業。2017年度開講せず。G科目
3187942	TOEFL Academic English II	2	1.0	1 - 4					アカデミックな分野において、自分の意見や他者の意見をクリティカル(批判的)に捉え、論理的にプレゼンテーション/ディスカッションをするためのコミュニケーション能力や、自分の意見を論理的なパラグラフ構成で整理しエッセイや論文にまとめるアカデミックライティングのスキルを養成します。	原則としてTOEFL ITP500点以上の学生対象。履修申請方法・時期は後日掲示で必ず確認すること。曜時限等については別途周知する。英語で授業。2017年度開講せず。G科目
3187952	TOEFL Academic English IIA	2	1.0	1 - 4	夏季休業中	集中			アカデミックな分野において、自分の意見や他者の意見をクリティカル(批判的)に捉え、論理的にプレゼンテーション/ディスカッションをするためのコミュニケーション能力や、自分の意見を論理的なパラグラフ構成で整理しエッセイや論文にまとめるアカデミックライティングのスキルを養成します。	原則としてTOEFL ITP500-549点の学生対象。履修申請方法・時期は後日掲示で必ず確認すること。曜時限等については別途周知する。英語で授業。G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3187962	TOEFL Academic English IIB	2	1.0	1 - 4	春季休業中	集中			アカデミックな分野において、自分の意見や他者の意見をクリティカル(批判的)に捉え、論理的にプレゼンテーション/ディスカッションをするためのコミュニケーション能力や、自分の意見を論理的なパラグラフ構成で整理しエッセイや論文にまとめるアカデミックライティングのスキルを養成します。	原則としてTOEFL ITP500-549点の学生対象。履修申請方法・時期は後日掲示で必ず確認すること。曜時限等については別途周知する。英語で授業。G科目

英語(専門英語基礎演習)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3131012	English Presentation I	2	0.5	2	春AB	水2	CA413	ポーダ ユルーン	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	人間優先 人数制限あり G科目
3131022	English Presentation I	2	0.5	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	人文・比文・芸術優先 人数制限あり 2017年度開講せず。 G科目
3131032	English Presentation I	2	0.5	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	物理・地球・創成・知識優先 人数制限あり 2017年度開講せず。 G科目
3131042	English Presentation I	2	0.5	2	秋AB	水3	CA413	ブラック グラント	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	人間優先 人数制限あり G科目
3131052	English Presentation I	2	0.5	2	秋AB	水4	CA314	スタウト マイケル デンリー フランシス	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	人文・比文・芸術優先 人数制限あり G科目
3131062	English Presentation I	2	0.5	2	秋AB	金1	CA314	ヤマダ ナオミ	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	人文・比文優先 人数制限あり G科目
3141012	English Presentation I	2	0.5	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	応理・社工・エンス優先 人数制限あり 2017年度開講せず。 G科目
3141022	English Presentation I	2	0.5	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	資源優先 人数制限あり 2017年度開講せず。 G科目
3141032	English Presentation I	2	0.5	2	秋AB	火5	CA507	シャルボワ ジャスティン	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	エンス・創成・知識優先 人数制限あり G科目
3141042	English Presentation I	2	0.5	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	地球・社工優先 人数制限あり 2017年度開講せず。 G科目
3141052	English Presentation I	2	0.5	2	春AB	木1	CA413	ヤマダ ナオミ	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	物理・地球・創成・知識優先 人数制限あり G科目
3141062	English Presentation I	2	0.5	2	秋AB	月3	CA413	ポーダ ユルーン	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	応理・社工・エンス優先 人数制限あり G科目
3141072	English Presentation I	2	0.5	2	春AB	木3	CA509	スタウト マイケル デンリー フランシス	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	全学群対象 人数制限あり G科目
3141082	English Presentation I	2	0.5	2	秋AB	水3	CA312		学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	地球・社工優先 人数制限あり G科目
3141092	English Presentation I	2	0.5	2	秋AB	木1	CA413	サンドウ ロクサナ	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	全学群対象 人数制限あり G科目
3178012	Clinical Communication in English I	2	0.5	2	春AB	水1	4A304	ミヤマス フラミニア	The aim of the Clinical Communication in English course is to equip students with the communicative skills they will need to function in English-language clinical settings. In this first part of the course, students will learn to conduct history-taking interviews in English. Aspects of the interview will include greeting the patient, taking the history of the present illness, and conducting a review of systems. To consolidate learning, students will practice interviewing through role-plays.	医学類(2年)対象 英語で授業。 G科目 平成27年度以前入学の医学類生が専門英語基礎演習を再履修する場合も、原則として、当科目を履修すること

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3178022	Clinical Communication in English I	2	0.5	2	春AB	水1	4B101	メイヤーズ トーマス	The aim of the Clinical Communication in English course is to equip students with the communicative skills they will need to function in English-language clinical settings. In this first part of the course, students will learn to conduct history-taking interviews in English. Aspects of the interview will include greeting the patient, taking the history of the present illness, and conducting a review of systems. To consolidate learning, students will practice interviewing through role-plays.	医学類(2年)のみ対象 英語で授業。 G科目 平成27年度以前入学の医学類生が専門英語基礎演習を再履修する場合も、原則として、当科目を履修すること
3178032	Clinical Communication in English I	2	0.5	2	春AB	水1	4C講義室B	マティス、ブライアン ジェームズ	The aim of the Clinical Communication in English course is to equip students with the communicative skills they will need to function in English-language clinical settings. In this first part of the course, students will learn to conduct history-taking interviews in English. Aspects of the interview will include greeting the patient, taking the history of the present illness, and conducting a review of systems. To consolidate learning, students will practice interviewing through role-plays.	医学類(2年)のみ対象 英語で授業。 G科目 平成27年度以前入学の医学類生が専門英語基礎演習を再履修する場合も、原則として、当科目を履修すること
3179012	Clinical Communication in English II	2	1.0	2	秋ABC	水1	4A304	マティス、ブライアン、ジェームズ、ミヤマス、フラミア、メイヤーズ トーマス	The aim of the Clinical Communication in English course is to equip students with the communicative skills they will need to function in English-language clinical settings. In this second part of the course, students will rotate through the following 5-week modules taught by 3 different instructors: Module 1 Explaining a Diagnosis; Module 2 Taking a Physical Exam; Module 3 Case Presentation & Discussion	医学類(2年)のみ対象 英語で授業。 G科目 平成27年度以前入学の医学類生が専門英語基礎演習を再履修する場合も、原則として、当科目を履修すること
3179022	Clinical Communication in English II	2	1.0	2	秋ABC	水1	4B101	マティス、ブライアン、ジェームズ、ミヤマス、フラミア、メイヤーズ トーマス	The aim of the Clinical Communication in English course is to equip students with the communicative skills they will need to function in English-language clinical settings. In this second part of the course, students will rotate through the following 5-week modules taught by 3 different instructors: Module 1 Explaining a Diagnosis; Module 2 Taking a Physical Exam; Module 3 Case Presentation & Discussion	医学類(2年)のみ対象 英語で授業。 G科目 平成27年度以前入学の医学類生が専門英語基礎演習を再履修する場合も、原則として、当科目を履修すること
3179032	Clinical Communication in English II	2	1.0	2	秋ABC	水1	4C講義室B	マティス、ブライアン、ジェームズ、ミヤマス、フラミア、メイヤーズ トーマス	The aim of the Clinical Communication in English course is to equip students with the communicative skills they will need to function in English-language clinical settings. In this second part of the course, students will rotate through the following 5-week modules taught by 3 different instructors: Module 1 Explaining a Diagnosis; Module 2 Taking a Physical Exam; Module 3 Case Presentation & Discussion	医学類(2年)のみ対象 英語で授業。 G科目 平成27年度以前入学の医学類生が専門英語基礎演習を再履修する場合も、原則として、当科目を履修すること
3133012	English Writing I	2	0.5	2	春AB	水3	CA415	ネウパネ、ブラミラ	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	人間優先 人数制限あり G科目
3133022	English Writing I	2	0.5	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	人文・比文・芸術優先 人数制限あり 2017年度開講せず。 G科目
3133032	English Writing I	2	0.5	2	春AB	金1	CA410	ポーリー、マーティン、エドモンド	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	全学群対象 人数制限あり G科目
3133042	English Writing I	2	0.5	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	人間優先 人数制限あり 2017年度開講せず。 G科目
3133052	English Writing I	2	0.5	2	秋AB	水4	3A410	シャルボウ、ジャスティン	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	人文・比文・芸術優先 人数制限あり G科目
3133062	English Writing I	2	0.5	2	秋AB	木1	CA415	ブラック、グラント	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	人文・比文優先 人数制限あり G科目
3143012	English Writing I	2	0.5	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	応理・社工・エンス優先 人数制限あり 2017年度開講せず。 G科目
3143022	English Writing I	2	0.5	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	エンス・創成・知識優先 人数制限あり 2017年度開講せず。 G科目
3143032	English Writing I	2	0.5	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	地球・社工優先 人数制限あり 2017年度開講せず。 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3143042	English Writing I	2	0.5	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	全学群対象 人数制限あり 2017年度開講せず。 G科目
3143052	English Writing I	2	0.5	2	秋AB	月3	CA314	ネウパネ プラミラ	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	応理・社工・エンス優先 人数制限あり G科目
3143062	English Writing I	2	0.5	2	秋AB	月6	CA415	ブラック グラント	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	全学群対象 人数制限あり G科目
3143072	English Writing I	2	0.5	2	秋AB	火5	7A207	ブラック グラント	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	エンス・創成・知識優先 人数制限あり G科目
3143082	English Writing I	2	0.5	2	秋AB	水3	3A410	シャルボウ ジャスティン	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	地球・社工優先 人数制限あり G科目
3143092	English Writing I	2	0.5	2	秋AB	木1	2B409		学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	資源優先 人数制限あり G科目
3151112	English Scientific Discourse I	2	0.5	2	春AB	水1	CA410	小野 雄一	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、自然科学系の学術英語の基本語彙に慣れ、各専門分野特有の英語表現にふれる前段階の学習を進める。	看護学類(2年)対象 G科目 看護学類以外の学生は、履修不可
3151122	English Scientific Discourse I	2	0.5	2	春AB	水1	CA309	ポーリー マーティン エドモンド	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、自然科学系の学術英語の基本語彙に慣れ、各専門分野特有の英語表現にふれる前段階の学習を進める。	医療科学類(2年)対象 G科目 医療科学類以外の学生は、履修不可
3151172	English Scientific Discourse I	2	0.5	2	秋AB	火5	7A210	鷲津 浩子	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、自然科学系の学術英語の基本語彙に慣れ、各専門分野特有の英語表現にふれる前段階の学習を進める。	全学群対象 人数制限あり G科目
3151182	English Scientific Discourse I	2	0.5	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、自然科学系の学術英語の基本語彙に慣れ、各専門分野特有の英語表現にふれる前段階の学習を進める。	全学群対象 人数制限あり 2017年度開講せず。 G科目
3152112	English Media Studies I	2	0.5	2	春季休業中	集中			学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。テレビ、雑誌をはじめとした各種メディアの報道記事からこの目的にかなった題材を選び、学術英語の基本語彙や基本表現を学ぶ。	全学群対象 人数制限あり 詳細後日周知 G科目 開講当該年度卒業予定者は、履修不可。
3152122	English Media Studies I	2	0.5	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。テレビ、雑誌をはじめとした各種メディアの報道記事からこの目的にかなった題材を選び、学術英語の基本語彙や基本表現を学ぶ。	全学群対象 人数制限あり 2017年度開講せず。 G科目
3153112	English Reading I	2	0.5	2	秋AB	火6	CA413	西牧 和也	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。英語による学術的な著作を精読しながら、学術英語の基本語彙や基本表現を学ぶ。	全学群対象 人数制限あり G科目
3153122	English Reading I	2	0.5	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。英語による学術的な著作を精読しながら、学術英語の基本語彙や基本表現を学ぶ。	全学群対象 人数制限あり 2017年度開講せず。 G科目
3154112	English Translation I	2	0.5	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。日本語による学術的な著作を翻訳する作業を通じて、学術英語の基本語彙や基本表現を学ぶ。	全学群対象 人数制限あり 2017年度開講せず。 G科目
3155012	English Debate I	2	0.5	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。一つの命題に対して賛成・反対の立場で討論するアカデミック・ディベートの技能を育てる。	全学群対象 人数制限あり 2017年度開講せず。 G科目
3155022	English Debate I	2	0.5	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。一つの命題に対して賛成・反対の立場で討論するアカデミック・ディベートの技能を育てる。	全学群対象 人数制限あり 2017年度開講せず。 G科目
3161012	English Testing I	2	0.5	2	秋AB	月6	1B208	河田 英介	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。この目的にかなった客観テスト問題の演習を数多くこなすことにより、英語基礎力の定着を図るとともに、実践力を養う。	全学群対象 人数制限あり G科目
3161022	English Testing I	2	0.5	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。この目的にかなった客観テスト問題の演習を数多くこなすことにより、英語基礎力の定着を図るとともに、実践力を養う。	全学群対象 人数制限あり 2017年度開講せず。 G科目 教室 春日エリア「情報メディアユニオン講義室」

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3161032	English Testing I	2	0.5	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。この目的にかなった客観テスト問題の演習を数多くこなすことにより、英語基礎力の定着を図るとともに、実践力を養う。	全学群対象 人数制限あり 2017年度開講せず。 G科目
3161042	English Testing I	2	0.5	2	秋AB	水3	3A306	山村 崇斗	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。この目的にかなった客観テスト問題の演習を数多くこなすことにより、英語基礎力の定着を図るとともに、実践力を養う。	全学群対象 人数制限あり G科目
3161062	English Testing I	2	0.5	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。この目的にかなった客観テスト問題の演習を数多くこなすことにより、英語基礎力の定着を図るとともに、実践力を養う。	全学群対象 人数制限あり 2017年度開講せず。 G科目
3170012	English Presentation II	2	1.0	2	春ABC	水3	CA413	ブラック グラント	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	人間優先 人数制限あり G科目
3170022	English Presentation II	2	1.0	2	春ABC	水4	CA314	スタウト マイケル デンリー フランス	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	人文・比文・芸術優先 人数制限あり G科目
3170032	English Presentation II	2	1.0	2	春ABC	金1	CA314	ヤマダ ナオミ	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	人文・比文優先 人数制限あり G科目
3170042	English Presentation II	2	1.0	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	人間優先 人数制限あり 2017年度開講せず。 G科目
3170052	English Presentation II	2	1.0	2	秋ABC	水4	CA507	クマリ ニヴェ デイタ	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	人文・比文・芸術優先 人数制限あり G科目
3170062	English Presentation II	2	1.0	2	秋ABC	木1	CA304	クマリ ニヴェ デイタ	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	資源優先 人数制限あり G科目
3170072	English Presentation II	2	1.0	2	春ABC	月3	CA413	ボーダ ユルーン	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	応理・社工・エンス優先 人数制限あり G科目
3170082	English Presentation II	2	1.0	2	秋ABC	火5	CA312	クマリ ニヴェ デイタ	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	エンス・創成・知識優先 人数制限あり G科目
3170092	English Presentation II	2	1.0	2	春ABC	水3	CA312		学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	地球・社工優先 人数制限あり G科目
3170102	English Presentation II	2	1.0	2	春ABC	木1	CA410	サンドウ ロク サナ	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	全学群対象 人数制限あり G科目
3170112	English Presentation II	2	1.0	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	応理・社工・エンス優先 人数制限あり 2017年度開講せず。 G科目
3170122	English Presentation II	2	1.0	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	全学群対象 人数制限あり 2017年度開講せず。 G科目
3170132	English Presentation II	2	1.0	2	春ABC	火5	CA507	シャルボワ ジャスティン	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	エンス・創成・知識優先 人数制限あり G科目
3170142	English Presentation II	2	1.0	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	エンス優先 人数制限あり 2017年度開講せず。 G科目
3170152	English Presentation II	2	1.0	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	地球・社工優先 人数制限あり 2017年度開講せず。 G科目
3170162	English Presentation II	2	1.0	2	秋ABC	木1	CA410	ヤマダ ナオミ	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術的な口頭発表に必要となる英語運用能力の基礎を学ぶ。	全学群対象 人数制限あり G科目
3171012	English Writing II	2	1.0	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	人間優先 人数制限あり 2017年度開講せず。 G科目
3171022	English Writing II	2	1.0	2	春ABC	水4	3A410	シャルボワ ジャスティン	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	人文・比文・芸術優先 人数制限あり G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3171032	English Writing II	2	1.0	2	春ABC	木1	CA415	ブラック グラント	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	人文・比文優先 人数制限あり G科目
3171042	English Writing II	2	1.0	2	秋ABC	水3	CA415	ネウパネ プラミラ	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	人間優先 人数制限あり G科目
3171052	English Writing II	2	1.0	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	人文・比文・芸術優先 人数制限あり 2017年度開講せず。 G科目
3171062	English Writing II	2	1.0	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	全学群対象 人数制限あり 2017年度開講せず。 G科目
3171072	English Writing II	2	1.0	2	春ABC	月3	CA314	ネウパネ プラミラ	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	応理・社工・エンス優先 人数制限あり G科目
3171082	English Writing II	2	1.0	2	春ABC	月6	CA415	ブラック グラント	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	資源優先 人数制限あり G科目
3171092	English Writing II	2	1.0	2	春ABC	火5	7A207	ブラック グラント	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	エンス・創成・知識優先 人数制限あり G科目
3171102	English Writing II	2	1.0	2	春ABC	水3	3A410	シャルボウ ジャスティン	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	地球・社工優先 人数制限あり G科目
3171112	English Writing II	2	1.0	2	春ABC	木1	2B409		学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	物理・地球・創成・知識優先 人数制限あり G科目
3171122	English Writing II	2	1.0	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	応理・社工・エンス優先 人数制限あり 2017年度開講せず。 G科目
3171132	English Writing II	2	1.0	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	地球・社工優先 人数制限あり 2017年度開講せず。 G科目
3171142	English Writing II	2	1.0	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、学術論文執筆の際に必要な記述力の基礎を学ぶ。	全学群対象 人数制限あり 2017年度開講せず。 G科目
3172012	English Scientific Discourse II	2	1.0	2	秋ABC	水1	CA410	小野 雄一	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、自然科学系の学術英語の基本語彙に慣れ、各専門分野特有の英語表現にふれる前段階の学習を進める。	看護学類(2年)対象 G科目 看護学類以外の学生は、履修不可
3172022	English Scientific Discourse II	2	1.0	2	秋ABC	水1	CA309	ポーリー マーティン エドモンド	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、自然科学系の学術英語の基本語彙に慣れ、各専門分野特有の英語表現にふれる前段階の学習を進める。	医療科学類(2年)対象 G科目 医療科学類以外の学生は、履修不可
3172072	English Scientific Discourse II	2	1.0	2	春ABC	火5	7A210	鷲津 浩子	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、自然科学系の学術英語の基本語彙に慣れ、各専門分野特有の英語表現にふれる前段階の学習を進める。	全学群対象 人数制限あり G科目
3172082	English Scientific Discourse II	2	1.0	2	春ABC	月6	CA410	小野 雄一	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、自然科学系の学術英語の基本語彙に慣れ、各専門分野特有の英語表現にふれる前段階の学習を進める。	全学群対象 人数制限あり G科目
3172092	English Scientific Discourse II	2	1.0	2	春ABC	火6	CA410	西牧 和也	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。特に、自然科学系の学術英語の基本語彙に慣れ、各専門分野特有の英語表現にふれる前段階の学習を進める。	情報科学類対象 G科目 情報科学類以外の学生は、履修不可
3173012	English Media Studies II	2	1.0	2	春季休業中	集中			学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。テレビ、雑誌をはじめとした各種メディアの報道記事からこの目的にかなった題材を選び、学術英語の基本語彙や基本表現を学ぶ。	全学群対象 人数制限あり 詳細後日周知 G科目 開講当該年度卒業予定者は、履修不可
3173022	English Media Studies II	2	1.0	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。テレビ、雑誌をはじめとした各種メディアの報道記事からこの目的にかなった題材を選び、学術英語の基本語彙や基本表現を学ぶ。	全学群対象 人数制限あり 2017年度開講せず。 G科目
3174012	English Reading II	2	1.0	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。テレビ、雑誌をはじめとした各種メディアの報道記事からこの目的にかなった題材を選び、学術英語の基本語彙や基本表現を学ぶ。	全学群対象 人数制限あり 2017年度開講せず。 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3175012	English Translation II	2	1.0	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。日本語による学術的な著作を翻訳する作業を通じて、学術英語の基本語彙や基本表現を学ぶ。	全学群対象 人数制限あり 2017年度開講せず。 G科目
3176012	English Debate II	2	1.0	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。一つの命題に対して賛成・反対の立場で討論するアカデミック・ディベートの技能を育てる。	全学群対象 人数制限あり 2017年度開講せず。 G科目
3176022	English Debate II	2	1.0	2					学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。一つの命題に対して賛成・反対の立場で討論するアカデミック・ディベートの技能を育てる。	全学群対象 人数制限あり 2017年度開講せず。 G科目
3177012	English Testing II	2	1.0	2	春ABC	月6	1B208	河田 英介	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。この目的にかなった客観テスト問題の演習を数多くこなすことにより、英語基礎力の定着を図るとともに、実践力を養う。	資源優先 人数制限あり G科目
3177022	English Testing II	2	1.0	2	春ABC	火5	ユニオン講義室	藤田 亮子	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。この目的にかなった客観テスト問題の演習を数多くこなすことにより、英語基礎力の定着を図るとともに、実践力を養う。	エンス・創成・知識対象 人数制限あり G科目 教室 春日エリア「情報メディアユニオン講義室」
3177032	English Testing II	2	1.0	2	春ABC	水4	5C317	藤田 亮子	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。この目的にかなった客観テスト問題の演習を数多くこなすことにより、英語基礎力の定着を図るとともに、実践力を養う。	全学群対象 人数制限あり G科目
3177042	English Testing II	2	1.0	2	春ABC	水3	3A306	山村 崇斗	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。この目的にかなった客観テスト問題の演習を数多くこなすことにより、英語基礎力の定着を図るとともに、実践力を養う。	全学群対象 人数制限あり G科目
3177052	English Testing II	2	1.0	2	春ABC	月3	5C508	藤田 亮子	学群・学類における専門の英語(「特定学術目的の英語」)への橋渡しとなる「一般学術目的の英語」を学ぶ。この目的にかなった客観テスト問題の演習を数多くこなすことにより、英語基礎力の定着を図るとともに、実践力を養う。	全学群対象 人数制限あり G科目

ドイツ語

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
32AA022	ドイツ語基礎A1	2	0.5	1	春AB	水3	9L201	高橋 喜郎	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	人文・文化学群1班対象(学籍番号末尾1,2,3)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目
32AA032	ドイツ語基礎A1	2	0.5	1	春AB	水3	1B203	江藤 光紀	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	人文・文化学群2班対象(学籍番号末尾4,5,6)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目
32AA042	ドイツ語基礎A1	2	0.5	1	春AB	水3	1B302	住大 恭康	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	人文・文化学群3班対象(学籍番号末尾7,8,9,0)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目
32AB012	ドイツ語基礎A1	2	0.5	1	春AB	金2	5C604	伊藤 満広	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	社会・国際学群1班対象(学籍番号末尾1,2,3)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目
32AB022	ドイツ語基礎A1	2	0.5	1	春AB	金2	1B203	大矢 俊明	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	社会・国際学群2班対象(学籍番号末尾4,5,6)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目
32AB032	ドイツ語基礎A1	2	0.5	1	春AB	金2	1B303	畔上 泰治	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	社会・国際学群3班対象(学籍番号末尾7,8,9,0)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目
32AC012	ドイツ語基礎A1	2	0.5	1	春AB	金2	5C604	伊藤 満広	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	人間学群1班対象(学籍番号末尾1,2,3)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目
32AC022	ドイツ語基礎A1	2	0.5	1	春AB	金2	1B203	大矢 俊明	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	人間学群2班対象(学籍番号末尾4,5,6)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目
32AC032	ドイツ語基礎A1	2	0.5	1	春AB	金2	1B303	畔上 泰治	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	人間学群3班対象(学籍番号末尾7,8,9,0)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目
32AE012	ドイツ語基礎A1	2	0.5	1	春AB	火3	1B303	江藤 光紀	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	生物・資源対象「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目
32AG012	ドイツ語基礎A1	2	0.5	1	春AB	火5	1B401	吉水 千鶴子	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	応理、エシス、社工1班対象(学籍番号末尾1,2,3)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目
32AG022	ドイツ語基礎A1	2	0.5	1	春AB	火5	3A311	江藤 光紀	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	応理、エシス、社工2班対象(学籍番号末尾4,5,6)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目
32AG032	ドイツ語基礎A1	2	0.5	1	春AB	火5	CA309	石井 慎一郎	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	応理、エシス、社工3班対象(学籍番号末尾7,8,9,0)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目
32AH012	ドイツ語基礎A1	2	0.5	1	春AB	月3	CA304	小野 森都子	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	情報学群1班対象(学籍番号末尾1,2,3,4,5)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目
32AH022	ドイツ語基礎A1	2	0.5	1	春AB	月3	CA412	市川 宏子	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	情報学群2班対象(学籍番号末尾6,7,8,9,0)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目
32AJ012	ドイツ語基礎A1	2	0.5	1	春AB	金1	9L202	伊藤 満広	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	全学群対象「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目
32AK012	ドイツ語基礎A1	2	0.5	1	春AB	水2	CA310	高橋 喜郎	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	全学群対象「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
32AL012	ドイツ語基礎A1	2	0.5	2	春AB	月3	1C210	武井 隆道	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	主として体育(2年)対象「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目
32AM012	ドイツ語基礎A1	2	0.5	1	春AB	木3	3A311	濱田 真	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	芸術対象「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目
32AN012	ドイツ語基礎A1	2	0.5	1	春季休業中	集中		岡本 時子	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	全学群対象(当該年度入学秋学期入学者および春学期不合格者を含む)。再履修者を除き、原則として「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。開講当該年度卒業予定者は、履修不可。 詳細後日周知 G科目
32BA012	ドイツ語基礎B1	2	0.5	1	春AB	火4	9L202	岩田 正之	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	人文・文化学群1班対象(学籍番号末尾1,2,3)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目
32BA032	ドイツ語基礎B1	2	0.5	1	春AB	火4	1B402	吉水 千鶴子	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	人文・文化学群2班対象(学籍番号末尾4,5,6)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目
32BA042	ドイツ語基礎B1	2	0.5	1	春AB	火4	1B308	シュミット マリア ガブリエラ	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	人文・文化学群3班対象(学籍番号末尾7,8,9,0)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主にドイツ語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目
32BB012	ドイツ語基礎B1	2	0.5	1	春AB	月5	1B401	住大 恭康	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	社会・国際学群1班対象(学籍番号末尾1,2,3)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目
32BB022	ドイツ語基礎B1	2	0.5	1	春AB	月5	CA412	岡田 和子	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	社会・国際学群2班対象(学籍番号末尾4,5,6)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目
32BB032	ドイツ語基礎B1	2	0.5	1	春AB	月5	9L202	シュミット ディーター	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	社会・国際学群3班対象(学籍番号末尾7,8,9,0)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主にドイツ語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目
32BC012	ドイツ語基礎B1	2	0.5	1	春AB	月5	1B401	住大 恭康	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	人間学群1班対象(学籍番号末尾1,2,3)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目
32BC022	ドイツ語基礎B1	2	0.5	1	春AB	月5	CA412	岡田 和子	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	人間学群2班対象(学籍番号末尾4,5,6)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目
32BC032	ドイツ語基礎B1	2	0.5	1	春AB	月5	9L202	シュミット ディーター	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	人間学群3班対象(学籍番号末尾7,8,9,0)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主にドイツ語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目
32BE012	ドイツ語基礎B1	2	0.5	1	春AB	木2	CA412	シュミット ディーター	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	生物・資源対象「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主にドイツ語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目
32BF012	ドイツ語基礎B1	2	0.5	1					ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	全学群対象「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 2017年度開講せず。 G科目
32BG012	ドイツ語基礎B1	2	0.5	1	春AB	月4	9L201	小野 森都子	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	応理、エシス、社工1班対象(学籍番号末尾1,2,3)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目
32BG022	ドイツ語基礎B1	2	0.5	1	春AB	月4	CA412	市川 宏子	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	応理、エシス、社工2班対象(学籍番号末尾4,5,6)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目
32BG032	ドイツ語基礎B1	2	0.5	1	春AB	月4	9L202	シュミット ディーター	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	応理、エシス、社工3班対象(学籍番号末尾7,8,9,0)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主にドイツ語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
32BH012	ドイツ語基礎B1	2	0.5	1	春AB	木3	CA412	シュミット ディーター	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	情報学群1班対象（学籍番号末尾1,2,3,4,5） 「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主にドイツ語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目
32BH022	ドイツ語基礎B1	2	0.5	1	春AB	木3	9L201	ファイファーマティアス	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	情報学群2班対象（学籍番号末尾6,7,8,9,0） 「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主にドイツ語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目
32BJ012	ドイツ語基礎B1	2	0.5	1	春AB	金2	1B202	住大 恭康	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	全学群対象 「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目
32BK012	ドイツ語基礎B1	2	0.5	1	春AB	木1	9L201	ファイファーマティアス	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	看護、医療科学対象 「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主にドイツ語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目
32BL012	ドイツ語基礎B1	2	0.5	2	春AB	木1	9L201	ファイファーマティアス	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	主として体育(2年)対象 「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主にドイツ語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目
32BM012	ドイツ語基礎B1	2	0.5	1	春AB	火1	CA412	宮崎 泰行	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	芸術対象 「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目
32BN012	ドイツ語基礎B1	2	0.5	1	春AB	水4	CA304	シュミット マリア ガブリエラ	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	全学群対象。学群指定の授業にドイツ人の担当が配当されていないクラスの学生の場合のみ必修、選択必修クラスの単位に代替することができる。主にドイツ語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目
32BN022	ドイツ語基礎B1	2	0.5	1	春季休業中	集中		大矢 俊明	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	全学群対象(当該年度入学秋学期入学者および春学期不合格者を含む)。再履修者を除き、原則として「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。開講当該年度卒業予定者は、履修不可。 詳細後日周知 G科目
32CA022	ドイツ語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	水3	9L201	高橋 喜郎	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	人文・文化学群1班対象（学籍番号末尾1,2,3）「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目 「ドイツ語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
32CA032	ドイツ語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	水3	1B203	江藤 光紀	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	人文・文化学群2班対象（学籍番号末尾4,5,6）「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目 「ドイツ語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
32CA042	ドイツ語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	水3	1B302	住大 恭康	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	人文・文化学群3班対象（学籍番号末尾7,8,9,0）「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目 「ドイツ語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
32CB012	ドイツ語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	金2	5C604	伊藤 満広	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	社会・国際学群1班対象（学籍番号末尾1,2,3）「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目 「ドイツ語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
32CB022	ドイツ語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	金2	1B203	大矢 俊明	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	社会・国際学群2班対象（学籍番号末尾4,5,6）「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目 「ドイツ語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
32CB032	ドイツ語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	金2	1B303	畔上 泰治	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	社会・国際学群3班対象（学籍番号末尾7,8,9,0）「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目 「ドイツ語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
32CG012	ドイツ語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	金2	5C604	伊藤 満広	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	人間学群1班対象（学籍番号末尾1,2,3）「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目 「ドイツ語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
32CG022	ドイツ語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	金2	1B203	大矢 俊明	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	人間学群2班対象（学籍番号末尾4,5,6）「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目 「ドイツ語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
32CG032	ドイツ語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	金2	1B303	畔上 泰治	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	人間学群3班対象（学籍番号末尾7,8,9,0）「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目 「ドイツ語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
32CE012	ドイツ語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	火3	1B303	江藤 光紀	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	生物、資源対象 「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目 「ドイツ語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
32CG012	ドイツ語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	火5	1B401	吉水 千鶴子	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	応理、エシス、社工1班対象（学籍番号末尾1,2,3）「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目 「ドイツ語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
32CG022	ドイツ語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	火5	3A311	江藤 光紀	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	応理、エシス、社工2班対象（学籍番号末尾4,5,6）「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目 「ドイツ語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
32CG032	ドイツ語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	火5	CA309	石井 慎一郎	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	応理、エシス、社工3班対象（学籍番号末尾7,8,9,0）「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目 「ドイツ語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
32CH012	ドイツ語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	月3	CA304	小野 森都子	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	情報学群1班対象（学籍番号末尾1,2,3,4,5）「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目 「ドイツ語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
32CH022	ドイツ語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	月3	CA412	市川 宏子	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	情報学群2班対象（学籍番号末尾6,7,8,9,0）「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目 「ドイツ語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
32CJ012	ドイツ語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	金1	9L202	伊藤 満広	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	全学群対象 「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目 「ドイツ語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
32CK012	ドイツ語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	水2	CA310	高橋 喜郎	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	全学群対象 「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目 「ドイツ語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
32CL012	ドイツ語基礎A11	2	1.0	2	秋ABC	月3	1C210	武井 隆道	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	主として体育(2年)対象 「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目 「ドイツ語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
32CM012	ドイツ語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	木3	3A311	濱田 真	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	芸術対象 「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目 「ドイツ語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
32CN012	ドイツ語基礎A11	2	1.0	1	春季休業中	集中		岡本 時子	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	全学群対象(当該年度入学秋学期入学者および秋学期不合格者を含む)。再履修者を除き、原則として「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。開講当該年度卒業予定者は、履修不可。 詳細後日周知 G科目 「ドイツ語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可。但し、「ドイツ語基礎A1」集中授業の履修申請者は、特例で単位修得見込者として事前履修申請を認めるが、「ドイツ語基礎A1」集中授業に合格しなかった場合は、履修申請を後日取り消す。
32EA012	ドイツ語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	火4	9L202	岩田 正之	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	人文・文化学群1班対象(学籍番号末尾1,2,3)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目 「ドイツ語基礎B1」の単位修得者のみ履修申請可
32EA032	ドイツ語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	火4	1B402	吉水 千鶴子	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	人文・文化学群2班対象(学籍番号末尾4,5,6)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目 「ドイツ語基礎B1」の単位修得者のみ履修申請可
32EA042	ドイツ語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	火4	1B308	シュミット マリア ガブリエラ	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	人文・文化学群3班対象(学籍番号末尾7,8,9,0)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主にドイツ語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目 「ドイツ語基礎B1」の単位修得者のみ履修申請可
32EB012	ドイツ語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	月5	1B401	住大 恭康	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	社会・国際学群1班対象(学籍番号末尾1,2,3)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目 「ドイツ語基礎B1」の単位修得者のみ履修申請可
32EB022	ドイツ語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	月5	CA412	岡田 和子	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	社会・国際学群2班対象(学籍番号末尾4,5,6)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目 「ドイツ語基礎B1」の単位修得者のみ履修申請可
32EB032	ドイツ語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	月5	9L202	シュミット ディーター	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	社会・国際学群3班対象(学籍番号末尾7,8,9,0)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主にドイツ語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目 「ドイツ語基礎B1」の単位修得者のみ履修申請可
32EC012	ドイツ語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	月5	1B401	住大 恭康	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	人間学群1班対象(学籍番号1,2,3)末尾「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 G科目 「ドイツ語基礎B1」の単位修得者のみ履修申請可
32EC022	ドイツ語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	月5	CA412	岡田 和子	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	人間学群2班対象(学籍番号末尾4,5,6)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目 「ドイツ語基礎B1」の単位修得者のみ履修申請可。
32EC032	ドイツ語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	月5	9L202	シュミット ディーター	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	人間学群3班対象(学籍番号末尾7,8,9,0)「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主にドイツ語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目 「ドイツ語基礎B1」の単位修得者のみ履修申請可
32EE012	ドイツ語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	木2	CA412	シュミット ディーター	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	生物・資源対象 「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主にドイツ語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目 「ドイツ語基礎B1」の単位修得者のみ履修申請可
32EF012	ドイツ語基礎B11	2	1.0	1					ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	全学群対象 「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。 2017年度開講せず。 G科目 「ドイツ語基礎B1」の単位修得者のみ履修申請可

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
32EG012	ドイツ語基礎B1I	2	1.0	1	秋ABC	月4	9L201	小野 森都子	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	応理、エシス、社工1班対象（学籍番号末尾1,2,3）「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目 「ドイツ語基礎B1」の単位修得者のみ履修申請可
32EG022	ドイツ語基礎B1I	2	1.0	1	秋ABC	月4	CA412	市川 宏子	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	応理、エシス、社工2班対象（学籍番号末尾4,5,6）「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目 「ドイツ語基礎B1」の単位修得者のみ履修申請可
32EG032	ドイツ語基礎B1I	2	1.0	1	秋ABC	月4	9L202	シュミット ディーター	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	応理、エシス、社工3班対象（学籍番号末尾7,8,9,0）「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主にドイツ語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目 「ドイツ語基礎B1」の単位修得者のみ履修申請可
32EH012	ドイツ語基礎B1I	2	1.0	1	秋ABC	木3	CA412	シュミット ディーター	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	情報学群1班対象（学籍番号末尾1,2,3,4,5）「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主にドイツ語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目 「ドイツ語基礎B1」の単位修得者のみ履修申請可
32EH022	ドイツ語基礎B1I	2	1.0	1	秋ABC	木3	9L201	ファイファー マティアス	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	情報学群2班対象（学籍番号末尾6,7,8,9,0）「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主にドイツ語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目 「ドイツ語基礎B1」の単位修得者のみ履修申請可
32EJ012	ドイツ語基礎B1I	2	1.0	1	秋ABC	金2	1B202	住大 恭康	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	全学群対象 「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目 「ドイツ語基礎B1」の単位修得者のみ履修申請可
32EK012	ドイツ語基礎B1I	2	1.0	1	秋ABC	木1	共同利 用棟 A102	武井 隆道	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	看護、医療科学対象 「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目 「ドイツ語基礎B1」の単位修得者のみ履修申請可
32EL012	ドイツ語基礎B1I	2	1.0	2	秋ABC	木1	共同利 用棟 A102	武井 隆道	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	主として体育(2年)対象 「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目 「ドイツ語基礎B1」の単位修得者のみ履修申請可
32EM012	ドイツ語基礎B1I	2	1.0	1	秋ABC	火1	CA412	宮崎 泰行	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	芸術対象 「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目 「ドイツ語基礎B1」の単位修得者のみ履修申請可
32EN012	ドイツ語基礎B1I	2	1.0	1	秋ABC	水4	CA304	シュミット マリア ガブリエラ	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	全学群対象。学群指定の授業にドイツ人の担当が配当されていないクラスの学生の場合のみ必修、選択必修クラスの単位に代替することができる。主にドイツ語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目 「ドイツ語基礎B1」の単位修得者のみ履修申請可

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
32EN022	ドイツ語基礎BII	2	1.0	1	春季休業中	集中		大矢 俊明	ドイツ語の基礎的総合的学力の養成を目標とする。	全学群対象(当該年度入学秋学期入学者および秋学期不合格者を含む)。再履修者を除き、原則として「ドイツ語基礎」AB両科目をセットで履修すること。開講当該年度卒業予定者は、履修不可。 詳細後日周知 G科目 「ドイツ語基礎BII」の単位修得者のみ履修申請可。但し、「ドイツ語基礎BII」集中授業の履修申請者は、特例で単位修得見込者として事前履修申請を認めるが、「ドイツ語基礎BII」集中授業に合格しなかった場合は、履修申請を後日取り消す。

ドイツ語(選択・自由科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
3240012	応用ドイツ語講読AI	2	0.5	2-4	春AB	月6	共同利用棟 A202	相澤 啓一	ドイツ語の様々なテキストに即した読解能力を養成する。CEFR(ヨーロッパ共通参照枠)のA2レベルに到達することを目標とする。	全学群対象。選択必修クラスの単位に代替することはできない。原則、「ドイツ語基礎」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目
3240022	応用ドイツ語講読BI	2	0.5	2-4					ドイツ語の様々なテキストに即した読解能力を養成する。CEFR(ヨーロッパ共通参照枠)のB1レベルに到達することを目標とする。	全学群対象 選択必修クラスの単位に代替することはできない。原則、「ドイツ語基礎」A及びBの履修者に限る。 2017年度開講せず。 G科目
3241012	応用ドイツ語作文AI	2	0.5	2-4					ドイツ語の様々な必要に応じた作文能力を養成する。CEFR(ヨーロッパ共通参照枠)のA2レベルに到達することを目標とする。	全学群対象 選択必修クラスの単位に代替することはできない。原則、「ドイツ語基礎」A及びBの履修者に限る。 2017年度開講せず。 G科目
3241022	応用ドイツ語作文BI	2	0.5	2-4					ドイツ語の様々な必要に応じた作文能力を養成する。CEFR(ヨーロッパ共通参照枠)のB1レベルに到達することを目標とする。	全学群対象 選択必修クラスの単位に代替することはできない。原則、「ドイツ語基礎」A及びBの履修者に限る。 2017年度開講せず。 G科目
3242012	応用ドイツ語会話AI	2	0.5	2-4	春AB	水5	CA304	シュミット マリア ガブリエラ	ドイツ語による総合的コミュニケーション能力を養成する。CEFR(ヨーロッパ共通参照枠)のA2レベルに到達することを目標とする。	全学群対象 選択必修クラスの単位に代替することはできない。原則、「ドイツ語基礎」A及びBの履修者に限る。主にドイツ語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目
3242022	応用ドイツ語会話BI	2	0.5	2-4	春AB	火6	CA304	シュミット マリア ガブリエラ	ドイツ語による総合的コミュニケーション能力を養成する。CEFR(ヨーロッパ共通参照枠)のB1レベルに到達することを目標とする。	全学群対象 選択必修クラスの単位に代替することはできない。原則、「ドイツ語基礎」A及びBの履修者に限る。主にドイツ語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目
3245012	応用ドイツ語講読AII	2	1.0	2-4	秋ABC	月6	共同利用棟 A202	相澤 啓一	ドイツ語の様々なテキストに即した読解能力を養成する。CEFR(ヨーロッパ共通参照枠)のA2レベルに到達することを目標とする。	全学群対象 選択必修クラスの単位に代替することはできない。原則、「ドイツ語基礎」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目
3245022	応用ドイツ語講読BII	2	1.0	2-4					ドイツ語の様々なテキストに即した読解能力を養成する。CEFR(ヨーロッパ共通参照枠)のB1レベルに到達することを目標とする。	全学群対象 選択必修クラスの単位に代替することはできない。原則、「ドイツ語基礎」A及びBの履修者に限る。 2017年度開講せず。 G科目
3246012	応用ドイツ語作文AII	2	1.0	2-4					ドイツ語の様々な必要に応じた作文能力を養成する。CEFR(ヨーロッパ共通参照枠)のA2レベルに到達することを目標とする。	全学群対象 選択必修クラスの単位に代替することはできない。原則、「ドイツ語基礎」A及びBの履修者に限る。 2017年度開講せず。 G科目
3246022	応用ドイツ語作文BII	2	1.0	2-4					ドイツ語の様々な必要に応じた作文能力を養成する。CEFR(ヨーロッパ共通参照枠)のB1レベルに到達することを目標とする。	全学群対象 選択必修クラスの単位に代替することはできない。原則、「ドイツ語基礎」A及びBの履修者に限る。 2017年度開講せず。 G科目
3247012	応用ドイツ語会話AII	2	1.0	2-4	秋ABC	水5	CA304	シュミット マリア ガブリエラ	ドイツ語による総合的コミュニケーション能力を養成する。CEFR(ヨーロッパ共通参照枠)のA2レベルに到達することを目標とする。	全学群対象 選択必修クラスの単位に代替することはできない。原則、「ドイツ語基礎」A及びBの履修者に限る。主にドイツ語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目
3247022	応用ドイツ語会話BII	2	1.0	2-4	秋ABC	火6	CA304	シュミット マリア ガブリエラ	ドイツ語による総合的コミュニケーション能力を養成する。CEFR(ヨーロッパ共通参照枠)のB1レベルに到達することを目標とする。	全学群対象 選択必修クラスの単位に代替することはできない。原則、「ドイツ語基礎」A及びBの履修者に限る。主にドイツ語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目

ドイツ語(2年次履修)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
3231012	ヨーロッパ文化圏の言語と文化1A(ドイツ語)	2	0.5	2	春AB	月3	3A405	濱田 真	ドイツ語を使った日常文化に即したコミュニケーション能力と研究活動に必要なドイツ語力を養成する。1年次の知識を確認し、効果的な発話や読解等の技能を身につける。	主として人文・文化(日独)、社会・国際1班 対象(学籍番号末尾奇数)。「ドイツ語基礎」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
3231022	ヨーロッパ文化圏の言語と文化1A(ドイツ語)	2	0.5	2	春AB	月3	5C618	シュミット ディーター	ドイツ語を使った日常文化に即したコミュニケーション能力と研究活動に必要なドイツ語力を養成する。1年次の知識を確認し、効果的な発話や読解等の技能を身につける。	主として人文・文化(日)、社会・国際2班 対象(学籍番号末尾偶数)。「ドイツ語基礎」A及びBの履修者に限る。主にドイツ語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目
3231032	ヨーロッパ文化圏の言語と文化1A(ドイツ語)	2	0.5	2	春AB	水1	共同利 用棟 A102	武井 隆道	ドイツ語を使った日常文化に即したコミュニケーション能力と研究活動に必要なドイツ語力を養成する。1年次の知識を確認し、効果的な発話や読解等の技能を身につける。	主として人間、情報(情報)、芸術対象。「ドイツ語基礎」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目
3231042	ヨーロッパ文化圏の言語と文化1A(ドイツ語)	2	0.5	2	春AB	木1	1B203	畔上 泰治	ドイツ語を使った日常文化に即したコミュニケーション能力と研究活動に必要なドイツ語力を養成する。1年次の知識を確認し、効果的な発話や読解等の技能を身につける。	主として人文・文化、情報(知識)対象。「ドイツ語基礎」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目
3231052	ヨーロッパ文化圏の言語と文化1A(ドイツ語)	2	0.5	2	春AB	木1	共同利 用棟 A102	武井 隆道	ドイツ語を使った日常文化に即したコミュニケーション能力と研究活動に必要なドイツ語力を養成する。1年次の知識を確認し、効果的な発話や読解等の技能を身につける。	主として人文・文化、情報(知識)対象「ドイツ語基礎」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目
3231072	ヨーロッパ文化圏の言語と文化1A(ドイツ語)	2	0.5	2	春AB	金1	CA412	岡本 時子	ドイツ語を使った日常文化に即したコミュニケーション能力と研究活動に必要なドイツ語力を養成する。1年次の知識を確認し、効果的な発話や読解等の技能を身につける。	主として人文・文化、社会・国際(国際)、医学(看護、医療科学)対象。「ドイツ語基礎」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目
3231082	ヨーロッパ文化圏の言語と文化1A(ドイツ語)	2	0.5	2	春AB	木2	9L201	ファイファ マティアス	ドイツ語を使った日常文化に即したコミュニケーション能力と研究活動に必要なドイツ語力を養成する。1年次の知識を確認し、効果的な発話や読解等の技能を身につける。	全学群対象「ドイツ語基礎」A及びBの履修者に限る。主にドイツ語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目
3234012	ヨーロッパ文化圏の言語と文化1BC(ドイツ語)	2	1.0	2	秋ABC	月3	3A405	濱田 真	ドイツ語を使った日常文化に即したコミュニケーション能力と研究活動に必要なドイツ語力を養成する。1年次の知識を確認し、効果的な発話や読解等の技能を身につける。	主として人文・文化(日)、社会・国際1班対象(学籍番号末尾奇数)。「ドイツ語基礎」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目
3234022	ヨーロッパ文化圏の言語と文化1BC(ドイツ語)	2	1.0	2	秋ABC	月3	5C618	シュミット ディーター	ドイツ語を使った日常文化に即したコミュニケーション能力と研究活動に必要なドイツ語力を養成する。1年次の知識を確認し、効果的な発話や読解等の技能を身につける。	主として人文・文化(日)、社会・国際2班対象(学籍番号末尾偶数)。「ドイツ語基礎」A及びBの履修者に限る。主にドイツ語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目
3234032	ヨーロッパ文化圏の言語と文化1BC(ドイツ語)	2	1.0	2	秋ABC	水1	共同利 用棟 A102	相澤 啓一	ドイツ語を使った日常文化に即したコミュニケーション能力と研究活動に必要なドイツ語力を養成する。1年次の知識を確認し、効果的な発話や読解等の技能を身につける。	主として人間、芸術対象。「ドイツ語基礎」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目
3234042	ヨーロッパ文化圏の言語と文化1BC(ドイツ語)	2	1.0	2	秋ABC	木1	1B203	畔上 泰治	ドイツ語を使った日常文化に即したコミュニケーション能力と研究活動に必要なドイツ語力を養成する。1年次の知識を確認し、効果的な発話や読解等の技能を身につける。	主として人文・文化、情報(知識)対象。「ドイツ語基礎」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目
3234052	ヨーロッパ文化圏の言語と文化1BC(ドイツ語)	2	1.0	2	秋ABC	木1	9L201	ファイファ マティアス	ドイツ語を使った日常文化に即したコミュニケーション能力と研究活動に必要なドイツ語力を養成する。1年次の知識を確認し、効果的な発話や読解等の技能を身につける。 ※スタート・ドイツ語検定等受験希望者のための特訓クラスを兼ねる。	主として人文・文化、情報(知識)対象。「ドイツ語基礎」A及びBの履修者に限る。 ※指定学類以外の学生も受講可。主にドイツ語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目
3234072	ヨーロッパ文化圏の言語と文化1BC(ドイツ語)	2	1.0	2	秋ABC	金1	CA412	岡本 時子	ドイツ語を使った日常文化に即したコミュニケーション能力と研究活動に必要なドイツ語力を養成する。1年次の知識を確認し、効果的な発話や読解等の技能を身につける。	主として人文・文化、社会・国際(国際)、医学(看護、医療科学)対象。「ドイツ語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目
3234082	ヨーロッパ文化圏の言語と文化1BC(ドイツ語)	2	1.0	2	秋ABC	木2	9L201	ファイファ マティアス	ドイツ語を使った日常文化に即したコミュニケーション能力と研究活動に必要なドイツ語力を養成する。1年次の知識を確認し、効果的な発話や読解等の技能を身につける。	全学群対象。「ドイツ語基礎」A及びBの履修者に限る。主にドイツ語で授業を行います。英語での対応可能。 G科目

フランス語

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
33AA112	フランス語基礎A1	2	0.5	1	春AB	水3	1B202	佐藤 吉幸	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	人文対象 人文学類の学生は「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 主に日本語で授業を行います。
33AA212	フランス語基礎A1	2	0.5	1	春AB	水3	2D304	増尾 弘美	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	比文対象 比較文化学類の学生は「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 主に日本語で授業を行います。
33AA312	フランス語基礎A1	2	0.5	1	春AB	水3	2D304	増尾 弘美	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	日日対象 日本語・日本文化学類の学生は「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 主に日本語で授業を行います。
33AB112	フランス語基礎A1	2	0.5	1	春AB	月5	9L102	佐藤 淳一	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	社会対象 社会学類の学生は「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 主に日本語で授業を行います。
33AB212	フランス語基礎A1	2	0.5	1	春AB	金2	1B201	佐藤 吉幸	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	国際対象 国際学類の学生は「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 主に日本語で授業を行います。
33AC012	フランス語基礎A1	2	0.5	1	春AB	月5	9L102	佐藤 淳一	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	人間対象 人間学群の学生は「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 主に日本語で授業を行います。
33AE112	フランス語基礎A1	2	0.5	1	春AB	火3	9L102	小川 亮彦	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	生物対象 生物学類の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 主に日本語で授業を行います。
33AE212	フランス語基礎A1	2	0.5	1	春AB	火3	9L102	小川 亮彦	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	資源対象 資源学類の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 主に日本語で授業を行います。
33AF012	フランス語基礎A1	2	0.5	1	春AB	月3	共同利用棟 A102	吉野 修	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	地球、数学、物理、化学対象 地球学類、数学類、物理学類、化学類の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 主に日本語で授業を行います。
33AG112	フランス語基礎A1	2	0.5	1	春AB	月4	1B301	渡邊 淳也	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	応理対象 応用理工学類の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 主に日本語で授業を行います。
33AG212	フランス語基礎A1	2	0.5	1	春AB	月4	2B409	金谷 壮太	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	エシス・社工対象 工学システム学類、社会工学類の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 主に日本語で授業を行います。
33AH112	フランス語基礎A1	2	0.5	1	春AB	月3	2B409	金谷 壮太	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	情報対象 情報科学類の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 主に日本語で授業を行います。
33AH212	フランス語基礎A1	2	0.5	1	春AB	月3	2B409	金谷 壮太	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	創成、知識対象 創成、知識の学生は「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。*創成は2年次履修可 G科目 主に日本語で授業を行います。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
33AK012	フランス語基礎A1		2	0.5	1	春AB	水2	CA304 大庭 克夫	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	看護、医療科学対象 看護、医療科学の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。*2年次履修可 G科目 主に日本語で授業を行います。
33AL012	フランス語基礎A1		2	0.5	2	春AB	月3	共同利用棟 A102 吉野 修	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	体育(2年)対象 体育の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 主に日本語で授業を行います。
33AM012	フランス語基礎A1		2	0.5	1	春AB	木3	9L202 秋田谷 覚	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	芸術対象 芸術専門学群の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること G科目 主に日本語で授業を行います。
33AN012	フランス語基礎A1		2	0.5	1	秋AB	集中	吉野 修	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	全学群対象(当該年度入学学期入学者および春学期不合格者を含む)。再履修者を除き、原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 詳細後日周知 G科目 主に日本語で授業を行います。
33BA112	フランス語基礎B1		2	0.5	1	春AB	火4	1B201 青柳 悦子	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	人文対象 人文学類の学生は「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 主に日本語で授業を行います。
33BA212	フランス語基礎B1		2	0.5	1	春AB	火4	CA410 吉野 修	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	比文対象 比較文化学類の学生は「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 主に日本語で授業を行います。
33BA312	フランス語基礎B1		2	0.5	1	春AB	火4	1B201 青柳 悦子	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	日日対象 日本語・日本文化学類の学生は「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 主に日本語で授業を行います。
33BB112	フランス語基礎B1		2	0.5	1	春AB	金2	CA310 藤井 陽子	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	社会対象 社会学類の学生は「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 主に日本語で授業を行います。
33BB212	フランス語基礎B1		2	0.5	1	春AB	月5	CA304 ジャクタ ブルノ ダニエル フィリップ	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	国際対象 国際学類の学生は「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 英語で授業を行います。
33BC012	フランス語基礎B1		2	0.5	1	春AB	金2	CA310 藤井 陽子	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	人間対象 人間学群の学生は「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 主に日本語で授業を行います。
33BE112	フランス語基礎B1		2	0.5	1	春AB	木2	CA304 秋田谷 覚	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	生物対象 生物学類の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 主に日本語で授業を行います。
33BE212	フランス語基礎B1		2	0.5	1	春AB	木2	CA304 秋田谷 覚	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	資源対象 資源学類の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。
33BG112	フランス語基礎B1		2	0.5	1	春AB	火5	CA304 ジャクタ ブルノ ダニエル フィリップ	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	応理対象 応用理工学類の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
33BG212	フランス語基礎B1	2	0.5	1	春AB	火5	1B201	廣瀬 浩司	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	エシス・社工対象 工学システム学類、社会工学類の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 主に日本語で授業を行います。
33BH112	フランス語基礎B1	2	0.5	1	春AB	木3	1C304	小川 美登里	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	情報対象 情報科学類の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 主に日本語で授業を行います。
33BH212	フランス語基礎B1	2	0.5	1	春AB	木3	1C304	小川 美登里	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	創成、知識対象 創成、知識の学生は「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。*創成は2年次履修可 G科目 主に日本語で授業を行います。
33BK012	フランス語基礎B1	2	0.5	1	春AB	木1	1B304	青柳 悦子	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	看護、医療科学対象 看護、医療科学の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。*2年次履修可 G科目 主に日本語で授業を行います。
33BL012	フランス語基礎B1	2	0.5	2	春AB	木1	1B304	青柳 悦子	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	体育(2年)対象 体育の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 主に日本語で授業を行います。
33BM012	フランス語基礎B1	2	0.5	1	春AB	火1	CA304	ジャクタ ブルノ ダニエル フィリップ	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	芸術対象 芸術専門学群の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 主に日本語で授業を行います。
33BN012	フランス語基礎B1	2	0.5	1	秋AB	火6	CA412	ジャクタ ブルノ ダニエル フィリップ	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	全学群対象(当該年度入学秋学期入学者および春学期不合格者を含む)。再履修者を除き、原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。
33CA112	フランス語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	水3	1B202	佐藤 吉幸	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	人文対象 人文学類の学生は「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 主に日本語で授業を行います。「フランス語基礎A11」の単位修得者のみ履修申請可
33CA212	フランス語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	水3	2D304	増尾 弘美	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	比文対象 比較化学類の学生は「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 主に日本語で授業を行います。「フランス語基礎A11」の単位修得者のみ履修申請可
33CA312	フランス語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	水3	2D304	増尾 弘美	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	日日対象 日本語・日本文化学類の学生は「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 主に日本語で授業を行います。「フランス語基礎A11」の単位修得者のみ履修申請可
33CB112	フランス語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	月5	9L102	佐藤 淳一	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	社会対象 社会学類の学生は「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 主に日本語で授業を行います。「フランス語基礎A11」の単位修得者のみ履修申請可
33CB212	フランス語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	金2	1B201	佐藤 吉幸	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	国際対象 国際学類の学生は「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 主に日本語で授業を行います。「フランス語基礎A11」の単位修得者のみ履修申請可

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
33CC012	フランス語基礎AII	2	1.0	1	秋ABC	月5	9L102	佐藤 淳一	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	人間対象 人間学群の学生は「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。日本語以外で授業を実施する場合もあり。 G科目 主に日本語で授業を行います。「フランス語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
33CE112	フランス語基礎AII	2	1.0	1	秋ABC	火3	9L102	小川 亮彦	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	生物対象 生物学類の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 主に日本語で授業を行います。「フランス語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
33CE212	フランス語基礎AII	2	1.0	1	秋ABC	火3	9L102	小川 亮彦	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	資源対象 資源学類の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 主に日本語で授業を行います。「フランス語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
33CF012	フランス語基礎AII	2	1.0	1	秋ABC	月3	共同利用棟 A102	吉野 修	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	地球、数学、物理、化学対象 地球学類、数学類、物理学類、化学類の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 主に日本語で授業を行います。「フランス語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
33CG112	フランス語基礎AII	2	1.0	1	秋ABC	月4	1B301	渡邊 淳也	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	応理対象 応用理工学類の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 主に日本語で授業を行います。「フランス語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
33CG212	フランス語基礎AII	2	1.0	1	秋ABC	月4	2B409	金谷 壮太	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	エシス・社工対象 工学システム学類、社会工学類の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 主に日本語で授業を行います。「フランス語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
33CH112	フランス語基礎AII	2	1.0	1	秋ABC	月3	2B409	金谷 壮太	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	情報対象 情報科学類の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 主に日本語で授業を行います。「フランス語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
33CH212	フランス語基礎AII	2	1.0	1	秋ABC	月3	2B409	金谷 壮太	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	創成、知識対象 創成、知識の学生は「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。*創成は2年次履修可 G科目 主に日本語で授業を行います。「フランス語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
33CK012	フランス語基礎AII	2	1.0	1	秋ABC	水2	CA304	大庭 克夫	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	看護、医療科学対象 看護、医療科学の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。*2年次履修可 G科目 主に日本語で授業を行います。「フランス語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
33CL012	フランス語基礎AII	2	1.0	2	秋ABC	月3	共同利用棟 A102	吉野 修	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	体育(2年)対象 体育の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 主に日本語で授業を行います。「フランス語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
33CM012	フランス語基礎AII	2	1.0	1	秋ABC	木3	9L202	秋田谷 覚	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	芸術対象 芸術専門学群の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 主に日本語で授業を行います。「フランス語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
33CN012	フランス語基礎AII	2	1.0	1	春季休業中	集中		吉野 修	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	全学群対象(当該年度入学秋学期入学者および秋学期不合格者を含む)。再履修者を除き、原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。「フランス語基礎AII」の単位修得者のみ履修申請可。詳細後日周知 G科目 主に日本語で授業を行います。
33EA112	フランス語基礎BII	2	1.0	1	秋ABC	火4	1B201	青柳 悦子	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	人文対象 人文学類の学生は「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 主に日本語で授業を行います。「フランス語基礎BII」の単位修得者のみ履修申請可
33EA212	フランス語基礎BII	2	1.0	1	秋ABC	火4	CA410	吉野 修	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	比文対象 比較文化学類の学生は「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 主に日本語で授業を行います。「フランス語基礎BII」の単位修得者のみ履修申請可
33EA312	フランス語基礎BII	2	1.0	1	秋ABC	火4	1B201	青柳 悦子	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	日日対象 日本語・日本文化学類の学生は「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 主に日本語で授業を行います。「フランス語基礎BII」の単位修得者のみ履修申請可
33EB112	フランス語基礎BII	2	1.0	1	秋ABC	金2	CA310	藤井 陽子	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	社会対象 社会学類の学生は「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 主に日本語で授業を行います。「フランス語基礎BII」の単位修得者のみ履修申請可
33EB212	フランス語基礎BII	2	1.0	1	秋ABC	月5	CA304	ジャクタ ブルノ ダニエル フィ リップ	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	国際対象 国際学類の学生は「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 英語で授業を行います。「フランス語基礎BII」の単位修得者のみ履修申請可
33EC012	フランス語基礎BII	2	1.0	1	秋ABC	金2	CA310	藤井 陽子	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	人間対象 人間学群の学生は「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 主に日本語で授業を行います。「フランス語基礎BII」の単位修得者のみ履修申請可
33EE112	フランス語基礎BII	2	1.0	1	秋ABC	木2	CA509	秋田谷 覚	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	生物対象 生物学類の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 主に日本語で授業を行います。「フランス語基礎BII」の単位修得者のみ履修申請可
33EE212	フランス語基礎BII	2	1.0	1	秋ABC	木2	CA509	秋田谷 覚	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	資源対象 資源学類の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 主に日本語で授業を行います。「フランス語基礎BII」の単位修得者のみ履修申請可
33EG112	フランス語基礎BII	2	1.0	1	秋ABC	火5	CA304	ジャクタ ブルノ ダニエル フィ リップ	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	応理対象 応用理工学類の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。「フランス語基礎BII」の単位修得者のみ履修申請可
33EG212	フランス語基礎BII	2	1.0	1	秋ABC	火5	1B201	廣瀬 浩司	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	エシス・社工対象 工学システム学類、社会学類の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 主に日本語で授業を行います。「フランス語基礎BII」の単位修得者のみ履修申請可

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
33EH112	フランス語基礎BII	2	1.0	1	秋ABC	木3	1C304	小川 美登里	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	情報対象 情報科学類の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 主に日本語で授業を行います。「フランス語基礎BII」の単位修得者のみ履修申請可。
33EH212	フランス語基礎BII	2	1.0	1	秋ABC	木3	1C304	小川 美登里	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	創成、知識対象 創成、知識の学生は「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。*創成は2年次履修可 G科目 主に日本語で授業を行います。「フランス語基礎BII」の単位修得者のみ履修申請可。
33EK012	フランス語基礎BII	2	1.0	1	秋ABC	木1	1B304	青柳 悦子	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	看護、医療科学対象 看護、医療科学の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。*2年次履修可 G科目 主に日本語で授業を行います。「フランス語基礎BII」の単位修得者のみ履修申請可。
33EL012	フランス語基礎BII	2	1.0	2	秋ABC	木1	1B304	青柳 悦子	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	体育(2年)対象 体育の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 主に日本語で授業を行います。「フランス語基礎BII」の単位修得者のみ履修申請可。
33EM012	フランス語基礎BII	2	1.0	1	秋ABC	火1	CA304	ジャクタ ブルノ ダニエル フィ リップ	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	芸術対象 芸術専門学群の学生は原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 主に日本語で授業を行います。「フランス語基礎BII」の単位修得者のみ履修申請可。
33EN012	フランス語基礎BII	2	1.0	1	春季休業中	集中		ジャクタ ブルノ ダニエル フィ リップ	フランス語の基礎的能力を身につける。フランス語基礎Aでは基本文法、フランス語基礎Bでは実用的なコミュニケーション能力の習得を目指す。	全学群対象(当該年度入学秋学期入学者および秋学期不合格者を含む)。再履修者を除き、原則として「フランス語基礎」AB両科目を履修すること。「フランス語基礎BII」の単位修得者のみ履修申請可。詳細後日周知 G科目 主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。

フランス語(選択・自由科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
3340012	応用フランス語講読A	2	0.5	2-4	春AB	月5	1B202	廣瀬 浩司	フランス語圏に暮らす人々の生活や文化・社会など、様々なテーマを扱ったテキストを用いて、論説文や小説等を丁寧に読む力を養い、フランス語読解力を高める。	全学群対象。原則、「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 主に日本語で授業を行います。
3340022	応用フランス語講読B	2	0.5	2-4	春AB	水3	3B304	小川 美登里	フランス語圏に暮らす人々の生活や文化・社会など、様々なテーマを扱ったテキストを用いて、論説文や小説等を丁寧に読む力を養い、より高度なフランス語読解力を習得する。	全学群対象。原則、「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 主に日本語で授業を行います。
3341012	応用フランス語作文A	2	0.5	2-4	春AB	火2	1B204	山田 博志	フランス語圏に暮らす人々の生活や文化・社会などをテーマとして、簡単な文章を用いてフランス語で書く力を養い、フランス語表現力を高める。	全学群対象。原則、「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 主に日本語で授業を行います。
3341022	応用フランス語作文B	2	0.5	2-4	春AB	木2	9L202	デルヴロワ ミカ エル	フランス語圏に暮らす人々の生活や文化・社会などをテーマとして、簡単な文章を用いてフランス語で書く力を養い、フランス語表現力を高める。	全学群対象。原則、「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。
3342012	応用フランス語会話A	2	0.5	2-4	春AB	月4	CA304	ジャクタ ブルノ ダニエル フィ リップ	フランス語圏に暮らす人々の生活や文化・社会などをテーマとして、比較的簡単な口頭練習を通して、フランス語コミュニケーション力を高める。	全学群対象。原則、「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
3342022	応用フランス語会話B1	2	0.5	2-4	春AB	水2	CA412	ジャクタ ブルノ ダニエル フィ リップ	フランス語圏に暮らす人々の生活や文化・社会などをテーマとして、会話練習を通して、より高度なフランス語コミュニケーション力を習得する。	全学群対象。原則、「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。
3345012	応用フランス語講読A11	2	1.0	2-4	秋ABC	月5	1B202	廣瀬 浩司	フランス語圏に暮らす人々の生活や文化・社会などをテーマとして、読んだテキストを用いて、論説文や小説等を丁寧に読む力を養い、フランス語読解力を高める。	全学群対象。原則、「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 主に日本語で授業を行います。
3345022	応用フランス語講読B11	2	1.0	2-4	秋ABC	水3	3B304	小川 美登里	フランス語圏に暮らす人々の生活や文化・社会など、様々なテーマを扱ったテキストを用いて、論説文や小説等を正確に読む力を養い、より高度なフランス語読解力を習得する。	全学群対象。原則、「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 主に日本語で授業を行います。
3346012	応用フランス語作文A11	2	1.0	2-4	秋ABC	火2	1B204	山田 博志	フランス語圏に暮らす人々の生活や文化・社会などをテーマとして、簡単な文章を用いてフランス語で書く力を養い、フランス語表現力を高める。	全学群対象。原則、「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 主に日本語で授業を行います。
3346022	応用フランス語作文B11	2	1.0	2-4	秋ABC	木2	9L202	デルヴロワ ミカ エル	フランス語圏に暮らす人々の生活や文化・社会などをテーマとして、自らの考えを文章を用いてフランス語で書く力を養い、より高度なフランス語表現力を習得する。	全学群対象。原則、「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。
3347012	応用フランス語会話A11	2	1.0	2-4	秋ABC	月4	CA304	ジャクタ ブルノ ダニエル フィ リップ	フランス語圏に暮らす人々の生活や文化・社会などをテーマとして、比較的簡単な口頭練習を通して、フランス語コミュニケーション力を高める。	全学群対象。原則、「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。
3347022	応用フランス語会話B11	2	1.0	2-4	秋ABC	水2	CA412	ジャクタ ブルノ ダニエル フィ リップ	フランス語圏に暮らす人々の生活や文化・社会などをテーマとして、会話練習を通して、より高度なフランス語コミュニケーション力を習得する。	全学群対象。原則、「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。

フランス語(2年次履修)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
3331012	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IIA(フランス語)	2	0.5	2	春AB	月3	5C308	ジャクタ ブルノ ダニエル フィ リップ	フランス語圏の社会や文化を扱ったテキストを講読し、フランス語の読解力を養うとともに、複眼的な視点を身に付ける。	社会・国際、人文・文化(日)対象。「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。
3331042	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IIA(フランス語)	2	0.5	2	春AB	水1	CA412	ジャクタ ブルノ ダニエル フィ リップ	フランス語圏の社会や文化を扱ったテキストを講読し、フランス語の読解力を養うとともに、複眼的な視点を身に付ける。	全学群対象。「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 日本語以外で授業を実施する場合もあり。
3331052	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IIA(フランス語)	2	0.5	2	春AB	水2	1B302	佐藤 吉幸	フランス語圏の社会や文化を扱ったテキストを講読し、フランス語の読解力を養うとともに、文化を理解するための複眼的な視点を身に付ける。	全学群対象。「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 主に日本語で授業を行います。
3331062	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IIA(フランス語)	2	0.5	2	春AB	木1	9L202	デルヴロワ ミカ エル	フランス語圏の社会や文化を扱ったテキストを講読し、フランス語の読解力を養うとともに、複眼的な視点を身に付ける。	人文・文化 対象。「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。
3331072	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IIA(フランス語)	2	0.5	2	春AB	木6	1C304	小川 美登里	フランス語圏の社会や文化を扱ったテキストを講読し、フランス語の読解力を養うとともに、複眼的な視点を身に付ける。	全学群対象。「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 主に日本語で授業を行います。
3331082	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IIA(フランス語)	2	0.5	2	春AB	金1	共同利 用棟 A103	青木 三郎	フランス語圏の社会や文化を扱ったテキストを講読し、フランス語の読解力を養うとともに、複眼的な視点を身に付ける。	人文・文化、社会・国際(国際)対象。「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 主に日本語で授業を行います。
3334012	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IIBC(フランス語)	2	1.0	2	秋ABC	月3	5C308	ジャクタ ブルノ ダニエル フィ リップ	フランス語圏に暮らす人々の生活や文化を扱った教材を使って、表現力を中心にフランス語の運用能力を身に付けるとともに、文化の多様性についての理解を深める。	社会・国際、人文・文化(日)対象。「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。
3334042	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IIBC(フランス語)	2	1.0	2	秋ABC	水1	CA412	ジャクタ ブルノ ダニエル フィ リップ	フランス語圏に暮らす人々の生活や文化を扱った教材を使って、表現力を中心にフランス語の運用能力を身に付けるとともに、文化の多様性についての理解を深める。	全学群対象。「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
3334052	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IIBC(フランス語)	2	1.0	2	秋ABC	水2	1B302	佐藤 吉幸	フランス語圏に暮らす人々の生活や文化を扱った教材を使って、表現力を中心にフランス語の運用能力を身に付けるとともに、文化の多様性についての理解を深める。	全学群対象。「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。G科目 主に日本語で授業を行います。
3334062	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IIBC(フランス語)	2	1.0	2	秋ABC	木1	9L202	デルヴロワ ミカエル	フランス語圏に暮らす人々の生活や文化を扱った教材を使って、表現力を中心にフランス語の運用能力を身に付けるとともに、文化の多様性についての理解を深める。	人文・文化 対象。「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。G科目 主に日本語で授業を行います。英語での対応可能。
3334072	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IIBC(フランス語)	2	1.0	2	秋ABC	木6	1C304	小川 美登里	フランス語圏に暮らす人々の生活や文化を扱った教材を使って、表現力を中心にフランス語の運用能力を身に付けるとともに、文化の多様性についての理解を深める。	全学群対象。「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。G科目 主に日本語で授業を行います。
3334082	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IIBC(フランス語)	2	1.0	2	秋ABC	金1	共同利用棟 A103	青木 三郎	フランス語圏に暮らす人々の生活や文化を扱った教材を使って、表現力を中心にフランス語の運用能力を身に付けるとともに、文化の多様性についての理解を深める。	人文・文化、社会・国際(国際)対象。「フランス語基礎」A及びBの履修者に限る。G科目 主に日本語で授業を行います。

中国語

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
34AA112	中国語基礎A1	2	0.5	1	春AB	火4	CA304	蘇 素卿	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として人文学類1班(学籍番号末尾奇数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。主に日本語で授業を行う。 G科目
34AA122	中国語基礎A1	2	0.5	1	春AB	火4	CA304	蘇 素卿	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として人文学類2班(学籍番号末尾偶数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。主に日本語で授業を行う。 G科目
34AA212	中国語基礎A1	2	0.5	1	春AB	水3	CA310	小栗山 恵	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として比文学類対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。主に日本語で授業を行う。 G科目
34AA312	中国語基礎A1	2	0.5	1	春AB	水3	CA310	小栗山 恵	中国語の初級について、発音を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として日文学類対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。主に日本語で授業を行う。 G科目
34AB112	中国語基礎A1	2	0.5	1	春AB	月5	CA310	王 克西	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として社会学類1班(学籍番号末尾奇数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。主に日本語で授業を行う。 G科目
34AB122	中国語基礎A1	2	0.5	1	春AB	月5	CA310	王 克西	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として社会学類2班(学籍番号末尾偶数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。主に日本語で授業を行う。 G科目
34AB212	中国語基礎A1	2	0.5	1	春AB	金2	CA309	蘇 素卿	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として国際学類対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。主に日本語で授業を行う。 G科目
34AC012	中国語基礎A1	2	0.5	1	春AB	金2	CA309	蘇 素卿	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として人間学群対象 当該学群の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。主に日本語で授業を行う。 G科目
34AE012	中国語基礎A1	2	0.5	1	春AB	木2	CA415	小栗山 恵	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として生物、資源学類1班(学籍番号末尾奇数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。主に日本語で授業を行う。 G科目
34AE022	中国語基礎A1	2	0.5	1	春AB	木2	CA415	小栗山 恵	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として生物、資源学類2班(学籍番号末尾偶数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。主に日本語で授業を行う。 G科目
34AG012	中国語基礎A1	2	0.5	1	春AB	火5	1B402	佐々木 勲人	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として応工、エシス、社工学類1班(学籍番号末尾奇数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。主に日本語で授業を行う。 G科目
34AG022	中国語基礎A1	2	0.5	1	春AB	火5	1B402	佐々木 勲人	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として応工、エシス、社工学類2班(学籍番号末尾偶数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。主に日本語で授業を行う。 G科目
34AH012	中国語基礎A1	2	0.5	1	春AB	月3	1C406	池田 晋	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として情報、創成、知識学類1班(学籍番号末尾奇数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。主に日本語で授業を行う。 G科目
34AH022	中国語基礎A1	2	0.5	1	春AB	月3	1C406	池田 晋	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として情報、創成、知識学類2班(学籍番号末尾偶数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。主に日本語で授業を行う。 G科目
34AL012	中国語基礎A1	2	0.5	2	春AB	月3	1C406	池田 晋	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として体育学群(2年)1班(学籍番号末尾奇数)対象 当該学群の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。主に日本語で授業を行う。 G科目
34AL022	中国語基礎A1	2	0.5	2	春AB	月3	1C406	池田 晋	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として体育学群(2年)2班(学籍番号末尾偶数)対象 当該学群の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。主に日本語で授業を行う。 G科目
34AM012	中国語基礎A1	2	0.5	1	春AB	木3	9L102	李 立冰	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として芸術学群対象 当該学群の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。主に日本語で授業を行う。 G科目
34BA112	中国語基礎B1	2	0.5	1	春AB	水3	共同利用棟 A102	佐々木 勲人	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として人文学類1班(学籍番号末尾奇数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。主に日本語で授業を行う。 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
34BA122	中国語基礎B1	2	0.5	1	春AB	水3	3A408	佐々木 勲人	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として人文学類2班(学籍番号末尾偶数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。主に日本語で授業を行う。 G科目
34BA212	中国語基礎B1	2	0.5	1	春AB	火4	1B302	小松 建男	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として比文学類対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。主に日本語で授業を行う。 G科目
34BA312	中国語基礎B1	2	0.5	1	春AB	火4	1B301	稀代 麻也子	中国語の基礎について、発音や会話を中心に学習し、基礎的な表現力の涵養を目指す。	主として日文学類対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。主に日本語で授業を行う。 G科目
34BB112	中国語基礎B1	2	0.5	1	春AB	金2	1B302	池田 晋	中国語の基礎について、文法事項を中心に学習し、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として社会学類1班(学籍番号末尾奇数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。主に日本語で授業を行う。 G科目
34BB122	中国語基礎B1	2	0.5	1	春AB	金2	1B302	池田 晋	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として社会学類2班(学籍番号末尾偶数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。主に日本語で授業を行う。 G科目
34BB212	中国語基礎B1	2	0.5	1	春AB	月5	1B403	伊原 大策	中国語の基礎について、文法事項を中心に学習し、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として国際学類対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。主に日本語で授業を行う。 G科目
34BC012	中国語基礎B1	2	0.5	1	春AB	月5	1B403	伊原 大策	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として人間学群対象 当該学群の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。主に日本語で授業を行う。 G科目
34BE012	中国語基礎B1	2	0.5	1	春AB	火3	1B308	井川 義次	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として生物、資源学類1班(学籍番号末尾奇数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。主に日本語で授業を行う。 G科目
34BE022	中国語基礎B1	2	0.5	1	春AB	火3	1B308	井川 義次	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として生物、資源学類2班(学籍番号末尾偶数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。主に日本語で授業を行う。 G科目
34BG012	中国語基礎B1	2	0.5	1	春AB	月4	3A212	井川 義次	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として応工、エシス、社会学類1班(学籍番号末尾奇数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。主に日本語で授業を行う。 G科目
34BG022	中国語基礎B1	2	0.5	1	春AB	月4	3A212	井川 義次	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として応工、エシス、社会学類2班(学籍番号末尾偶数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。主に日本語で授業を行う。 G科目
34BH012	中国語基礎B1	2	0.5	1	春AB	木3	CA310	王 克西	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として情報、創成、知識学類1班(学籍番号末尾奇数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。主に日本語で授業を行う。 G科目
34BH022	中国語基礎B1	2	0.5	1	春AB	木3	CA310	王 克西	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として情報、創成、知識学類2班(学籍番号末尾偶数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。主に日本語で授業を行う。 G科目
34BL012	中国語基礎B1	2	0.5	2	春AB	木1	CA310	王 克西	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として体育学群(2年)1班(学籍番号末尾奇数)対象 当該学群の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。主に日本語で授業を行う。 G科目
34BL022	中国語基礎B1	2	0.5	2	春AB	木1	CA310	王 克西	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として体育学群(2年)2班(学籍番号末尾偶数)対象 当該学群の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。主に日本語で授業を行う。 G科目
34BM012	中国語基礎B1	2	0.5	1	春AB	火1	1B402	伊原 大策	中国語の初級について、発音事項を中心に学び、以後の学習のための基礎的な力の習得を目指す。	主として芸術学群対象 当該学群の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。主に日本語で授業を行う。 G科目
34CA112	中国語基礎AII	2	1.0	1	秋ABC	火4	CA304	池田 晋	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として人文学類1班(学籍番号末尾奇数)対象。当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。学期後半に全学統一のアチーブメントテストを課す。主に日本語で授業を行う。 G科目
34CA122	中国語基礎AII	2	1.0	1	秋ABC	火4	CA304	池田 晋	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として人文学類2班(学籍番号末尾偶数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。学期後半に全学統一のアチーブメントテストを課す。主に日本語で授業を行う。 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
34CA212	中国語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	水3	CA412	池田 晋	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として比文学類対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。学期後半に全学統一のアチーブメントテストを課す。主に日本語で授業を行う。 G科目
34CA312	中国語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	水3	CA310	小栗山 恵	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として日文学類対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。学期後半に全学統一のアチーブメントテストを課す。主に日本語で授業を行う。 G科目
34CB112	中国語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	月5	CA310	池田 晋	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として社会学類1班(学籍番号末尾奇数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。学期後半に全学統一のアチーブメントテストを課す。主に日本語で授業を行う。 G科目
34CB122	中国語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	月5	CA310	池田 晋	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として社会学類2班(学籍番号末尾偶数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。学期後半に全学統一のアチーブメントテストを課す。主に日本語で授業を行う。 G科目
34CB212	中国語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	金2	CA412	池田 晋	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として国際学類対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。学期後半に全学統一のアチーブメントテストを課す。主に日本語で授業を行う。 G科目
34CC012	中国語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	金2	CA309	蘇 素卿	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として人間学群対象 当該学群の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。学期後半に全学統一のアチーブメントテストを課す。主に日本語で授業を行う。 G科目
34CE012	中国語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	木2	CA415	池田 晋	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として生物、資源学類1班(学籍番号末尾奇数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。学期後半に全学統一のアチーブメントテストを課す。主に日本語で授業を行う。 G科目
34CE022	中国語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	木2	CA415	小栗山 恵	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として生物、資源学類2班(学籍番号末尾偶数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。学期後半に全学統一のアチーブメントテストを課す。主に日本語で授業を行う。 G科目
34CG012	中国語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	火5	1B402	佐々木 勲人	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として応工、エシス、社工学類1班(学籍番号末尾奇数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。学期後半に全学統一のアチーブメントテストを課す。主に日本語で授業を行う。 G科目
34CG022	中国語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	火5	1B402	佐々木 勲人	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として応工、エシス、社工学類2班(学籍番号末尾偶数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。学期後半に全学統一のアチーブメントテストを課す。主に日本語で授業を行う。 G科目
34CH012	中国語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	月3	1C406	池田 晋	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として情報、創成、知識学類1班(学籍番号末尾奇数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。学期後半に全学統一のアチーブメントテストを課す。主に日本語で授業を行う。 G科目
34CH022	中国語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	月3	1C406	池田 晋	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として情報、創成、知識学類2班(学籍番号末尾偶数)対象 当該学類の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。学年末に全学統一のアチーブメントテストを課す。主に日本語で授業を行う。 G科目
34CL012	中国語基礎A11	2	1.0	2	秋ABC	月3	1C406	池田 晋	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として体育学群(2年)1班(学籍番号末尾奇数)対象 当該学群の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。学期後半に全学統一のアチーブメントテストを課す。主に日本語で授業を行う。 G科目
34CL022	中国語基礎A11	2	1.0	2	秋ABC	月3	1C406	池田 晋	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として体育学群(2年)2班(学籍番号末尾偶数)対象 当該学群の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。学年末に全学統一のアチーブメントテストを課す。学期後半に全学統一のアチーブメントテストを課す。主に日本語で授業を行う。 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
34CM012	中国語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	木3	9L102	李立冰	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として芸術学群対象 当該学群の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。学期末に全学統一のアープメントテストを課す。主に日本語で授業を行う。 G科目
34EA112	中国語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	水3	共同利用棟A102	佐々木 勲人	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として人文学類1班(学籍番号末尾奇数)対象 当該学群の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。主に日本語で授業を行う。 G科目
34EA122	中国語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	水3	3A408	佐々木 勲人	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として人文学類2班(学籍番号末尾偶数)対象 当該学群の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。主に日本語で授業を行う。 G科目
34EA212	中国語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	火4	1B302	小松 建男	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として比文学類対象 当該学群の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。主に日本語で授業を行う。 G科目
34EA312	中国語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	火4	1B301	稀代 麻也子	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として日文学類対象 当該学群の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。主に日本語で授業を行う。 G科目
34EB112	中国語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	金2	1B302	池田 晋	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として社会学類1班(学籍番号末尾奇数)対象 当該学群の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。主に日本語で授業を行う。 G科目
34EB122	中国語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	金2	1B302	池田 晋	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として社会学類2班(学籍番号末尾偶数)対象 当該学群の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。主に日本語で授業を行う。 G科目
34EB212	中国語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	月5	1B403	伊原 大策	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として国際学類対象 当該学群の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。主に日本語で授業を行う。 G科目
34EC012	中国語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	月5	1B403	伊原 大策	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として人間学群対象 当該学群の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。主に日本語で授業を行う。 G科目
34EE012	中国語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	火3	1B308	井川 義次	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として生物、資源学類1班(学籍番号末尾奇数)対象 当該学群の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。主に日本語で授業を行う。 G科目
34EE022	中国語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	火3	1B308	池田 晋	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として生物、資源学類2班(学籍番号末尾偶数)対象 当該学群の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。主に日本語で授業を行う。 G科目
34EG012	中国語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	月4	3A212	井川 義次	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として応工、エシス、社会学類1班(学籍番号末尾奇数)対象 当該学群の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。主に日本語で授業を行う。 G科目
34EG022	中国語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	月4	3A212	井川 義次	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として応工、エシス、社会学類2班(学籍番号末尾偶数)対象 当該学群の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。主に日本語で授業を行う。 G科目
34EH012	中国語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	木3	CA310	王 克西	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として情報、創成、知識学類1班(学籍番号末尾奇数)対象 当該学群の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。主に日本語で授業を行う。 G科目
34EH022	中国語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	木3	CA310	池田 晋	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として情報、創成、知識学類2班(学籍番号末尾偶数)対象 当該学群の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。主に日本語で授業を行う。 G科目
34EL012	中国語基礎B11	2	1.0	2	秋ABC	木1	CA310	王 克西	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として体育学群(2年)1班(学籍番号末尾奇数)対象 当該学群の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。主に日本語で授業を行う。 G科目
34EL022	中国語基礎B11	2	1.0	2	秋ABC	木1	CA310	王 克西	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として体育学群(2年)2班(学籍番号末尾偶数)対象 当該学群の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。主に日本語で授業を行う。 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
34EM012	中国語基礎B1I	2	1.0	1	秋ABC	火1	1B402	池田 晋	中国語の初級について、文法事項を中心に学び、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	主として芸術学群対象 当該学群の学生は原則として「中国語基礎」AB両科目を必ず履修すること。主に日本語で授業を行う。 G科目

中国語(選択・自由科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3440112	応用中国語講読1AI	2	0.5	2 - 4					社会生活に関する話題をテーマとして扱ったテキストを用いて、論説文や小説等を丁寧に読む力を養い、中国語読解力を高める。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行う。 2017年度開講せず。 G科目
3440122	応用中国語講読1BI	2	0.5	2 - 4					社会生活に関する話題をテーマとして扱ったテキストを用いて、論説文や小説等を正確に読む力を養い、より高度な中国語読解力を習得する。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行う。 2017年度開講せず。 G科目
3440212	応用中国語講読2AI	2	0.5	2 - 4	春AB	火3	1B409	佐々木 勲人	生活文化をテーマとして扱ったテキストを用いて、論説文や小説等を丁寧に読む力を養い、中国語読解力を高める。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行う。 G科目
3440222	応用中国語講読2BI	2	0.5	2 - 4					生活文化をテーマとして扱ったテキストを用いて、論説文や小説等を正確に読む力を養い、より高度な中国語読解力を習得する。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行う。 2017年度開講せず。 G科目
3440312	応用中国語講読3AI	2	0.5	2 - 4					文化や文学をテーマとして扱ったテキストを用いて、論説文や小説等を丁寧に読む力を養い、中国語読解力を高める。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行う。 2015年度より3年おき開講。 G科目
3440322	応用中国語講読3BI	2	0.5	2 - 4					文化や文学をテーマとして扱ったテキストを用いて、論説文や小説等を正確に読む力を養い、より高度な中国語読解力を習得する。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行う。 2015年度より3年おき開講。 G科目
3441112	応用中国語作文1AI	2	0.5	2 - 4					社会生活に関する話題をテーマとして、簡単な文章を用いて中国語で書く力を養い、中国語表現力を高める。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。日本語と中国語で授業を行う。 2017年度開講せず。 G科目 中国語で授業を実施する場合もあり。
3441122	応用中国語作文1BI	2	0.5	2 - 4					社会生活に関する話題をテーマとして、自らの考えを文章を用いて中国語で書く力を養い、より高度な中国語表現力を習得する。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。日本語と中国語で授業を行う。 2017年度開講せず。 G科目
3441212	応用中国語作文2AI	2	0.5	2 - 4	春AB	水2	CA410	池田 晋	生活文化に関するテーマについて、簡単な文章を用いて中国語で書く力を養い、中国語表現力を高める。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。日本語と中国語で授業を行う。 G科目
3441222	応用中国語作文2BI	2	0.5	2 - 4	春AB	月4	CA310	李 立冰	生活文化に関するテーマについて、自らの考えを文章を用いて中国語で書く力を養い、より高度な中国語表現力を習得する。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。日本語と中国語で授業を行う。 G科目
3441312	応用中国語作文3AI	2	0.5	2 - 4					文化や文学に関するテーマについて、簡単な文章を用いて中国語で書く力を養い、中国語表現力を高める。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。日本語と中国語で授業を行う。 2015年度より3年おき開講。 G科目
3441322	応用中国語作文3BI	2	0.5	2 - 4					文化や文学に関するテーマについて、自らの考えを文章を用いて中国語で書く力を養い、より高度な中国語表現力を習得する。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。日本語と中国語で授業を行う。 2015年度より3年おき開講。 G科目
3442112	応用中国語会話1AI	2	0.5	2 - 4					社会生活に関する話題をテーマとして、比較的簡単な口頭練習を通して、中国語コミュニケーション力を高める。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。主に中国語で授業を行う。 2017年度開講せず。 G科目 中国語で授業を実施する場合もあり。
3442122	応用中国語会話1BI	2	0.5	2 - 4					社会生活に関する話題をテーマとして、会話練習を通して、より高度な中国語コミュニケーション力を習得する。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。主に中国語で授業を行う。 2017年度開講せず。 G科目
3442212	応用中国語会話2AI	2	0.5	2 - 4	春AB	水4	CA310	小栗山 恵	生活文化に関するテーマについて、比較的簡単な口頭練習を通して、中国語コミュニケーション力を高める。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。主に中国語で授業を行う。 G科目
3442222	応用中国語会話2BI	2	0.5	2 - 4	春AB	木2	CA310	李 立冰	生活文化に関するテーマについて、会話練習を通して、より高度な中国語コミュニケーション力を習得する。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。主に中国語で授業を行う。 G科目
3442312	応用中国語会話3AI	2	0.5	2 - 4					文化や文学に関するテーマについて、比較的簡単な口頭練習を通して、中国語コミュニケーション力を高める。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。主に中国語で授業を行う。 2015年度より3年おき開講。 G科目
3442322	応用中国語会話3BI	2	0.5	2 - 4					文化や文学に関するテーマについて、会話練習を通して、より高度な中国語コミュニケーション力を習得する。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。主に中国語で授業を行う。 2015年度より3年おき開講。 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3445112	応用中国語講読1AII	2	1.0	2 - 4					社会生活に関する話題をテーマとして扱ったテキストを用いて、論説文や小説等を丁寧に読む力を養い、中国語読解力を高める。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行う。 2017年度開講せず。 G科目
3445122	応用中国語講読1BII	2	1.0	2 - 4					社会生活に関する話題をテーマとして扱ったテキストを用いて、論説文や小説等を正確に読む力を養い、より高度な中国語読解力を習得する。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行う。 2017年度開講せず。 G科目
3445212	応用中国語講読2AII	2	1.0	2 - 4	秋ABC	火3	1B409	佐々木 勲人	生活文化をテーマとして扱ったテキストを用いて、論説文や小説等を丁寧に読む力を養い、中国語読解力を高める。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行う。 G科目
3445222	応用中国語講読2BII	2	1.0	2 - 4					生活文化をテーマとして扱ったテキストを用いて、論説文や小説等を正確に読む力を養い、より高度な中国語読解力を習得する。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行う。 2017年度開講せず。 G科目
3445312	応用中国語講読3AII	2	1.0	2 - 4					文化や文学をテーマとして扱ったテキストを用いて、論説文や小説等を丁寧に読む力を養い、中国語読解力を高める。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行う。 2015年度より3年おき開講。 2017年度開講せず。 G科目
3445322	応用中国語講読3BII	2	1.0	2 - 4					文化や文学をテーマとして扱ったテキストを用いて、論説文や小説等を正確に読む力を養い、より高度な中国語読解力を習得する。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。主に日本語で授業を行う。 2015年度より3年おき開講。 2017年度開講せず。 G科目
3446112	応用中国語作文1AII	2	1.0	2 - 4					社会生活に関する話題をテーマとして、自らの考えを文章を用いて中国語で書く力を養い、より高度な中国語表現力を習得する。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。日本語と中国語で授業を行う。 2017年度開講せず。 G科目 中国語で授業を実施する場合もあり。
3446122	応用中国語作文1BII	2	1.0	2 - 4					社会生活に関する話題をテーマとして、自らの考えを文章を用いて中国語で書く力を養い、より高度な中国語表現力を習得する。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。日本語と中国語で授業を行う。 2017年度開講せず。 G科目
3446212	応用中国語作文2AII	2	1.0	2 - 4	秋ABC	水2	CA410	池田 晋	生活文化に関するテーマについて、簡単な文章を用いて中国語で書く力を養い、中国語表現力を高める。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。日本語と中国語で授業を行う。 G科目
3446222	応用中国語作文2BII	2	1.0	2 - 4	秋ABC	月4	CA310	池田 晋	生活文化に関するテーマについて、自らの考えを文章を用いて中国語で書く力を養い、より高度な中国語表現力を習得する。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。日本語と中国語で授業を行う。 G科目
3446312	応用中国語作文3AII	2	1.0	2 - 4					文化や文学に関するテーマについて、簡単な文章を用いて中国語で書く力を養い、中国語表現力を高める。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。日本語と中国語で授業を行う。 2015年度より3年おき開講。 2017年度開講せず。 G科目
3446322	応用中国語作文3BII	2	1.0	2 - 4					文化や文学に関するテーマについて、自らの考えを文章を用いて中国語で書く力を養い、より高度な中国語表現力を習得する。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。日本語と中国語で授業を行う。 2015年度より3年おき開講。 2017年度開講せず。 G科目
3447112	応用中国語会話1AII	2	1.0	2 - 4					社会生活に関する話題をテーマとして、比較的簡単な口頭練習を通して、中国語コミュニケーション力を高める。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。主に中国語で授業を行う。 2017年度開講せず。 G科目 中国語で授業を実施する場合もあり。
3447122	応用中国語会話1BII	2	1.0	2 - 4					社会生活に関する話題をテーマとして、会話練習を通して、より高度な中国語コミュニケーション力を習得する。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。主に中国語で授業を行う。 2017年度開講せず。 G科目
3447212	応用中国語会話2AII	2	1.0	2 - 4	秋ABC	水4	CA310	小栗山 恵	生活文化に関するテーマについて、比較的簡単な口頭練習を通して、中国語コミュニケーション力を高める。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。主に中国語で授業を行う。 G科目
3447222	応用中国語会話2BII	2	1.0	2 - 4	秋ABC	木2	CA310	李 立冰	生活文化に関するテーマについて、会話練習を通して、より高度な中国語コミュニケーション力を習得する。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。主に中国語で授業を行う。 G科目
3447312	応用中国語会話3AII	2	1.0	2 - 4					文化や文学に関するテーマについて、比較的簡単な口頭練習を通して、中国語コミュニケーション力を高める。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。主に中国語で授業を行う。 2015年度より3年おき開講。 2017年度開講せず。 G科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3447322	応用中国語会話3B11	2	1.0	2 - 4					文化や文学に関するテーマについて、会話練習を通して、より高度な中国語コミュニケーション力を習得する。	全学群対象。原則、「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。主に中国語で授業を行う。 2015年度より3年おき開講。 2017年度開講せず。 主専攻必修科目 G科目

中国語(2年次履修)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3431012	東アジア文化圏の言語と文化1A(中国語)	2	0.5	2	春AB	月3	1C306	伊原 大策	基礎文法を復習しつつ、基礎力の定着を図るとともに、中国文化の諸相について理解を深める。	主として社会・国際、日学類が対象。「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。日本語と中国語で授業を行う。 G科目
3431022	東アジア文化圏の言語と文化1A(中国語)	2	0.5	2	春AB	金1	CA309	蘇 素卿	基礎文法を復習しつつ、基礎力の定着を図るとともに、中国文化の諸相について理解を深める。	主として人文・文化、国際が対象。「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。日本語と中国語で授業を行う。 G科目
3431032	東アジア文化圏の言語と文化1A(中国語)	2	0.5	2	春AB	木1	CA412	李 立冰	基礎文法を復習しつつ、基礎力の定着を図るとともに、中国文化の諸相について理解を深める。	主として人文・文化、知識が対象。「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。日本語と中国語で授業を行う。 G科目
3431042	東アジア文化圏の言語と文化1A(中国語)	2	0.5	2					基礎文法を復習しつつ、基礎力の定着を図るとともに、中国文化の諸相について理解を深める。	主として人間、情報、芸術が対象。「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。日本語と中国語で授業を行う。 2017年度開講せず。 G科目
3431052	東アジア文化圏の言語と文化1A(中国語)	2	0.5	2					基礎文法を復習しつつ、基礎力の定着を図るとともに、中国文化の諸相について理解を深める。	主として創成、エシスが対象。「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。日本語と中国語で授業を行う。 2017年度開講せず。 G科目
3431062	東アジア文化圏の言語と文化1A(中国語)	2	0.5	2	春AB	木6	CA410	池田 晋	基礎文法を復習しつつ、基礎力の定着を図るとともに、中国文化の諸相について理解を深める。	全学群対象。「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。日本語と中国語で授業を行う。 G科目
3431072	東アジア文化圏の言語と文化1A(中国語)	2	0.5	2					基礎文法を復習しつつ、基礎力の定着を図るとともに、中国文化の諸相について理解を深める。	主として心理、エシスが対象。「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。日本語と中国語で授業を行う。 2017年度開講せず。 G科目
3434012	東アジア文化圏の言語と文化1BC(中国語)	2	1.0	2	秋ABC	月3	1C306	伊原 大策	応用的な語学スキルを身に付けることにより、中国語の表現力を高めるとともに、中国社会について理解を深める。	主として社会・国際、日学類が対象。「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。日本語と中国語で授業を行う。 G科目
3434022	東アジア文化圏の言語と文化1BC(中国語)	2	1.0	2	秋ABC	金1	CA309	蘇 素卿	応用的な語学スキルを身に付けることにより、中国語の表現力を高めるとともに、中国社会について理解を深める。	主として人文・文化学群および国際が対象。「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。日本語と中国語で授業を行う。 G科目
3434032	東アジア文化圏の言語と文化1BC(中国語)	2	1.0	2	秋ABC	木1	CA412	李 立冰	応用的な語学スキルを身に付けることにより、中国語の表現力を高めるとともに、中国社会について理解を深める。	主として人文・文化学群および知識が対象。「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。日本語と中国語で授業を行う。 G科目
3434042	東アジア文化圏の言語と文化1BC(中国語)	2	1.0	2					応用的な語学スキルを身に付けることにより、中国語の表現力を高めるとともに、中国社会について理解を深める。	主として人間、芸術学群が対象。「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。日本語と中国語で授業を行う。 2017年度開講せず。 G科目
3434052	東アジア文化圏の言語と文化1BC(中国語)	2	1.0	2					応用的な語学スキルを身に付けることにより、中国語の表現力を高めるとともに、中国社会について理解を深める。	主として情報、創成、エシスが対象。「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。日本語と中国語で授業を行う。 2017年度開講せず。 G科目
3434062	東アジア文化圏の言語と文化1BC(中国語)	2	1.0	2	秋ABC	木6	CA410	池田 晋	応用的な語学スキルを身に付けることにより、中国語の表現力を高めるとともに、中国社会について理解を深める。	全学群対象。「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。日本語と中国語で授業を行う。 G科目
3434072	東アジア文化圏の言語と文化1BC(中国語)	2	1.0	2					応用的な語学スキルを身に付けることにより、中国語の表現力を高めるとともに、中国社会について理解を深める。	主として心理、エシスが対象。「中国語基礎」A及びBの履修者に限る。日本語と中国語で授業を行う。 2017年度開講せず。 G科目

ロシア語

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
35AA012	ロシア語基礎A1	2	0.5	1	春AB	火4	2B409	臼山 利信	基礎文法の習得, その知識を応用した基礎的な読解力, 会話力の習得を目指す。ロシア語基礎(A, B)では簡単な文法事項の学習とコミュニケーション練習をCALL教材や本学作成のマルチメディア教材を用いて行う。実用的なコミュニケーション能力を身につける。	主として人文・文化学群対象 当該学群の学生は「ロシア語基礎」AB両科目をセットで履修すること。他学群・学類の学生も可。 G科目
35AB012	ロシア語基礎A1	2	0.5	1	春AB	金2	2B406	安達 陽一	基礎文法の習得, その知識を応用した基礎的な読解力, 会話力の習得を目指す。ロシア語基礎(A, B)では簡単な文法事項の学習とコミュニケーション練習をCALL教材や本学作成のマルチメディア教材を用いて行う。実用的なコミュニケーション能力を身につける。	主として社会・国際学群対象 当該学群の学生は「ロシア語基礎」AB両科目をセットで履修すること。他学群・学類の学生も可。 G科目 主に日本語で授業。英語での対応も可能。
35AC012	ロシア語基礎A1	2	0.5	1	春AB	金2	2B406	安達 陽一	基礎文法の習得, その知識を応用した基礎的な読解力, 会話力の習得を目指す。ロシア語基礎(A, B)では簡単な文法事項の学習とコミュニケーション練習をCALL教材や本学作成のマルチメディア教材を用いて行う。実用的なコミュニケーション能力を身につける。	主として人間学群対象 当該学群の学生は「ロシア語基礎」AB両科目をセットで履修すること。他学群・学類の学生も可。 G科目 主に日本語で授業。英語での対応も可能。
35AE012	ロシア語基礎A1	2	0.5	1	春AB	火3	2B409	臼山 利信	基礎文法の習得, その知識を応用した基礎的な読解力, 会話力の習得を目指す。ロシア語基礎(A, B)では簡単な文法事項の学習とコミュニケーション練習をCALL教材や本学作成のマルチメディア教材を用いて行う。実用的なコミュニケーション能力を身につける。	主として生物・資源対象 当該学群の学生は「ロシア語基礎」AB両科目をセットで履修すること。他学群・学類の学生も可。 G科目 主に日本語で授業。英語での対応も可能。
35AG012	ロシア語基礎A1	2	0.5	1	春AB	月4	2B406	岩崎 理恵	基礎文法の習得, その知識を応用した基礎的な読解力, 会話力の習得を目指す。ロシア語基礎(A, B)では簡単な文法事項の学習とコミュニケーション練習をCALL教材や本学作成のマルチメディア教材を用いて行う。実用的なコミュニケーション能力を身につける。	主として応工, エシス, 社工対象 当該学群の学生は「ロシア語基礎」ABの両科目をセットで履修すること。他学群・学類の学生も可。 G科目 主に日本語で授業。英語での対応も可能。
35AH012	ロシア語基礎A1	2	0.5	1	春AB	木3	2B406	加藤 百合	基礎文法の習得, その知識を応用した基礎的な読解力, 会話力の習得を目指す。ロシア語基礎(A, B)では簡単な文法事項の学習とコミュニケーション練習をCALL教材や本学作成のマルチメディア教材を用いて行う。実用的なコミュニケーション能力を身につける。	主として情報学群対象 当該学群の学生は「ロシア語基礎」ABの両科目をセットで履修すること。他学群・学類の学生も可。 G科目
35AN012	ロシア語基礎A1	2	0.5	1	春AB	水6	2B406	臼山 利信, ツイガルニツ カヤ エレナ	基礎文法の習得, その知識を応用した基礎的な読解力, 会話力の習得を目指す。ロシア語基礎(A, B)では簡単な文法事項の学習とコミュニケーション練習をCALL教材や本学作成のマルチメディア教材を用いて行う。実用的なコミュニケーション能力を身につける。	全学群対象 ただし「ロシア語基礎」ABの両科目をセットで履修すること。 G科目 英語で授業。
35BA012	ロシア語基礎B1	2	0.5	1	春AB	水3	2B406	アビヤカヤ オレーシャ ヴィクトロヴ ナ	基礎文法の習得, その知識を応用した基礎的な読解力, 会話力の習得を目指す。ロシア語基礎(A, B)では簡単な文法事項の学習とコミュニケーション練習をCALL教材や本学作成のマルチメディア教材を用いて行う。実用的なコミュニケーション能力を身につける。	主として人文・文化学群対象 当該学群の学生は「ロシア語基礎」AB両科目をセットで履修すること。他学群・学類の学生も可。 ロシア語で授業。 G科目 英語での授業も行なう。
35BB012	ロシア語基礎B1	2	0.5	1	春AB	月5	2B406	アビヤカヤ オレーシャ ヴィクトロヴ ナ	基礎文法の習得, その知識を応用した基礎的な読解力, 会話力の習得を目指す。ロシア語基礎(A, B)では簡単な文法事項の学習とコミュニケーション練習をCALL教材や本学作成のマルチメディア教材を用いて行う。実用的なコミュニケーション能力を身につける。	主として社会・国際学群対象 当該学群の学生は「ロシア語基礎」AB両科目をセットで履修すること。他学群・学類の学生も可。 ロシア語で授業。 G科目 英語での授業も行なう。
35BC012	ロシア語基礎B1	2	0.5	1	春AB	月5	2B406	アビヤカヤ オレーシャ ヴィクトロヴ ナ	基礎文法の習得, その知識を応用した基礎的な読解力, 会話力の習得を目指す。ロシア語基礎(A, B)では簡単な文法事項の学習とコミュニケーション練習をCALL教材や本学作成のマルチメディア教材を用いて行う。実用的なコミュニケーション能力を身につける。	主として人間学群対象 当該学群の学生は「ロシア語基礎」AB両科目をセットで履修すること。他学群・学類の学生も可。 ロシア語で授業。 G科目 英語での授業も行なう。
35BE012	ロシア語基礎B1	2	0.5	1	春AB	木2	2B406	アビヤカヤ オレーシャ ヴィクトロヴ ナ	基礎文法の習得, その知識を応用した基礎的な読解力, 会話力の習得を目指す。ロシア語基礎(A, B)では簡単な文法事項の学習とコミュニケーション練習をCALL教材や本学作成のマルチメディア教材を用いて行う。実用的なコミュニケーション能力を身につける。	主として生物・資源対象 当該学群の学生は「ロシア語基礎」AB両科目をセットで履修すること。他学群・学類の学生も可。 ロシア語で授業。 G科目 英語での授業も行なう。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
35BG012	ロシア語基礎B1	2	0.5	1	春AB	火5	2B406	アフィヤカヤ オレーシャ ヴィクトロヴナ	基礎文法の習得,その知識を応用した基礎的な読解力,会話力の習得を目指す。ロシア語基礎(A,B)では簡単な文法事項の学習とコミュニケーション練習をCALL教材や本学作成のマルチメディア教材を用いて行う。実用的なコミュニケーション能力を身につける。	主として応工,エシス,社工対象 当該学群の学生は「ロシア語基礎」ABの両科目をセットで履修すること。他学群・学類の学生も可。 ロシア語で授業。 G科目 英語での授業の行なう。
35BH012	ロシア語基礎B1	2	0.5	1	春AB	月3	2B406	アフィヤカヤ オレーシャ ヴィクトロヴナ	基礎文法の習得,その知識を応用した基礎的な読解力,会話力の習得を目指す。ロシア語基礎(A,B)では簡単な文法事項の学習とコミュニケーション練習をCALL教材や本学作成のマルチメディア教材を用いて行う。実用的なコミュニケーション能力を身につける。	主として情報学群対象 当該学群の学生は「ロシア語基礎」ABの両科目をセットで履修すること。他学群・学類の学生も可。 ロシア語で授業。 G科目 英語での授業も行なう。
35BN012	ロシア語基礎B1	2	0.5	1	春AB	火6	2B406	アフィヤカヤ オレーシャ ヴィクトロヴナ	基礎文法の習得,その知識を応用した基礎的な読解力,会話力の習得を目指す。ロシア語基礎(A,B)では簡単な文法事項の学習とコミュニケーション練習をCALL教材や本学作成のマルチメディア教材を用いて行う。実用的なコミュニケーション能力を身につける。	全学群対象 ただし「ロシア語基礎」ABの両科目をセットで履修すること。 ロシア語で授業。 G科目 英語での授業も行なう。
35CA012	ロシア語基礎AII	2	1.0	1	秋ABC	火4	2B409	臼山 利信	基礎文法の習得,その知識を応用した基礎的な読解力,会話力の習得を目指す。ロシア語基礎(A,B)では簡単な文法事項の学習とコミュニケーション練習をCALL教材や本学作成のマルチメディア教材を用いて行う。実用的なコミュニケーション能力を身につける。	主として人文・文化学群対象 当該学群の学生は「ロシア語基礎」AB両科目をセットで履修すること。他学群・学類の学生も可。 G科目
35CB012	ロシア語基礎AII	2	1.0	1	秋ABC	金2	2B406	安達 陽一	基礎文法の習得,その知識を応用した基礎的な読解力,会話力の習得を目指す。ロシア語基礎(A,B)では簡単な文法事項の学習とコミュニケーション練習をCALL教材や本学作成のマルチメディア教材を用いて行う。実用的なコミュニケーション能力を身につける。	主として社会・国際学群対象 当該学群の学生は「ロシア語基礎」AB両科目をセットで履修すること。他学群・学類の学生も可。 G科目 主に日本語で授業。英語での対応も可能。
35CC012	ロシア語基礎AII	2	1.0	1	秋ABC	金2	2B406	安達 陽一	基礎文法の習得,その知識を応用した基礎的な読解力,会話力の習得を目指す。ロシア語基礎(A,B)では簡単な文法事項の学習とコミュニケーション練習をCALL教材や本学作成のマルチメディア教材を用いて行う。実用的なコミュニケーション能力を身につける。	主として人間学群対象 当該学群の学生は「ロシア語基礎」AB両科目をセットで履修すること。他学群・学類の学生も可。 G科目 主に日本語で授業。英語での対応も可能。
35CE012	ロシア語基礎AII	2	1.0	1	秋ABC	火3	2B409	臼山 利信	基礎文法の習得,その知識を応用した基礎的な読解力,会話力の習得を目指す。ロシア語基礎(A,B)では簡単な文法事項の学習とコミュニケーション練習をCALL教材や本学作成のマルチメディア教材を用いて行う。実用的なコミュニケーション能力を身につける。	主として生物・資源対象 当該学群の学生は「ロシア語基礎」AB両科目をセットで履修すること。他学群・学類の学生も可。 G科目 主に日本語で授業。英語での対応も可能。
35CG012	ロシア語基礎AII	2	1.0	1	秋ABC	月4	2B406	岩崎 理恵	基礎文法の習得,その知識を応用した基礎的な読解力,会話力の習得を目指す。ロシア語基礎(A,B)では簡単な文法事項の学習とコミュニケーション練習をCALL教材や本学作成のマルチメディア教材を用いて行う。実用的なコミュニケーション能力を身につける。	主として応工,エシス,社工対象 当該学群の学生は「ロシア語基礎」ABの両科目をセットで履修すること。他学群・学類の学生も可。 G科目 主に日本語で授業。英語での対応も可能。
35CH012	ロシア語基礎AII	2	1.0	1	秋ABC	木3	2B406	加藤 百合	基礎文法の習得,その知識を応用した基礎的な読解力,会話力の習得を目指す。ロシア語基礎(A,B)では簡単な文法事項の学習とコミュニケーション練習をCALL教材や本学作成のマルチメディア教材を用いて行う。実用的なコミュニケーション能力を身につける。	主として情報学群対象 当該学群の学生は「ロシア語基礎」ABの両科目をセットで履修すること。他学群・学類の学生も可。 G科目
35CN012	ロシア語基礎AII	2	1.0	1	秋ABC	水6	2B406	臼山 利信, ツィガルニツ カヤ エレナ	基礎文法の習得,その知識を応用した基礎的な読解力,会話力の習得を目指す。ロシア語基礎(A,B)では簡単な文法事項の学習とコミュニケーション練習をCALL教材や本学作成のマルチメディア教材を用いて行う。実用的なコミュニケーション能力を身につける。	全学群対象 ただし「ロシア語基礎」ABの両科目をセットで履修すること。 G科目 英語で授業。
35EA012	ロシア語基礎BII	2	1.0	1	秋ABC	水3	2B406	アフィヤカヤ オレーシャ ヴィクトロヴナ	基礎文法の習得,その知識を応用した基礎的な読解力,会話力の習得を目指す。ロシア語基礎(A,B)では簡単な文法事項の学習とコミュニケーション練習をCALL教材や本学作成のマルチメディア教材を用いて行う。実用的なコミュニケーション能力を身につける。	主として人文・文化学群対象 当該学群の学生は「ロシア語基礎」AB両科目をセットで履修すること。他学群・学類の学生も可。 ロシア語で授業。 G科目 英語での授業も行なう。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
35EB012	ロシア語基礎B1I	2	1.0	1	秋ABC	月5	2B406	アビヤカヤ オレーシャ ヴィクトロヴナ	基礎文法の習得,その知識を応用した基礎的な読解力,会話力の習得を目指す。ロシア語基礎(A,B)では簡単な文法事項の学習とコミュニケーション練習をCALL教材や本学作成のマルチメディア教材を用いて行う。実用的なコミュニケーション能力を身につける。	主として社会・国際学群対象 当該学群の学生は「ロシア語基礎」AB両科目をセットで履修すること。他学群・学類の学生も可。 ロシア語で授業。 6科目 英語での授業も行なう。
35EC012	ロシア語基礎B1I	2	1.0	1	秋ABC	月5	2B406	アビヤカヤ オレーシャ ヴィクトロヴナ	基礎文法の習得,その知識を応用した基礎的な読解力,会話力の習得を目指す。ロシア語基礎(A,B)では簡単な文法事項の学習とコミュニケーション練習をCALL教材や本学作成のマルチメディア教材を用いて行う。実用的なコミュニケーション能力を身につける。	主として人間学群対象 当該学群の学生は「ロシア語基礎」AB両科目をセットで履修すること。他学群・学類の学生も可。 ロシア語で授業。 6科目 英語での授業も行なう。
35EE012	ロシア語基礎B1I	2	1.0	1	秋ABC	木2	2B406	アビヤカヤ オレーシャ ヴィクトロヴナ	基礎文法の習得,その知識を応用した基礎的な読解力,会話力の習得を目指す。ロシア語基礎(A,B)では簡単な文法事項の学習とコミュニケーション練習をCALL教材や本学作成のマルチメディア教材を用いて行う。実用的なコミュニケーション能力を身につける。	主として生物、資源対象 当該学群の学生は「ロシア語基礎」AB両科目をセットで履修すること。他学群・学類の学生も可。 ロシア語で授業。 6科目
35EG012	ロシア語基礎B1I	2	1.0	1	秋ABC	火5	2B406	アビヤカヤ オレーシャ ヴィクトロヴナ	基礎文法の習得,その知識を応用した基礎的な読解力,会話力の習得を目指す。ロシア語基礎(A,B)では簡単な文法事項の学習とコミュニケーション練習をCALL教材や本学作成のマルチメディア教材を用いて行う。実用的なコミュニケーション能力を身につける。	主として応工,エシス,社工対象 当該学群の学生は「ロシア語基礎」ABの両科目をセットで履修すること。他学群・学類の学生も可。 ロシア語で授業。 6科目 英語での授業も行なう。
35EH012	ロシア語基礎B1I	2	1.0	1	秋ABC	月3	2B406	アビヤカヤ オレーシャ ヴィクトロヴナ	基礎文法の習得,その知識を応用した基礎的な読解力,会話力の習得を目指す。ロシア語基礎(A,B)では簡単な文法事項の学習とコミュニケーション練習をCALL教材や本学作成のマルチメディア教材を用いて行う。実用的なコミュニケーション能力を身につける。	主として情報学群対象 当該学群の学生は「ロシア語基礎」ABの両科目をセットで履修すること。他学群・学類の学生も可。 ロシア語で授業。 6科目 英語での授業も行なう。
35EN012	ロシア語基礎B1I	2	1.0	1	秋ABC	火6	2B406	アビヤカヤ オレーシャ ヴィクトロヴナ	基礎文法の習得,その知識を応用した基礎的な読解力,会話力の習得を目指す。ロシア語基礎(A,B)では簡単な文法事項の学習とコミュニケーション練習をCALL教材や本学作成のマルチメディア教材を用いて行う。実用的なコミュニケーション能力を身につける。	全学群対象 ただし「ロシア語基礎」ABの両科目をセットで履修すること。 ロシア語で授業。 6科目 英語での授業も行なう。

ロシア語(選択・自由科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
3540012	応用ロシア語講読I	2	0.5	2-4	秋AB	水6	CA309	小川 暁道	ロシアの社会や文化を紹介するテキストを丹念に読み,確かな読解力と異文化理解能力の伸長を目指す。	全学群対象。原則、「ロシア語基礎」A及びBの履修者に限る。 6科目 主に日本語で授業。英語での対応も可能。
3541012	応用ロシア語作文I	2	0.5	2-4	春AB	火6	2B409	加藤 百合	実用的なロシア語表現の習得に配慮した作文演習。	全学群対象。原則、「ロシア語基礎」A及びBの履修者に限る。 ロシア語で授業。 6科目
3542012	応用ロシア語会話I	2	0.5	2-4	春AB	月6	2B406	アビヤカヤ オレーシャ ヴィクトロヴナ	現代ロシア社会での生活に役立つテキストを活用し,履修者の状況を踏まえながら,実践的な会話能力の伸長を目指す。(中級クラス)	全学群対象。原則、「ロシア語基礎」A及びBの履修者に限る。 ロシア語で授業。 6科目 英語での授業も行なう。
3545012	応用ロシア語講読II	2	1.0	2-4					ロシアの社会や文化を紹介するテキストを丹念に読み,確かな読解力と異文化理解能力の伸長を目指す。	全学群対象。原則、「ロシア語基礎」A及びBの履修者に限る。 2017年度開講せず。 6科目
3546012	応用ロシア語作文II	2	1.0	2-4	秋ABC	火6	2B409	加藤 百合	実用的なロシア語表現の習得に配慮した作文演習。	全学群対象。原則、「ロシア語基礎」A及びBの履修者に限る。 ロシア語で授業。 6科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
3547012	応用ロシア語会話II	2	1.0	2 - 4	秋ABC	月6	2B406	アビヤカヤ オレーシャ ヴィクトロヴナ	現代ロシア社会での生活に役立つテキストを活用し、履修者の状況を踏まえながら、実践的な会話能力の伸長を目指す。(中級クラス)	全学群対象。原則、「ロシア語基礎」A及びBの履修者に限る。ロシア語で授業。G科目 英語での授業も行なう。

ロシア語(2年次履修)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
3531012	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IVA(ロシア語)	2	0.5	2	春AB	月3	2A312	岩崎 理恵	「ロシア語基礎(A,B)」で習得した言語知識を踏まえながら、ロシア語文化圏の文化と社会の理解を深める。特に語彙力の強化と読解力の伸長を重視する。	主として人文・文化(日)対象。「ロシア語基礎」A及びBの履修者に限る。G科目 主に日本語で授業。英語での対応も可能。
3531022	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IVA(ロシア語)	2	0.5	2	春AB	金1	2B406	安達 陽一	「ロシア語基礎(A,B)」で習得した言語知識を踏まえながら、ロシア語文化圏の文化と社会の理解を深める。特に語彙力の強化と読解力の伸長を重視する。	主として人文・文化対象。「ロシア語基礎」A及びBの履修者に限る。G科目 主に日本語で授業。英語での対応も可能。
3531032	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IVA(ロシア語)	2	0.5	2	春AB	月3	2A312	岩崎 理恵	「ロシア語基礎(A,B)」で習得した言語知識を踏まえながら、ロシア語文化圏の文化と社会の理解を深める。特に語彙力の強化と読解力の伸長を重視する。	主として社会・国際対象。「ロシア語基礎」A及びBの履修者に限る。G科目 主に日本語で授業。英語での対応も可能。
3531042	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IVA(ロシア語)	2	0.5	2	春AB	金1	2B406	安達 陽一	「ロシア語基礎(A,B)」で習得した言語知識を踏まえながら、ロシア語文化圏の文化と社会の理解を深める。特に語彙力の強化と読解力の伸長を重視する。	主として社会・国際(国際)対象。「ロシア語基礎」A及びBの履修者に限る。G科目 主に日本語で授業。英語での対応も可能。
3531052	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IVA(ロシア語)	2	0.5	2	春AB	火4	2B406	アビヤカヤ オレーシャ ヴィクトロヴナ	「ロシア語基礎(A,B)」で習得した言語知識を踏まえながら、ロシア語文化圏の文化と社会の理解を深める。特に語彙力の強化と読解力の伸長を重視する。	全学群対象。「ロシア語基礎」A及びBの履修者に限る。G科目 ロシア語で授業。英語での授業も行なう。
3534012	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IVBC(ロシア語)	2	1.0	2	秋ABC	月3	2A312	岩崎 理恵	「ロシア語基礎(A,B)」で習得した言語知識を踏まえながら、ロシア語文化圏の文化と社会の理解を深める。特にリスニング力と会話力の伸長を重視する。	主として人文・文化(日)対象。「ロシア語基礎」A及びBの履修者に限る。G科目 主に日本語で授業。英語での対応も可能。
3534022	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IVBC(ロシア語)	2	1.0	2	秋ABC	金1	2B406	安達 陽一	「ロシア語基礎(A,B)」で習得した言語知識を踏まえながら、ロシア語文化圏の文化と社会の理解を深める。特にリスニング力と会話力の伸長を重視する。	主として人文・文化対象。「ロシア語基礎」A及びBの履修者に限る。G科目 主に日本語で授業。英語での対応も可能。
3534032	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IVBC(ロシア語)	2	1.0	1	秋ABC	月3	2A312	岩崎 理恵	「ロシア語基礎(A,B)」で習得した言語知識を踏まえながら、ロシア語文化圏の文化と社会の理解を深める。特にリスニング力と会話力の伸長を重視する。	主として社会・国際対象 G科目 主に日本語で授業。英語での対応も可能。
3534042	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IVBC(ロシア語)	2	1.0	2	秋ABC	金1	2B406	安達 陽一	「ロシア語基礎(A,B)」で習得した言語知識を踏まえながら、ロシア語文化圏の文化と社会の理解を深める。特にリスニング力と会話力の伸長を重視する。	主として社会・国際(国際)対象。「ロシア語基礎」A及びBの履修者に限る。G科目 主に日本語で授業。英語での対応も可能。
3534052	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IVBC(ロシア語)	2	1.0	2	秋ABC	火4	2B406	アビヤカヤ オレーシャ ヴィクトロヴナ	「ロシア語基礎(A,B)」で習得した言語知識を踏まえながら、ロシア語文化圏の文化と社会の理解を深める。特にリスニング力と会話力の伸長を重視する。	全学群対象。「ロシア語基礎」A及びBの履修者に限る。G科目 ロシア語で授業。英語での授業も行なう。

スペイン語

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
36AA012	スペイン語基礎A1	2	0.5	1	春AB	水3	1C406	宮崎 和夫	スペイン語の文法構造のアウトラインを合理的・体系的に習得することで、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	人文・文化学群対象 当該学群の学生は原則として「スペイン語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語で授業
36AB012	スペイン語基礎A1	2	0.5	1	春AB	月5	1C210	磯田 沙織	スペイン語の文法構造のアウトラインを合理的・体系的に習得することで、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	社会・国際学群対象 当該学群の学生は原則として「スペイン語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語で授業
36AC012	スペイン語基礎A1	2	0.5	1	春AB	金2	1C406	宮崎 和夫	スペイン語の文法構造のアウトラインを合理的・体系的に習得することで、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	人間学群対象 当該学群の学生は原則として「スペイン語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語で授業
36AH012	スペイン語基礎A1	2	0.5	1	春AB	月3	共同利用棟A203	磯田 沙織	スペイン語の文法構造のアウトラインを合理的・体系的に習得することで、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	情報学群対象 当該学群の学生は原則として「スペイン語基礎」AB両科目を履修すること。創成は2年次履修可。 G科目 日本語で授業
36AN012	スペイン語基礎A1	2	0.5	1	春AB	火1	CA309	サノーニ チャモロ パオラ ジョバンナ	スペイン語の文法構造のアウトラインを合理的・体系的に習得することで、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	全学群対象。任意の「スペイン語基礎B1」となるべくセットで履修すること。 G科目 主に英語で授業
36BA012	スペイン語基礎B1	2	0.5	1	春AB	火4	CA309	サノーニ チャモロ パオラ ジョバンナ	スペイン語の会話や発音を中心に学習し、基礎的な表現力の涵養を目指す。	人文・文化学群対象 当該学群の学生は原則として「スペイン語基礎」AB両科目を履修すること。「スペイン語基礎B1」は36BN012で代替してもよい。 G科目 主に英語で授業
36BB012	スペイン語基礎B1	2	0.5	1	春AB	金2	1C310	菱山 アディエネ	スペイン語の会話や発音を中心に学習し、基礎的な表現力の涵養を目指す。	社会・国際学群対象 当該学群の学生は原則として「スペイン語基礎」AB両科目を履修すること。「スペイン語基礎B1」は36BN012で代替してもよい。 G科目 主に日本語で授業。英語での対応可能。
36BC012	スペイン語基礎B1	2	0.5	1	春AB	月5	CA309	藤岡 フリアラス エラス	スペイン語の会話や発音を中心に学習し、基礎的な表現力の涵養を目指す。	人間学群対象 当該学群の学生は原則として「スペイン語基礎」AB両科目を履修すること。「スペイン語基礎B1」は36BN012で代替してもよい。 G科目 日本語で授業。
36BH012	スペイン語基礎B1	2	0.5	1	春AB	木3	5C316	サノーニ チャモロ パオラ ジョバンナ	スペイン語の会話や発音を中心に学習し、基礎的な表現力の涵養を目指す。	情報学群対象 当該学群の学生は原則として「スペイン語基礎」AB両科目を履修すること。「スペイン語基礎B1」は36BN012で代替してもよい。創成は2年次履修可。 G科目 主に英語で授業
36BM012	スペイン語基礎B1	2	0.5	1	春AB	木3	5C316	サノーニ チャモロ パオラ ジョバンナ	スペイン語の会話や発音を中心に学習し、基礎的な表現力の涵養を目指す。	芸術専門学群対象 当該学群の学生は任意の「スペイン語基礎A1」となるべくセットで履修すること。「スペイン語基礎B1」は36BN012で代替してもよい。 G科目 主に英語で授業
36BN012	スペイン語基礎B1	2	0.5	1	春AB	水5	CA410	菱山 アディエネ	スペイン語の会話や発音を中心に学習し、基礎的な表現力の涵養を目指す。	全学群対象。任意の「スペイン語基礎A1」となるべくセットで履修すること。 G科目 主にスペイン語で授業。日本語での対応可能。
36CA012	スペイン語基礎A1I	2	1.0	1	秋ABC	水3	1C406	宮崎 和夫	スペイン語の文法構造のアウトラインを合理的・体系的に習得することで、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	人文・文化学群対象 当該学群の学生は原則として「スペイン語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語で授業。「スペイン語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可。
36CB012	スペイン語基礎A1I	2	1.0	1	秋ABC	月5	1C210	磯田 沙織	スペイン語の文法構造のアウトラインを合理的・体系的に習得することで、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	社会・国際学群対象 当該学群の学生は原則として「スペイン語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語で授業。「スペイン語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
36CC012	スペイン語基礎A1I	2	1.0	1	秋ABC	金2	1C406	宮崎 和夫	スペイン語の文法構造のアウトラインを合理的・体系的に習得することで、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	人間学群対象 当該学群の学生は原則として「スペイン語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語で授業。「スペイン語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
36CH012	スペイン語基礎A1I	2	1.0	1	秋ABC	月3	共同利用棟A203	磯田 沙織	スペイン語の文法構造のアウトラインを合理的・体系的に習得することで、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	情報学群対象 当該学群の学生は原則として「スペイン語基礎」AB両科目を履修すること。創成は2年次履修可。 G科目 日本語で授業。「スペイン語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
36CN012	スペイン語基礎A1I	2	1.0	1	秋ABC	火1	CA309	サノーニ チャモロ パオラ ジョバンナ	スペイン語の文法構造のアウトラインを合理的・体系的に習得することで、基礎的な読解力や語彙の習得を目指す。	全学群対象。任意の「スペイン語基礎B1」となるべくセットで履修すること。 G科目 主に英語で授業。「スペイン語基礎A1」の単位修得者のみ履修申請可
36EA012	スペイン語基礎B1I	2	1.0	1	秋ABC	火4	CA309	サノーニ チャモロ パオラ ジョバンナ	スペイン語の会話や発音を中心に学習し、基礎的な表現力の涵養を目指す。	人文・文化学群対象 当該学群の学生は原則として「スペイン語基礎」AB両科目を履修すること。「スペイン語基礎B1I」は36EN012で代替してもよい。 G科目 主に英語で授業。「スペイン語基礎B1」の単位修得者のみ履修申請可

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
36EB012	スペイン語基礎B1I	2	1.0	1	秋ABC	金2	1C310	菱山 アディエネ	スペイン語の会話や発音を中心に学習し、基礎的な表現力の涵養を目指す。	社会・国際学群対象 当該学群の学生は原則として「スペイン語基礎」AB両科目を履修すること。「スペイン語基礎B1I」は36EN012で代替してもよい。 G科目 主に日本語で授業。英語での対応可能。「スペイン語基礎B1」の単位修得者のみ履修申請可
36EC012	スペイン語基礎B1I	2	1.0	1	秋ABC	月5	CA309	藤岡 フリア ラス エラス	スペイン語の会話や発音を中心に学習し、基礎的な表現力の涵養を目指す。	人間学群対象 当該学群の学生は原則として「スペイン語基礎」AB両科目を履修すること。「スペイン語基礎B1I」は36EN012で代替してもよい。 G科目 日本語で授業。「スペイン語基礎B1」の単位修得者のみ履修申請可
36EH012	スペイン語基礎B1I	2	1.0	1	秋ABC	木3	5C316	サノーニ チャモロ パオラ ジョバンナ	スペイン語の会話や発音を中心に学習し、基礎的な表現力の涵養を目指す。	情報学群対象 当該学群の学生は原則として「スペイン語基礎」AB両科目を履修すること。「スペイン語基礎B1I」は36EN012で代替してもよい。創成は2年次履修可。 G科目 主に英語で授業。「スペイン語基礎B1」の単位修得者のみ履修申請可
36EM012	スペイン語基礎B1I	2	1.0	1	秋ABC	木3	5C316	サノーニ チャモロ パオラ ジョバンナ	スペイン語の会話や発音を中心に学習し、基礎的な表現力の涵養を目指す。	芸術専門学群対象 当該学群の学生は任意の「スペイン語基礎A1I」となるべくセットで履修すること。「スペイン語基礎B1I」は36EN012で代替してもよい。 G科目 主に英語で授業。「スペイン語基礎B1」の単位修得者のみ履修申請可
36EN012	スペイン語基礎B1I	2	1.0	1	秋ABC	水5	CA410	菱山 アディエネ	スペイン語の会話や発音を中心に学習し、基礎的な表現力の涵養を目指す。	全学群対象。任意の「スペイン語基礎A1I」となるべくセットで履修すること。 G科目 主にスペイン語で授業。日本語での対応可能。「スペイン語基礎B1」の単位修得者のみ履修申請可

スペイン語(選択・自由科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3642112	応用スペイン語会話1AI	2	0.5	2-4						全学群対象。原則、「スペイン語基礎」A及びBの履修者に限る。 2017年度開講せず。 G科目
3642212	応用スペイン語会話2AI	2	0.5	2-4	春AB	水4	CA413	菱山 アディエネ	Hablemos de los países del MERCOSUR. En este curso los estudiantes tendrán la posibilidad de mejorar su competencia comunicativa, hablando de temas actuales de los países del MERCOSUR. Los temas de las conversaciones serán diversos, tales como: economía, política, deportes, cultura, derechos humanos, familia, vida social entre otros.	全学群対象 G科目 主にスペイン語で授業
3646112	応用スペイン語作文1AII	2	1.0	2-4						全学群対象。原則、「スペイン語基礎」A及びBの履修者に限る。 2017年度開講せず。 G科目
3647112	応用スペイン語会話1AII	2	1.0	2-4						全学群対象。原則、「スペイン語基礎」A及びBの履修者に限る。 2017年度開講せず。 G科目
3647212	応用スペイン語会話2AII	2	1.0	2-4	秋ABC	水4	CA413	菱山 アディエネ	Festivales y tradiciones latinoamericanas. En este curso los estudiantes tendrán la posibilidad de mejorar su competencia comunicativa, hablando de las celebraciones y fiestas importantes en la cultura de los países latinoamericanos. Hablaremos de temas como: cultura, religión, costumbres sociales, gastronomía, etc. Trataremos de descubrir estos temas respondiendo a las siguientes preguntas: qué, quién, cómo, cuándo, dónde, por qué, etc.	全学群対象。原則、「スペイン語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 主にスペイン語で授業
3647312	応用スペイン語会話3AII	2	1.0	2-4						全学群対象。原則、「スペイン語基礎」A及びBの履修者に限る。 2017年度開講せず。 G科目

スペイン語(2年次履修)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3631012	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IIIA(スペイン語)	2	0.5	2	春AB	木1	CA309	サノーニ チャモロ パオラ ジョバンナ	スペイン語文法への理解を深め、その根底にある世界観に触れつつ、読む、書く、聞く、話すの4技能を総合的に高める。	主として人文・文化学群および知識対象。「スペイン語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 主に英語で授業
3631022	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IIIA(スペイン語)	2	0.5	2	春AB	金1	1C310	菱山 アディエネ	スペイン語文法への理解を深め、その根底にある世界観に触れつつ、読む、書く、聞く、話すの4技能を総合的に高める。	主として人文・文化学群および国際対象。「スペイン語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 主にスペイン語で授業。日本語での対応可能。
3631032	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IIIA(スペイン語)	2	0.5	2	春AB	月3	CA309	藤岡 フリア ラス エラス	スペイン語文法への理解を深め、その根底にある世界観に触れつつ、読む、書く、聞く、話すの4技能を総合的に高める。	主として社会・国際学群および日日対象。「スペイン語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 日本語で授業
3631042	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IIIA(スペイン語)	2	0.5	2					スペイン語文法への理解を深め、その根底にある世界観に触れつつ、読む、書く、聞く、話すの4技能を総合的に高める。	主として人間学群対象。「スペイン語基礎」A及びBの履修者に限る。 2017年度開講せず。 G科目 スペイン語で授業を実施する場合もあり。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3631052	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IIIA(スペイン語)	2	0.5	2	春AB	木6	CA309	宮崎 和夫	スペイン語文法への理解を深め、その根底にある世界観に触れつつ、読む、書く、聞く、話すの4技能を総合的に高める。	全学群対象。「スペイン語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 日本語で授業
3634012	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IIIBC(スペイン語)	2	1.0	2	秋ABC	木1	CA309	サノニー チャモロ パオラ ジョバンナ	スペイン語による日常文化に即したコミュニケーション能力を養成するために、音声または文字によるスペイン語テキストを理解し生成する訓練を行うことで、研究活動や職業生活に必要なスペイン語の習得の前提となる基礎力を固める。	主として人文・文化学群および知識対象。「スペイン語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 主に英語で授業
3634022	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IIIBC(スペイン語)	2	1.0	2	秋ABC	金1	1C310	菱山 アディエネ	スペイン語による日常文化に即したコミュニケーション能力を養成するために、音声または文字によるスペイン語テキストを理解し生成する訓練を行うことで、研究活動や職業生活に必要なスペイン語の習得の前提となる基礎力を固める。	主として人文・文化学群および国際対象。「スペイン語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 主にスペイン語で授業。日本語での対応可能。
3634032	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IIIBC(スペイン語)	2	1.0	2	秋ABC	月3	CA309	藤岡 フリアラス エラス	スペイン語による日常文化に即したコミュニケーション能力を養成するために、音声または文字によるスペイン語テキストを理解し生成する訓練を行うことで、研究活動や職業生活に必要なスペイン語の習得の前提となる基礎力を固める。	主として社会・国際学群および日対対象。「スペイン語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 日本語で授業
3634042	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IIIBC(スペイン語)	2	1.0	2					スペイン語による日常文化に即したコミュニケーション能力を養成するために、音声または文字によるスペイン語テキストを理解し生成する訓練を行うことで、研究活動や職業生活に必要なスペイン語の習得の前提となる基礎力を固める。	主として人間学群対象。「スペイン語基礎」A及びBの履修者に限る。 2017年度開講せず。 G科目 スペイン語で授業を実施する場合もあり。
3634052	ヨーロッパ文化圏の言語と文化IIIBC(スペイン語)	2	1.0	2	秋ABC	木6	CA309	宮崎 和夫	スペイン語による日常文化に即したコミュニケーション能力を養成するために、音声または文字によるスペイン語テキストを理解し生成する訓練を行うことで、研究活動や職業生活に必要なスペイン語の習得の前提となる基礎力を固める。	全学群対象。「スペイン語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 日本語で授業

朝鮮語

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
37AA012	朝鮮語基礎A1	2	0.5	1	春AB	火4	1C305	金 仁和	文法理解を中心とし、基礎的な読解力と語彙力の習得を目指す。	主として人文・文化学群対象。人文・文化学群の学生は「朝鮮語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語で授業を行います。
37AN012	朝鮮語基礎A1	2	0.5	1	春AB	火3	1C305	金 仁和	文法理解を中心とし、基礎的な読解力と語彙力の習得を目指す。	全学群対象。全学群の学生は「朝鮮語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語で授業を行います。
37BA012	朝鮮語基礎B1	2	0.5	1	春AB	水3	CA309	森 勇俊	会話ドリルを中心とし、基本会話の運用力の習得を目指す。	主として人文・文化学群対象。人文・文化学群の学生は「朝鮮語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語で授業を行います。
37BN012	朝鮮語基礎B1	2	0.5	1	春AB	水4	CA309	森 勇俊	会話ドリルを中心とし、基本会話の運用力の習得を目指す。	全学群対象。全学群の学生は「朝鮮語基礎」AB両科目を履修すること。 G科目 日本語で授業を行います。
37CA012	朝鮮語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	火4	1C305	金 仁和	作文を中心とし、基礎的な文章の構成力の習得を目指す。	主として人文・文化学群対象。原則として、「朝鮮語基礎」A1の履修者に限る。 G科目 日本語で授業を行います。
37CN012	朝鮮語基礎A11	2	1.0	1	秋ABC	火3	1C305	金 仁和	作文を中心とし、基礎的な文章の構成力の習得を目指す。	全学群対象。原則として、「朝鮮語基礎」A1の履修者に限る。 G科目 日本語で授業を行います。
37EA012	朝鮮語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	水3	CA309	森 勇俊	読解を中心とし、文章の理解力の習得を目指す。	主として人文・文化学群対象。原則として、「朝鮮語基礎」B1の履修者に限る。 G科目 日本語で授業を行います。
37EN012	朝鮮語基礎B11	2	1.0	1	秋ABC	水4	CA309	森 勇俊	読解を中心とし、文章の理解力の習得を目指す。	全学群対象。原則として、「朝鮮語基礎」B1の履修者に限る。 G科目 日本語で授業を行います。

朝鮮語(選択・自由科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
3740012	応用朝鮮語講読I	2	0.5	2 - 4	春AB	火5	1C304	金 仁和	韓国語基礎で習った基本文型・会話を発展させる。	全学群対象。原則として、「朝鮮語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 主に韓国語で授業を行います。
3741012	応用朝鮮語会話I	2	0.5	2 - 4	春AB	金2	1C304	金 仁和	個人発表とグループディスカッションを通して、高度な韓国語の能力を身につける。	全学群対象。原則として、「朝鮮語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 主に韓国語で授業を行います。
3745012	応用朝鮮語講読II	2	1.0	2 - 4	秋ABC	火5	1C304	金 仁和	様々なテーマで様々な文体の文章の読解と作文ドリルを行う。	全学群対象。原則として、「朝鮮語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 主に韓国語で授業を行います。
3746012	応用朝鮮語会話II	2	1.0	2 - 4	秋ABC	金2	1C304	金 仁和	韓国社会・文化についての調査とプレゼンテーションなどで、韓国語を通して韓国社会・文化の理解を深める。	全学群対象。原則として、「朝鮮語基礎」A及びBの履修者に限る。 G科目 主に韓国語で授業を行います。

朝鮮語(2年次履修)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
3731012	東アジア文化圏の言語と文化IIA(朝鮮語)	2	0.5	2	春AB	金1	1C305	金 仁和	韓国社会・文化を紹介する読解テキストで、豊富な語彙と文型を学ぶ。	全学群対象。原則として、「朝鮮語基礎」ABを履修した者に限る。 G科目 主に日本語で授業を行います。
3734012	東アジア文化圏の言語と文化IIBC(朝鮮語)	2	1.0	2	秋ABC	金1	1C305	金 仁和	様々な日常場面での会話を通して、現代韓国の社会と文化を理解する。	全学群対象。原則として、「朝鮮語基礎」ABを履修した者に限る。 G科目 主に日本語で授業を行います。

アラビア語(平成28年度以前入学者対象科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	
3831012	中東・北アフリカ文化圏の言語と文化IA(アラビア語)		2	0.5	2	春AB	水4	9L102	川上 アビール	中東・北アフリカ地域の中心言語であるアラビア語は、公的場面で用いられる正則文語アラビア語(フスハー)と、日常会話として用いられる口語方言(アンミーヤ)に大別される。本講義では、フスハーを学ぶ一方、適宜、イスラーム、ユダヤ教、キリスト教、バハイ教などの中東・北アフリカの宗教や、湾岸、エジプト、マグレブなど個別地域の文化、筑波や東京で生きるムスリムについても学習することで、アラビア語文化圏に関する総合的理解を深めることを目的とする。	全学群対象。「アラビア語基礎A」(または「アラビア語基礎」)及び「アラビア語基礎B」の既履修者に限り履修申請可。 G科目 初修外国語必修としてアラビア語を履修する場合、所属支援室に履修可否の確認をすること。日本語以外で授業を実施する場合もあり。平成30年度より開講。
3834012	中東・北アフリカ文化圏の言語と文化IBC(アラビア語)		2	1.0	2	秋ABC	水4	9L102	川上 アビール	中東・北アフリカ地域の中心言語であるアラビア語は、公的場面で用いられる正則文語アラビア語(フスハー)と、日常会話として用いられる口語方言(アンミーヤ)に大別される。本講義では、フスハーを学ぶ一方、適宜、イスラーム、ユダヤ教、キリスト教、バハイ教などの中東・北アフリカの宗教や、湾岸、エジプト、マグレブなど個別地域の文化、筑波や東京で生きるムスリムについても学習することで、アラビア語文化圏に関する総合的理解を深めることを目的とする。	全学群対象。「アラビア語基礎A」(または「アラビア語基礎」)及び「アラビア語基礎B」の既履修者に限り履修申請可。 G科目 初修外国語必修としてアラビア語を履修する場合、所属支援室に履修可否の確認をすること。日本語以外で授業を実施する場合もあり。平成30年度より開講。

日本語

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3910312	日本語聴解IA	2	1.0	1・2	春ABC	火5	9P209	酒井 たか子	大学の授業に必要な聴解能力の訓練を行う。聞いて理解できる語彙・表現を増やすとともに、テーマ、話の流れ、要点をつかむ練習を中心に行なう。	学群正規生の留学生1・2年次が対象。 日本語聴解A修得済みの者は履修できない。
3910322	日本語聴解IIB	2	1.0	1・2	秋ABC	火5	9P209	酒井 たか子	大学の授業に必要な聴解能力の訓練を行う。聞いて理解できる語彙・表現を増やすとともに、話し手の意図を汲み取り、予測する力を身につける。	学群正規生の留学生1・2年次が対象。 日本語聴解B修得済みの者は履修できない。
3910412	日本語読解IA	2	1.0	1・2	春ABC	月4	9L101	小野 正樹	大学の授業に必要な読解能力の訓練を行う。春学期は特に要約を行う。毎週授業内で課題を課す。	学群正規生の留学生1・2年次が対象。 日本語読解A修得済みの者は履修できない。
3910422	日本語読解IIB	2	1.0	1・2	秋ABC	月4	9L101	小野 正樹	大学の授業に必要な読解能力の訓練を行う。秋学期は特に関連資料の収集との比較を行う。毎週授業内で課題を課す。	学群正規生の留学生1・2年次が対象。 日本語読解B修得済みの者は履修できない。
3910512	日本語作文IA	2	1.0	1・2	春ABC	木5	9P209	杉浦 千里	短作文練習と宿題のフィードバックと講義を通して、小論文の構成や表現を学び、作文力を身につける。	学群正規生の留学生1・2年次が対象。 日本語作文A修得済みの者は履修できない。
3910522	日本語作文IIB	2	1.0	1・2	秋ABC	木5	9P209	杉浦 千里	短作文練習と宿題のフィードバックと講義を通して、レポートの構成や表現を学び、作文力を身につける。	学群正規生の留学生1・2年次が対象。 日本語作文B修得済みの者は履修できない。
3910612	日本語演習IA	2	1.0	1・2	春ABC	水4	9P209	平形 裕紀子	大学生生活に必要な公の場における日本語でのコミュニケーション能力、基礎的な口頭発表能力を身につけることを目的とし、ディスカッション及びプレゼンテーションを重視したプロジェクトワークを行う。また、問題提起から問題解決に至る方法を協同的、自律的に学ぶ。	学群正規生の留学生1・2年次が対象。 日本語演習IA修得済みの者は履修できない。
3910622	日本語演習IIB	2	1.0	1・2	秋ABC	水4	9P209	平形 裕紀子	大学生生活に必要な公の場における日本語でのコミュニケーション能力、やや抽象的な問題についての口頭発表及びレポート作成能力を身につけることを目的とし、ディスカッション及びプレゼンテーションを重視したプロジェクトワークを行う。	学群正規生の留学生1・2年次が対象。 日本語演習IB修得済みの者は履修できない。
3910712	日本語演習IIIA	2	0.5	1・2	春C	集中	9L101	山田 野絵	大学生生活に必要な公の場におけるコミュニケーション能力を身につける。(コミュニケーション能力を中心に)	学群正規生の留学生1・2年次が対象。 7/7, 7/14, 7/21, 7/28 4-5 限 日本語演習IIIA修得済みの者は履修できない。
3910722	日本語演習IVB	2	0.5	1・2	秋C	集中	9L101	山田 野絵	大学生生活に必要な公の場におけるコミュニケーション能力を身につける。(論理的思考力を中心に)	学群正規生の留学生1・2年次が対象。 1/11, 1/19, 1/26, 2/2 4-5 限 日本語演習IVB修得済みの者は履修できない。

(注) その他、帰国生徒(グローバルコミュニケーション教育センター日本語教育部門長およびクラス担任が受講を認めた者)、学群特別聴講学生(日本語レベルJ7以上)、も受講できる。ただし、必ず授業担当教員と相談して受講許可を得ること。

Japan-Expert(学士)プログラム

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3920112	Japan-Expert日本語中上級話す	2	2.0	1	秋ABC	集中			興味関心のある分野や専門分野について理由や説明を簡潔に話したり、討論したりすることができるようになる。インターンシップ時に必要な会話表現、待遇表現等も使えるようになる。さまざまな問題について、長所と短所、自分の意見が説明できるようになる。	Japan-Expert(学士)プログラム生が受講できる。
3920122	Japan-Expert日本語上級話す	2	2.0	1	秋ABC	集中			社会的な問題や専門分野について、論理的に説明し、議論ができるようになる。グループで発表・ディスカッションを行う際に他の人の意見に関連づけて自分の意見を述べ、より深い議論ができることを目指す。インターンシップ時に的確な報告、待遇表現等ができるようになる。また、専門分野に関する口頭発表や質疑応答ができるようになる。	Japan-Expert(学士)プログラム生が受講できる。
3920212	Japan-Expert日本語中上級聞く	2	2.0	1	秋ABC	集中			日常的だが、やや難易度の高い語彙や内容を含むトピックを用いる。アカデミックな場面での講義の聞き取りも扱う。大切な情報のメモ・要約・操作と、音の変化の理解、人間関係の把握、男女の言葉遣いの把握ができるようになることを目指す。	Japan-Expert(学士)プログラム生が受講できる。
3920222	Japan-Expert日本語上級聞く	2	2.0	1	秋ABC	集中			やや専門的で広い範囲のトピックを用い、アカデミックな場面での講義の聞き取りができるようになる。推測を加えて話の流れを理解することができる。明示されていない話者の意図を理解する、音変化(難)を理解する、敬語などを手掛かりに人間関係(親疎関係、上下関係)を判断する、などができるようになることを目指す。	Japan-Expert(学士)プログラム生が受講できる。
3920312	Japan-Expert日本語中上級読む	2	3.0	1	秋ABC	集中			意見文や論理的な文章の理解ができるようになることを目指す。学習者自身の専門分野の文献も扱い、さまざまなジャンルの文章を読み、グループによる話し合いを通して、読みの共有、意見交換を行う。	Japan-Expert(学士)プログラム生が受講できる。
3920322	Japan-Expert日本語上級読む	2	3.0	1	秋ABC	集中			いろいろなタイプの文章を読み、各テキスト・タイプに特徴的な論理展開の形を理解する。文章の精読/速読を行う。学習者自身の専門分野の文献読解も行う。理解した内容にもとづいて、グループでディスカッションをし、話し合った内容をまとめて発表する。	Japan-Expert(学士)プログラム生が受講できる。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
3920412	Japan-Expert日本語中上級書く	2	2.0	1	秋ABC	集中			やや専門的な話題について、1000字程度の読み手にわかりやすい文章やレポートが書けるようになる。文章構成の型を使って、具体例を挙げたり引用したりしながら、順序立てて意見や報告が書けるようになる。適切な表現や語彙を用いて、説明文や意見文が書けるようになる。また待遇表現を用いたメールの書き方も学ぶ。	Japan-Expert(学士)プログラム生が受講できる。
3920422	Japan-Expert日本語上級書く	2	2.0	1	秋ABC	集中			抽象的な事柄も含め、1500字程度のもたまりのある文章が書けるようになる。専門分野の論文の要約、報告論文の作成もできるようになる。読み手を意識して、論理的に一貫し、構成の整った文章を書く、根拠を挙げて意見を述べる、正しい構文で書く、などができるようになることを目指す。また待遇表現を用いたメールの書き方も学ぶ。	Japan-Expert(学士)プログラム生が受講できる。
3920512	Japan-Expert日本語中上級文法	2	2.0	1	秋ABC	集中			入学前に学習している文法項目を復習し、中上級レベルの文法項目を学ぶ。語形の変化の多い表現を取り上げ、どのような状況でどう使い分けるのか、より詳しく学ぶ。	Japan-Expert(学士)プログラム生が受講できる。
3920522	Japan-Expert日本語上級文法	2	2.0	1	秋ABC	集中			上級レベルの文法項目を学び、書きことば、話しことばに使われている高度な日本語を理解する。円滑なコミュニケーション活動を行うための日本語の語用論的特徴を理解する。	Japan-Expert(学士)プログラム生が受講できる。
3920612	Japan-Expert日本語中上級漢字	2	2.0	1	秋ABC	集中			中級の漢字語彙の読み書きを覚えながら、正確に運用できるようにする。学習者自身の専門分野の漢字語彙も扱う。学習者自身が自分の弱点に気づき、それを克服するための方法を工夫できるようにする。	Japan-Expert(学士)プログラム生が受講できる。
3920622	Japan-Expert日本語上級漢字	2	2.0	1	秋ABC	集中			中上級の漢字語彙の読み書きを覚えながら、正確に運用できるようにする。学習者自身の専門分野の漢字語彙も扱う。学習者自身の専門分野の本や論文、資料等から漢字および漢字語彙を抽出し、使えるようにするための方法を工夫できるようにする。	Japan-Expert(学士)プログラム生が受講できる。
3920712	Japan-Expert日本語中上級総合日本語	2	1.0	1	秋ABC	集中		入山 美保	学類の授業を受講するために必要な日本語力やスキルを総合的に身につける。	Japan-Expert(学士)プログラム生が受講できる。
3920722	Japan-Expert日本語上級総合日本語	2	1.0	1	秋ABC	月1		入山 美保	学類の授業を受講するために必要な日本語力やスキルを総合的に身につけ、日本語運用力を高める。	Japan-Expert(学士)プログラム生が受講できる。
3920812	Japan-Expert専門日本語(アグロノミスト養成コース)	2	1.0	1	秋ABC	集中			日本語を総合的かつ集中的に習得する過程において、アグロノミスト養成コース担当教員から基礎的な知識、専門用語を習得することにより、農学に対する学習意欲を向上させ、今後の専門分野コースへの導入を行う。	Japan-Expert(学士)プログラムアグロノミスト養成コースの学生に限る。
3920822	Japan-Expert専門日本語(ヘルスケアコース)	2	1.0	1	秋ABC	集中		杉本 敬子	日本語を総合的かつ集中的に習得する過程において、ヘルスケアコース担当教員から、基礎的な知識、専門用語、会話表現を習得することにより、日本語に対する学習意欲を向上させ、今後の専門分野コースへの導入を行う。	Japan-Expert(学士)プログラムヘルスケアコースの学生に限る。
3920832	Japan-Expert専門日本語(日本芸術コース)	2	1.0	1	秋ABC	集中			日本語を総合的かつ集中的に習得する過程において、日本芸術コース担当教員から、基礎的な知識、専門用語、会話表現を習得することにより、日本語に対する学習意欲を向上させ、今後の専門分野コースへの導入を行う。	Japan-Expert(学士)プログラム日本芸術コースの学生に限る。
3920842	Japan-Expert専門日本語(日本語教師養成コース)	2	1.0	1	秋ABC	集中		入山 美保	日本語を総合的かつ集中的に習得する過程において、日本語教師養成コース担当教員から、基礎的な知識、専門用語を習得することにより、日本語に対する学習意欲を向上させ、今後の専門分野コースへの導入を行う。	Japan-Expert(学士)プログラム日本語教師養成コースの学生に限る。

短期留学生用：総合日本語

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
3901072	総合日本語4文法A	2	1.0	1	春ABC	火4	9L101	今井 新悟	初中級レベルの文法を学び、使えるようになる。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901082	総合日本語4文法B	2	1.0	1	秋ABC	火4	9L101	今井 新悟	初中級レベルの文法を学び、使えるようになる。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901092	総合日本語4話す聞くA	2	1.0	1	春ABC	金4	9P103	小池 康	身近なテーマや話題に関する簡単な発話を正確に聞き取れるようになる。簡単な発表とその聞き取りができるようになる。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901102	総合日本語4話す聞くB	2	1.0	1	秋ABC	金4	9P103	小池 康	身近なテーマや話題に関する簡単な発話を正確に聞き取れるようになる。簡単な発表とその聞き取りができるようになる。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901112	総合日本語4読む書くA	2	1.0	1	春ABC	木4	9L101	中山 健一	よく知っている事柄について、まとまりのある文章が読めたり、書けたりするようになる。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901122	総合日本語4読む書くB	2	1.0	1	秋ABC	木4	9L101	中山 健一	よく知っている事柄について、まとまりのある文章が読めたり、書けたりするようになる。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901132	総合日本語5文法A	2	1.0	1	春ABC	火3	9L101	今井 新悟	中級前半レベルの文法を学び、使えるようになる。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901142	総合日本語5文法B	2	1.0	1	秋ABC	火3	9L101	今井 新悟	中級前半レベルの文法を学び、使えるようになる。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901152	総合日本語5話す聞くA	2	1.0	1	春ABC	金3	9P103	小池 康	身近な話からやや専門性の高いものを聞き、理解したこと、考えたことを的確に口頭で伝え、自分の意見を話すことができる。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901162	総合日本語5話す聞くB	2	1.0	1	秋ABC	金3	9P103	小池 康	身近な話からやや専門性の高いものを聞き、理解したこと、考えたことを的確に口頭で伝え、自分の意見を話すことができる。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901172	総合日本語5読む書くA	2	1.0	1	春ABC	木3	9L101	柳田 しのぶ	身近な話からやや専門的な事柄について、まとまりのある文章が読めたり、書けたりするようになる。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901182	総合日本語5読む書くB	2	1.0	1	秋ABC	木3	9L101	柳田 しのぶ	身近な話からやや専門的な事柄について、まとまりのある文章が読めたり、書けたりするようになる。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901192	総合日本語1A	2	4.0	1	春ABC	火・水・木・金4	9P102	小野 正樹	初歩的な日常場面でのコミュニケーションができるようになる。話す・聞くの技能においては、単文や簡単な複文が理解でき、単文で産出ができる。読む・書くについては、身近なテーマについて、ひらがな・カタカナ・既習漢字で極簡単な文章が書けて、読める。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901202	総合日本語1B	2	4.0	1	秋ABC	火・水・木・金4	9P102	小野 正樹	初歩的な日常場面でのコミュニケーションができるようになる。話す・聞くの技能においては、単文や簡単な複文が理解でき、単文で産出ができる。読む・書くについては、身近なテーマについて、ひらがな・カタカナ・既習漢字で極簡単な文章が書けて、読める。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。 3901632と同内容。
3901212	総合日本語2A	2	4.0	1	春ABC	火・水・木・金2	9P209	小野 正樹	日本語・日本文化の理解を深めながら、必要な情報をとることなど日常的な場面でのコミュニケーションができるようになる。話す・聞くの技能においては、複文や簡単な段落レベルで理解でき、複文で産出ができる。読む・書くについては、身近なテーマについて、ひらがな・カタカナ・既習漢字でやや長いまとまりのある文章が書けて、読める。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901222	総合日本語2B	2	4.0	1	秋ABC	火・水・木・金2	9P209	小野 正樹	日本語・日本文化の理解を深めながら、必要な情報をとることなど日常的な場面でのコミュニケーションができるようになる。話す・聞くの技能においては、複文や簡単な段落レベルで理解でき、複文で産出ができる。読む・書くについては、身近なテーマについて、ひらがな・カタカナ・既習漢字でやや長いまとまりのある文章が書けて、読める。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。 3901642と同内容。
3901232	総合日本語3A	2	4.0	1	春ABC	火・水・木・金3	9P102	木戸 光子	日本語・日本文化の理解を深めながら、日常的な場面でのコミュニケーションができるようになる。話す・聞くの技能においては、複文や簡単な段落レベルで理解でき、複文や段落で産出ができる。読む・書くについては、身近なテーマについて、ひらがな・カタカナ・既習漢字でやや複雑な文章が書けて、読める。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901242	総合日本語3B	2	4.0	1	秋ABC	火・水・木・金3	9P102	木戸 光子	日本語・日本文化の理解を深めながら、日常的な場面でのコミュニケーションができるようになる。話す・聞くの技能においては、複文や簡単な段落レベルで理解でき、複文や段落で産出ができる。読む・書くについては、身近なテーマについて、ひらがな・カタカナ・既習漢字でやや複雑な文章が書けて、読める。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901252	総合日本語4演習A	2	1.0	1	春ABC	水4	9L101	小林 真紀子	大学の授業を受講するにあたり必要な日本語力およびスキルを身につけ、全般的な日本語運用力を高める。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901262	総合日本語4演習B	2	1.0	1	秋ABC	水4	9L101	小林 真紀子	大学の授業を受講するにあたり必要な日本語力およびスキルを身につけ、全般的な日本語運用力を高める。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901272	総合日本語5演習A	2	1.0	1	春ABC	水3	9L101	長戸 三成子	大学の授業を受講するにあたり必要な日本語力およびスキルを身につけ、全般的な日本語運用力を高める。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
3901282	総合日本語5演習B	2	1.0	1	秋ABC	水3	9L101	長戸 三成子	大学の授業を受講するにあたり必要な日本語力およびスキルを身につけ、全般的な日本語運用力を高める。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901292	総合日本語6文法A	2	1.0	1	春ABC	火2	9L101	平形 裕紀子	中級後半~上級レベルの文法を学び、使えるようになる。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901302	総合日本語6文法B	2	1.0	1	秋ABC	火2	9L101	平形 裕紀子	中級後半~上級レベルの文法を学び、使えるようになる。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901312	総合日本語6話す聞くA	2	1.0	1	春ABC	金2	9L101	堀 恵子	やや専門的な内容の解説やスピーチができ、また聞いて理解できるようになる。また対人関係に基づく表現を正確に使えるようになる。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901322	総合日本語6話す聞くB	2	1.0	1	秋ABC	金2	9L101	堀 恵子	やや専門的な内容の解説やスピーチができ、また聞いて理解できるようになる。また対人関係に基づく表現を正確に使えるようになる。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901332	総合日本語6読む書くA	2	1.0	1	春ABC	木2	9L101	中山 健一	やや専門性の高いものを読み、理解したこと、考えたことを的確に口頭および文章で伝えることができる。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901342	総合日本語6読む書くB	2	1.0	1	秋ABC	木2	9L101	中山 健一	やや専門性の高いものを読み、理解したこと、考えたことを的確に口頭および文章で伝えることができる。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901352	総合日本語6演習A	2	1.0	1	春ABC	水2	9P201	ブッシュネル ケード コンラン	大学の授業を受講するにあたり必要な日本語力およびスキルを身につけ、全般的な日本語運用力を高める。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901362	総合日本語6演習B	2	1.0	1	秋ABC	水2	9P201	ブッシュネル ケード コンラン	大学の授業を受講するにあたり必要な日本語力およびスキルを身につけ、全般的な日本語運用力を高める。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901372	総合日本語7文法A	2	1.0	1	春ABC	火1	9L101	平形 裕紀子	上級レベルの文法を学び、使えるようになる。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901382	総合日本語7文法B	2	1.0	1	秋ABC	火1	9L101	平形 裕紀子	上級レベルの文法を学び、使えるようになる。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901392	総合日本語7話す聞くA	2	1.0	1	春ABC	金1	9L101	酒井 たか子	社会、文化に関する話題について、その内容を理解する。内容をまとめ、それについて自分の意見を他者にわかりやすく説明することができる。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901402	総合日本語7話す聞くB	2	1.0	1	秋ABC	金1	9L101	酒井 たか子	社会、文化に関する話題について、その内容を理解する。内容をまとめ、それについて自分の意見を他者にわかりやすく説明することができる。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901412	総合日本語7読む書くA	2	1.0	1	春ABC	木1	9L101	荒井 未有	専門性の高いものを読み、理解したこと、考えたことを的確に口頭および文章で伝えることができる。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901422	総合日本語7読む書くB	2	1.0	1	秋ABC	木1	9L101	荒井 未有	専門性の高いものを読み、理解したこと、考えたことを的確に口頭および文章で伝えることができる。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901432	総合日本語7演習A	2	1.0	1	春ABC	水1	9L101	山田 野絵	大学の授業を受講するにあたり必要な日本語力およびスキルを身につけ、全般的な日本語運用力を高める。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901442	総合日本語7演習B	2	1.0	1	秋ABC	水1	9P105 9L101	山田 野絵	大学の授業を受講するにあたり必要な日本語力およびスキルを身につけ、全般的な日本語運用力を高める。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901452	様々な日本語IA	2	1.0	1	春ABC	月5	9P201	石田 麻実	方言をはじめ、世代、立場、キャラクターによる表現・ことばなど、様々な日本語に触れ、日本語を楽しむ。日本語に対する知識を深める。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901462	様々な日本語IB	2	1.0	1	秋ABC	月5	9P201	石田 麻実	方言をはじめ、世代、立場、キャラクターによる表現・ことばなど、様々な日本語に触れ、日本語を楽しむ。日本語に対する知識を深める。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901472	様々な日本語IIA	2	1.0	1	春ABC	月5	9L101	小野 正樹	様々なジャンルや目的の日本語に触れ、日本語を楽しむ。日本語に対する知識を深める。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901482	様々な日本語IIB	2	1.0	1	秋ABC	月5	9L101	小野 正樹	様々なジャンルや目的の日本語に触れ、日本語を楽しむ。日本語に対する知識を深める。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901532	制作日本語IA	2	1.0	1	春ABC	火5	9P201	ブッシュネル ケード コンラン	表現を増やすことを目的とする。各自の興味ある分野や専門分野についての表現を学ぶ。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901542	制作日本語IB	2	1.0	1	秋ABC	火5	9P201	ブッシュネル ケード コンラン	表現を増やすことを目的とする。各自の興味ある分野や専門分野についての表現を学ぶ。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901552	制作日本語IIA	2	1.0	1	春ABC	木5	9P203	柳田 しのぶ	日常生活の場面や特定の場所・時間帯で使用される日本語について、演劇を通じて発話のタイミング・自然な日本語の表現等を身につける、それらを使用できるようになる。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901562	制作日本語IIB	2	1.0	1	秋ABC	木5	9P203	柳田 しのぶ	日常生活の場面や特定の場所・時間帯で使用される日本語について、演劇を通じて発話のタイミング・自然な日本語の表現等を身につける、それらを使用できるようになる。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901572	フィールドワーク日本語A	2	1.0	1	春ABC	水5	9P201	平形 裕紀子	生の日本語に触れ、言葉や表現を増やすことを目的とし、身近な日本文化・生活に関連したテーマについて、個人またはグループで様々な方法を用いて言葉を集め、それらをまとめて発表する。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
3901582	フィールドワーク日本語B	2	1.0	1	秋ABC	水5	9P201	平形 裕紀子	生の日本語に触れ、言葉や表現を増やすことを目的とし、身近な日本文化・生活に関連したテーマについて、個人またはグループで様々な方法を用いて言葉を集め、それらをまとめて発表する。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901592	プロジェクトワーク日本語A	2	1.0	1	春ABC	金5	9P203	関口 美緒	各自が設定したテーマに沿ってプロジェクトワークを行う。これまで学習してきた日本語を駆使し、生の日本語に触れ、語彙、表現を広げることを目指す。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901602	プロジェクトワーク日本語B	2	1.0	1	秋ABC	金5	9P203	関口 美緒	各自が設定したテーマに沿ってプロジェクトワークを行う。これまで学習してきた日本語を駆使し、生の日本語に触れ、語彙、表現を広げることを目指す。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3901612	Japanese socio-cultural studies (taught in English) A	2	1.0	1	春ABC	火5	9P203	ルート ヴァン パーレン	Get familiar with Japanese society and culture, and deepen your understanding of Japanese language. (日本の社会や文化などに親しみ、日本語に対する知識を深める。)	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。 英語で授業。
3901622	Japanese socio-cultural studies (taught in English) B	2	1.0	1	秋ABC	火5	9P203	ルート ヴァン パーレン	Get familiar with Japanese society and culture, and deepen your understanding of Japanese language. (日本の社会や文化などに親しみ、日本語に対する知識を深める。)	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。 英語で授業。
3901632	総合日本語1B	2	4.0	1	秋ABC	応談			初歩的な日常場面でのコミュニケーションができるようになる。話す・聞くの技能においては、単文や簡単な複文が理解でき、単文で産出ができる。読む・書くについては、身近なテーマについて、ひらがな・カタカナ・既習漢字で極簡単な文章が書いて、読める。	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。 3901202と同内容。
3901662	Japanese issues (History) (taught in English)	2	1.0	1	春ABC	金5	9L202	山本 千波	Deepen your understanding of Japanese culture and history. (日本の文化や歴史などに対する知識を深める。)	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。 英語で授業。
3901672	Japanese issues (Culture) (taught in English)	2	1.0	1	秋ABC	金5	9L202	山本 千波	Deepen your understanding of Japanese culture and history. (日本の文化や歴史などに対する知識を深める。)	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。 英語で授業。

短期留学生用:漢字

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
3902012	総合漢字1A	2	1.0	1	春ABC	月1	9L101	柳田 しのぶ	漢字の表意性を理解し、字形の識別、構造の識別することができる。日常生活においてよく目にする漢字を調べたり、覚え方を工夫したりすることができる。(BKB L1-11)	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3902022	総合漢字1B	2	1.0	1	秋ABC	月1	9L101	柳田 しのぶ	漢字の表意性を理解し、字形の識別、構造の識別することができる。日常生活においてよく目にする漢字を調べたり、覚え方を工夫したりすることができる。(BKB L1-11)	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。 3902182と同内容。
3902032	総合漢字2A	2	1.0	1	春ABC	月2	9L101	柳田 しのぶ	漢字の字形の構造性を理解し、部首、音符などが識別できる。漢字の訓読みと音読みがわかる。日常生活および学生生活においてよく目にする漢字を調べたり、覚え方を工夫したりすることができる。(BKB L11-22)	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3902042	総合漢字2B	2	1.0	1	秋ABC	月2	9L101	柳田 しのぶ	漢字の字形の構造性を理解し、部首、音符などが識別できる。漢字の訓読みと音読みがわかる。日常生活および学生生活においてよく目にする漢字を調べたり、覚え方を工夫したりすることができる。(BKB L11-22)	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。 3902202と同内容。
3902052	総合漢字3A	2	1.0	1	春ABC	月1	9P201	長戸 三成子	初級の漢字語彙を覚え、音読み、訓読みの読み分けができる。漢字を使ったやさしい読み物が読め、簡単な文を書くことができる。(BKB L23-35)	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3902062	総合漢字3B	2	1.0	1	秋ABC	月1	9P201	長戸 三成子	初級の漢字語彙を覚え、音読み、訓読みの読み分けができる。漢字を使ったやさしい読み物が読め、簡単な文を書くことができる。(BKB L23-35)	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。 3902222と同内容。
3902072	総合漢字4A	2	1.0	1	春ABC	月3	9P202	長戸 三成子	初級校半の漢字語彙を覚え、音読み、訓読みの読み分けができる。漢字を使ったやさしい読み物を辞書を使いながら読め、簡単な作文を書くことができる。(BKB L36-45)	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3902082	総合漢字4B	2	1.0	1	秋ABC	月3	9P202	長戸 三成子	初級校半の漢字語彙を覚え、音読み、訓読みの読み分けができる。漢字を使ったやさしい読み物を辞書を使いながら読め、簡単な作文を書くことができる。(BKB L36-45)	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3902092	総合漢字5A	2	1.0	1	春ABC	月4	9P102	石田 麻実	中級の漢字語彙の読み書きを覚えながら、正確に運用できるようにする。学習者自身が自分の弱点に気づき、それを克服するための方法を工夫できるようにする。(1KB vol.1 L1-5)	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3902102	総合漢字5B	2	1.0	1	秋ABC	月4	9P102	石田 麻実	中級の漢字語彙の読み書きを覚えながら、正確に運用できるようにする。学習者自身が自分の弱点に気づき、それを克服するための方法を工夫できるようにする。(1KB vol.1 L1-5)	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3902112	総合漢字6A	2	1.0	1	春ABC	月3	9P102	加納 千恵子	中上級の漢字語彙の読み書きを覚えながら、正確に運用できるようにする。学習者自身が読みたいものから漢字および漢字語彙を抽出し、使えるようになるための方法を工夫できるようにする。(1KB vol.1 L6-10)	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
3902122	総合漢字6B	2	1.0	1	秋ABC	月3	9P102	加納 千恵子	中上級の漢字語彙の読み書きを覚えながら、正確に運用できるようにする。学習者自身が読みたいものから漢字および漢字語彙を抽出し、使えるようにするための方法を工夫できるようにする。(IKB vol.1 L6-10)	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3902132	総合漢字7A	2	1.0	1	春ABC	月2	9P201	石田 麻実	上級の漢字語彙の読み書きを覚えながら、教育心理学などの文系と、科学技術などの理系分野によって語彙を適切に使い分けられるようにする。学習者自身が読みたいものから漢字および漢字語彙を抽出し、使えるようにするための方法を工夫できる。(IKB vol.2 L1-5)	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3902142	総合漢字7B	2	1.0	1	秋ABC	月2	9P201	石田 麻実	上級の漢字語彙の読み書きを覚えながら、教育心理学などの文系と、科学技術などの理系分野によって語彙を適切に使い分けられるようにする。学習者自身が読みたいものから漢字および漢字語彙を抽出し、使えるようにするための方法を工夫できる。(IKB vol.2 L1-5)	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3902152	総合漢字8A	2	1.0	1	春ABC	月4	9P209	加納 千恵子	上級の漢字語彙の読み書きを覚えながら、地球科学、経済金融、歴史などの専門分野によって語彙を適切に使い分けられるようにする。学習者自身が読みたいものから漢字および漢字語彙を抽出し、使えるようにするための方法を工夫できる。(IKB vol.2 L6-10)	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3902162	総合漢字8B	2	1.0	1	秋ABC	月4	9P209	加納 千恵子	上級の漢字語彙の読み書きを覚えながら、健康、栄養・化学、物理、環境問題、政治などの専門分野によって語彙を適切に使い分けられるようにする。学習者自身が読みたいものから漢字および漢字語彙を抽出し、使えるようにするための方法を工夫できる。(IKB vol.2 L11-16)	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。
3902182	総合漢字1B	2	1.0	1	秋ABC	応談			漢字の表意性を理解し、字形の識別、構造の識別することができる。日常生活においてよく目にする漢字を調べたり、覚え方を工夫したりすることができる。(BKB L1-11)	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。 3902022と同内容。